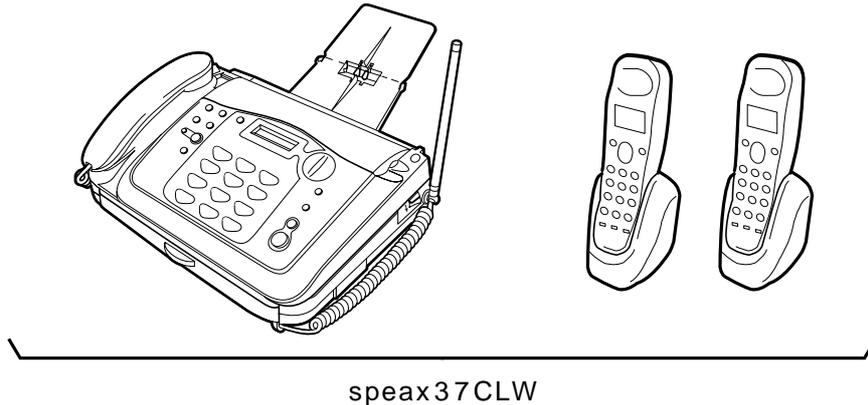


speax37CLWを お買い上げのお客様へ



機器構成

speax37CLWは、speax37CL（付属子機1台付き）に子機がもう1台付属したものですので、取扱方法については、speax37CLの取扱説明書をお読みください。

speax37CLとspeax37CLWとの相違点は、おもに次のとおりです。

付属品について（取扱説明書 参照ページ：p9）_____

speax37CLWの付属品は次のようになります。

- ・子機 : 2台
- ・子機充電器 : 2台
- ・ACアダプタ : 2個
- ・電池パック : 2個

増設できる子機の台数（取扱説明書 参照ページ：p78）_____

speax37CLWは最大2台まで子機を増設できます。付属の子機と合わせて、合計4台となります。

内線番号について（取扱説明書 参照ページ：p25）_____

speax37CLWの親機、子機の内線番号は次のようになります。

- ・内線1：親機
- ・内線2：付属子機1台目
- ・内線3：付属子機2台目
- ・内線4：増設子機1台目
- ・内線5：増設子機2台目
（増設子機は別売です）

 子機間同士の通話はできません。

NECパーソナルファクシミリ

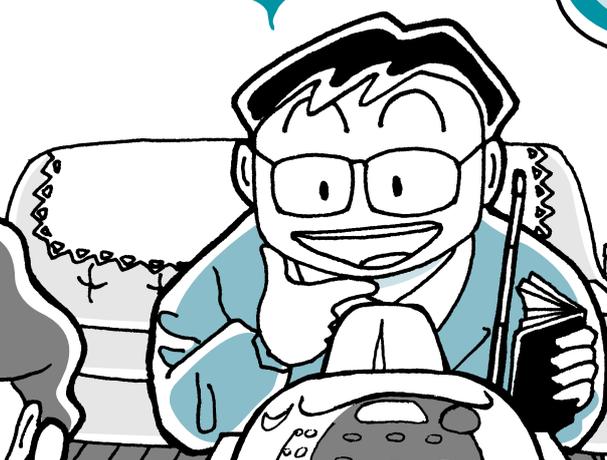
スピークス speax37 CL

取扱説明書

待ち合わせの地図は
ファクス
で送るわ
➔ 34ページ

このメモも
HANDSCANA
でとればいいのか!
➔ 40ページ

らくらく電話帳
ならわたしでもかけ
られるよ!!
➔ 27ページ



留守電
聞いたわ...
げんき?
➔ 43ページ

0077 77セレクトィ.....60ページ
SELECTY

 ナンバー・ディスプレイ.....65ページ

 キャッチホン/
ダイヤルイン72ページ

注意 製品をご使用前に必ず本書をお読みください。
本書はいつでも活用できるように大切に保管ください。

準
備

電
話

フ
ァ
ク
ス
ノ
コ
ピ
ー

ハ
ン
ド
ス
キ
ャ
ナ

留
守
電

便
利
に
使
つ

77
セ
レ
ク
テ
ィ

ナ
ン
バ
ー
・
デ
ィ
ス
プ
レ
ィ

キ
ャ
ッ
チ
ホ
ン
/
ダ
ィ
ヤ
ル
ィ
ン

こ
ん
な
と
き
は

はじめに

このたびは、コードレス留守番電話付きファクシミリ「speax(スピークス)37CL」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

品名	機器構成	備考
speax37CL	親機(本体)と子機1台	増設できる子機の台数は最大3台まで

この取扱説明書で使われているマーク



……… 気を付けていただきたいことが書かれています
この注意を守らないと、操作がうまくできなかつたり、思うように進まないことがあります。注意は必ず守ってご使用ください。



……… 親機の手話器を取る操作を表しています。



……… 充電器から子機を取る操作を表しています。



……… 親機の手話器を戻す操作を表しています。



……… 充電器に子機を戻す操作を表しています。

操作手順中にある などのボタンの絵は、そのボタンを押す操作を表しています。

文章中にある [<] [>] は、親機の [電話帳] ボタンを押す操作を表しています。

文章中にある [] [] は、親機または子機の [電話帳] ボタンを押す操作を表しています。

ご注意

本製品の故障・誤動作、停電あるいは天災などによって本製品が使用できなくなった場合、それに付随して生じる損害(通信・録音等上に生じる機会損失など)に対しては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本製品を改造しないでください。改造・回路変更などを行った場合、当社は一切責任を負いません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用にあたってのお願い

本品のご使用にあたって、NTT東日本またはNTT西日本のレンタル電話機が不要となる場合は、NTT東日本またはNTT西日本へご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、「機器使用料」は不要となります。詳しくは、局番無しの116番(無料)へお問い合わせください。

安全に正しくご使用いただくために - 必ずお読みください -

本製品を安全に正しくお使いいただくための表示について
本書では本製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を表示や図記号で示しています。表示や図記号の意味は次のとおりです。

-  **危険** : 人が死亡するまたは重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
-  **警告** : 人が死亡するまたは重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
-  **注意** : 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

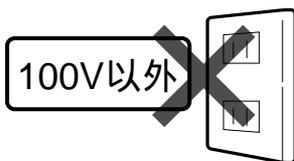


●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

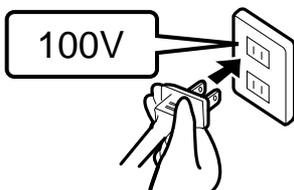
設置についてのご注意

警告

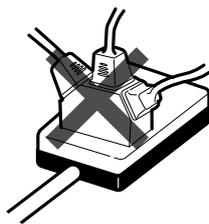
AC 100Vの家庭用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグはAC 100Vコンセントに差し込んでください。やむを得ず、同じコンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、電流値の合計がコンセントの最大値を超えないようにしてください。火災の原因となります。



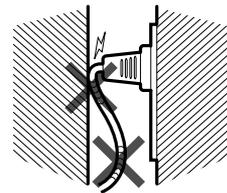
本体の電源コードはたこ足配線にしないでください。テーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となります。



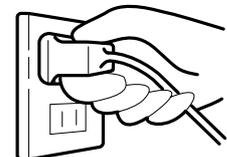
電源プラグおよび子機充電器用ACアダプタの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。火災の原因となります。



電源コードを加工したり、無理に曲げたりねじったり、ひっぱったりしないでください。火災・感電の原因となります。



電源プラグおよび子機充電器用ACアダプタはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となります。



⚠ 注意

安全にお使いいただくために、アース接続をしてください。アース線が取り付けられるところは次の部分です。



必ずアース線を接続せよ

- ・電源コンセントのアース端子
 - ・銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
 - ・接地工事（D種）が行われている接地端子
- 次のようなところには絶対にアース線を取り付けしないでください。
- ・ガス管、電話専用アース線、避雷針、水道管や蛇口

直射日光の当たるところや温度が高いところに置かないでください。



禁止

- ・内部の温度が上がり、火災の原因となります。
- ・変色の原因となります。
- ・コピーやファクスの記録のかすれの原因となります。
- ・誤動作、故障の原因となります。

移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、電話回線接続コードなど外部の接続線を外したことを確認の上行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。漏電して、火災や感電の原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。



禁止

ファクスを受信すると自動的に記録紙を排出します。装置の上に物を置いたり、布をかけたりしないでください。紙が詰まって、故障の原因となります。



禁止

漆など、高温で変色する可能性のある材質の台の上には置かないでください。変色の原因となります。



禁止

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。



禁止

極端に暑い場所（35℃以上）や寒い場所（5℃以下）では使用しないでください。誤動作・故障の原因となります。



禁止

使用するときのご注意

⚠ 警告

本機の上や近くに、花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などが入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。



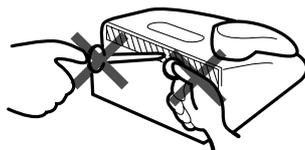
禁止



開口部から内部に金属類を差し込んだり落したりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



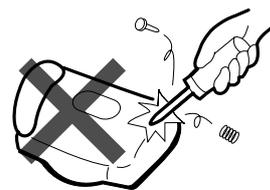
禁止



本機、充電器、および子機充電器用ACアダプタを分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



分解禁止



警告

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。



ぬれ手禁止



本機に水が入ったりしないように、またぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。



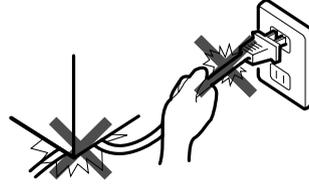
水ぬれ禁止



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものをのせたり、加熱したり、ひっぱったりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



禁止

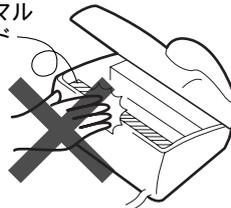


本体内部のサーマルヘッドとその周辺は高温になっています。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。内部の点検、修理はご購入店またはNEC保守サービス受付拠点にご依頼ください。



高温注意

サーマルヘッド



病院内などで使用される場合には、医用電気機器に、電波による影響を与えることも考えられますので、医用電気機器の近く（例えば、手術室や集中治療室内など）ではご使用にならないでください。



禁止



注意

本機のアンテナを誤って目にささないように注意してください。



電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグをコンセントから抜いて、点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。



旅行などで長期間本機をご使用にならないときは安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグをコンセントから抜け

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードをひっぱると、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。



通信やコピー中に電源プラグを抜いたり、本機のカバーを開けたりしないでください。故障の原因となります。



禁止

落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。



禁止

ハンズキャナを落としたり、固いものにぶついたりしないでください。ガラスが破損してけがをしたり、故障の原因となります。



禁止

親機または子機のモニタスピーカに耳を近づけないでください。大音量により耳に負担となる場合があります。



禁止

ゴキブリなどが入ると、故障の原因となることがあります。



⚠ 注意

記録紙交換などで開閉部を閉めるときは、指挟み、指のけがにご注意ください。



指をはさまれないよう注意

もしもこんなときは

⚠ 警告

万一、内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNEC保守サービス受付拠点にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを
コンセント
から抜け

万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店またはNEC保守サービス受付拠点に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

万一、本機を落としたりカバーを破損した場合や、電源コードが傷んだ場合（芯線の露出、断線など）は電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNEC保守サービス受付拠点にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを
コンセント
から抜け

万一、異物が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入店またはNEC保守サービス受付拠点にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。特に小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

⚠ 注意

お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



電源プラグを
コンセント
から抜け

水滴がついた場合は、乾いた布で拭き取ってください。



雷が鳴り出したら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷により、感電の原因となります。

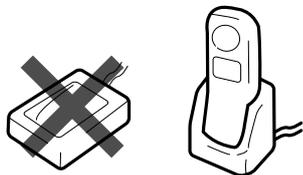


禁止

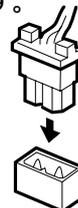
子機を使用するときのご注意

⚠ 危険

付属の充電器以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



電池はコネクタの向きを間違えないように機器内に挿入してください。間違えると、電池の破壊・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



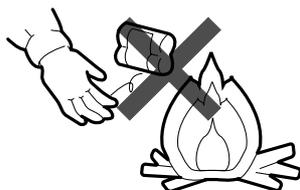
向きを正しく

⚠ 警告

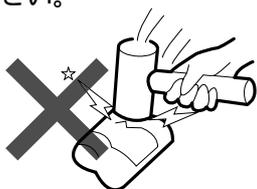
充電器にコインなどの金属物をのせないでください。発熱・やけどの原因となります。



電池パックを廃棄する場合は火の中に投げ入れないでください。爆発して火災・やけどの原因となることがあります。



電池パックは、水や火の中に入れて、加熱や分解をしないでください。



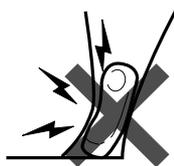
本機で指定されていない電池パックは使用しないでください。電池の破壊、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。



電池パックのコードはショートさせないように注意してください。



子機をねじったり、重いものをのせたりポケットに入れたまま椅子などに強く押しつけたりして圧迫しないでください。子機が破損し、火災・けが・やけどの原因となることがあります。



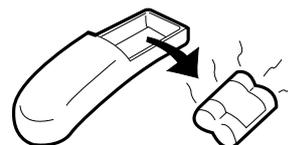
電池パックから液漏れしたり異臭がしたりするときは、ただちに火気から遠ざけてください。



万一、電池パックが液漏れして、液が目に入ったときは、こすらずにすぐにきれいな水でよく洗ったのち、ただちに医師の治療を受けてください。目に傷害を与える恐れがあります。また、漏れた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因となります。



電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発生したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り出し、使用を中止してください。



⚠ 注意

子機を壁掛け用に取り付ける場合は機器の重みにより落下しないよう、堅固に取り付け、設置してください。けがの原因となることがあります。



目次

はじめに	
この取扱説明書で使われているマーク	
安全に正しくご使用いただくために	1
目次	6
speax でこんなことができます	8

準備

はじめにご確認ください	9
各部の名称	10
記録紙について	14
作業の流れ	14
親機を組み立てる	16
記録紙スタッカの取り付け	16
記録紙のセット	17
かんたん時刻セット	18
組み立ての確認	18
子機を組み立てる	19
電池パックの取り付け	20
電話回線につなぐ	21
回線種別の自動設定	22
契約しているサービスの確認	22
お買い上げ時の状態について	22
操作を間違えたときは	22

電話

電話をかける	23
同じ相手にもう一度かける<リダイヤル>	24
電話を受ける	24
保留する	25
転送する	25
親機と子機で通話する<内線通話>	26
らくらく電話帳で電話をかける	27
らくらく電話帳に登録する	28
親機で登録する	28
子機で登録する	29
親機の電話帳を子機に転送する<電話帳転送>	31
通話中の会話を録音する<通話録音>	32
音量を調整する	33
トーン信号に切り替える	33

ファクス/コピー

ファクス/コピーの前に	34
原稿セットのしかた	34

ファクスを送る	35
ファクスを自動で送る<自動送信>	35
相手と話してから送る<手動送信>	35
みんなに送信する	36
ファクスを受ける	37
自動で受ける<ファクス/電話自動切替>	37
手動で受ける	37
送られてきた文書をメモリが記憶する<メモリ代行受信>	38
ファクス情報サービスを利用する	38
コピーを取る	39

ハンドスキャナ

ハンドスキャナの取り外し/取り付け	40
ハンドスキャナの使いかた	40
ハンドスキャナでコピーする	41
ハンドスキャナでファクスを送る	41
原稿を拡大/縮小する	42
読み取り時のメロディを流す/止める	42

留守電

「留守」をセットすると	43
「留守」のセット/解除	44
録音された用件を聞く	44
不要な用件を消す	45
応答メッセージを録音/消去する	45
外出先から留守番電話を操作する<外線リモート>	46
外出先から用件を聞く	47
用件が録音されたら外出先に通知する<用件転送>	47
おやすみモードのセット/解除	48

便利に使う

操作について	49
いろいろな設定	49
自分の電話番号の登録と回線種別の自動設定	49
自分の名前や電話番号などを相手の記録紙に プリントさせる<発信元記録>	50
用件の有無を外出先から簡単に確かめる<ツールセイバ>	50
時計を合わせる<時刻セット>	51
電話に出て相手がファクスだったときは簡単に 受信する<ファクスかんたん受信>	51
おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定する	51
保留メロディを変える	52
着信ベル回数を変える	52
呼出ベル回数を変える	52

ファクスのときはベルを鳴らさない<無鳴動着信>	52
いつも電話で受ける<電話モード>	53
いつもファクスで受ける<ファクス専用モード>	53
ベルの音色/メロディを変える	53
電話をかけてきた相手にメッセージを流す	54
着信メロディを自分で作る<オリジナル着信メロディ>	54
メロディ入力のしかた	55
海外にファクスを送るとき	56
ファクスやコピーの読み取り濃度を変える	56
不達レポートを出力する	56
子機のベルを優先して鳴らす	57
子機の送話音量を全体的に大きくする	57
子機を受話音量を全体的に大きくする	57
子機のキータッチトーンを設定する	57
電話番号リストなどをプリントする	58
親機の電話帳の登録内容(電話番号リスト)をプリントする	58
ナンバー・ディスプレイの着信データをプリントする	58
オリジナル着信メロディの登録内容をプリントする	59
本機の設定状態(システムリスト)をプリントする	59
通信管理レポートをプリントする	59

77セレクトィ

利用できるサービスについて	60
77セレクトィを開始する	61
77セレクトィ利用時の設定	62
77セレクトィを利用しない/再び利用する	62
77セレクトィを利用する	62
おトクな市外回線を利用する	62
001国際電話を利用する	63
着信メロディを取り込む<えらんでメロディ>	63
マイラインについて	63
電話番号が変わったら	64
オンライン通信について	64

ナンバー・ディスプレイ

利用できる機能について	65
表示の見かた	65
必要な設定	66
ナンバー・ディスプレイの設定	66
いろいろな設定	66
おやすみモード中にベルを鳴らす相手を選ぶ<とくていコール>	66
らくらく電話帳に登録している相手にだけ 自作メッセージで応答する	66
かけてくる相手によって着信ベルを変える <着信鳴り分けとプライベートコール>	67
電話番号を通知してこない相手にメッセージを 流す<番号リクエスト>	67
電話を受けたくない相手を設定する<着信拒否>	68

着信データの活用	69
過去にかかってきた相手を確認する<着信データの表示>	69
着信データを消す	69
着信データを使って電話をかける<コールバック>	70
着信データをらくらく電話帳に登録する<かんたん登録>	70
留守中にかけてきた相手を確認する<留守録着信データ>	70
キャッチホン・ディスプレイについて	71
キャッチホン・ディスプレイを設定する	71

キャッチホン/ダイヤルイン

キャッチホンを利用する	72
ダイヤルインサービスを利用する	72
ダイヤルインの登録	74

こんなときは

INS ネット 64 を利用するには	75
パソコンやモデムにつなぐには	75
“カバー/キロクシ カクニン”と表示されたとき	76
記録紙を交換する	76
“ゲンコウ カクニン”と表示されたとき	77
子機について	78
電池を交換する	78
子機を増設するとき	78
お手入れのしかた	79
親機・子機の外装の清掃	79
ハンドスキャナの清掃	79
ローラの清掃	79
“ツウシン イジョウ”が表示されたとき	80
停電したとき	80
困ったときは(Q&A)	81
オプション品・消耗品のご案内	86
お客様ご相談窓口などのご案内	86

仕様	88
操作早わかりガイド	89
機能設定/登録早見表	91
索引	92
文字入力一覧表	

speaxでこんなことができます

一度にたくさんの人へファクスできる

同じ原稿を一回の操作でたくさんの人に送れます



みんなに送信 ▶ p36

自分だけの着信メロディ

好きな曲を登録して、着信ベルに使えます



オリジナル着信メロディ ▶ p54

おトクな回線選びはおまかせ

通話料がおトクな回線を自動選択します



77セレクトイ ▶ p60

電話に出る前に相手を確認

電話がかかってくると、相手の名前や電話番号を表示してくれます



ナンバー・ディスプレイ ▶ p65

リズムにのってHANDSCANA

厚い本でも新聞でも、メロディを聞きながらコピーができます



HANDSCANA ▶ p40

らくらく電話ができる

名前や電話番号を登録しておくで、かんたんに電話がかけられます



らくらく電話帳 ▶ p27

お使いになる前に

ここでは、本機の各部の名称や
組み立てかたなどを説明しています。

はじめにご確認ください

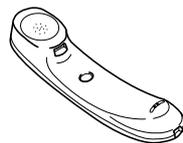
付属品はすべてそろっていますか？

欄にチェック“✓”し、確認してください。

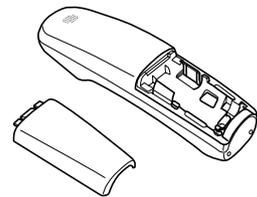
親機（本体）1台



受話器 1個



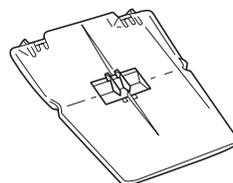
子機 1台（電池カバー付）



電話回線接続コード 1本
（2m）



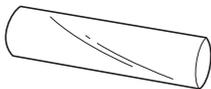
記録紙スタッカ 1個



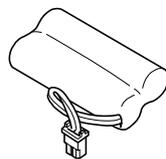
子機充電器 1台
（壁掛け用ネジ2本付）



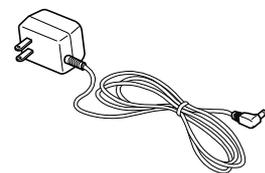
記録紙 1巻（B4サイズ）



電池パック 1個（子機用）



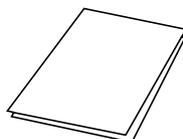
ACアダプタ 1個
（子機充電器用）



取扱説明書（本書）1冊



KDDI 77セレクトィ
ご利用ガイド 一式



保証書 1枚 保証書は大切に保管してください。
保証期間やご購入店名などの記載事項をご確認ください。

各部の名称

本機を組み立てたあとの各部の名称です。

親機の前面

原稿セットガイド
原稿の幅に合わせて。

原稿挿入口

記録紙スタッカ
コピーや受信した文書は、ここに重ねられます。

受話器
補聴器対応（ヒヤリングエイド対応）で、誘導コイルタイプの補聴器をお使いの方にも通話が聞き取りやすい構造になっています。

ダストカバー
原稿をセットするときに開けます。

アンテナ

ダストカバーを開けるとき、このへこみに指をかけます。

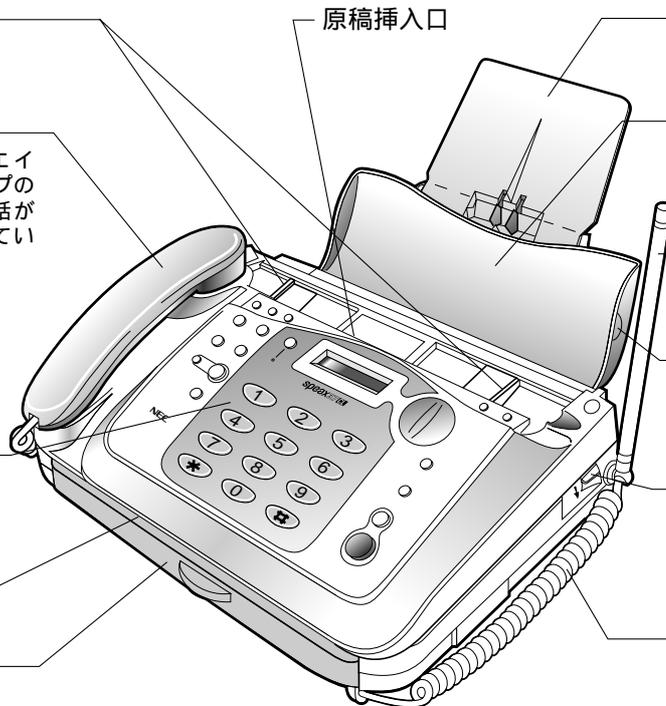
操作パネル
表示部に保護用のシートがついています。

カバー開レバー
カバーを開けるとき、下に押しします。

原稿排出口

ハンズキャナ用コード

ハンズキャナ
手前に引き出すと外れます。戻すときは押し込みます。



親機の背面

記録紙排出口

親機左側面

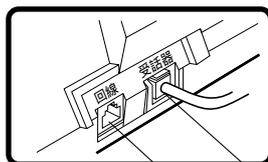
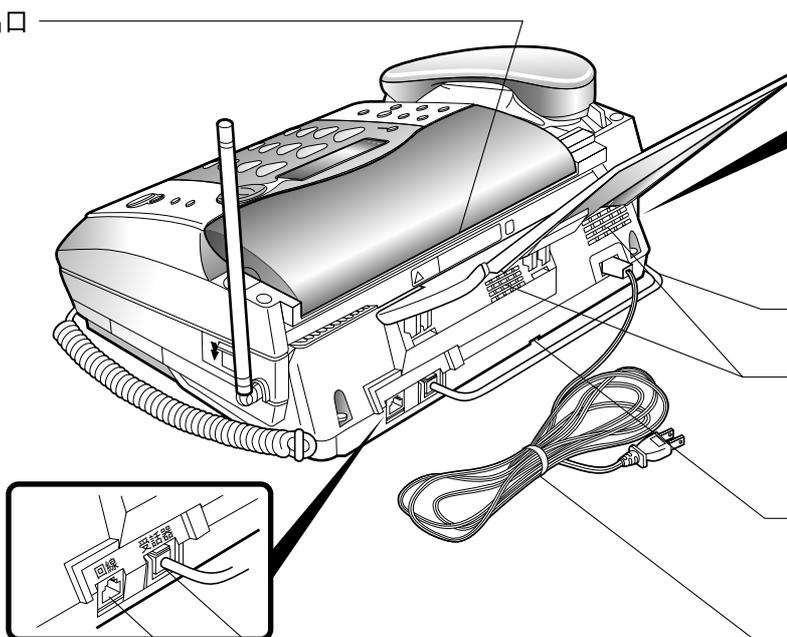
モニタスピーカ
用件を再生すると、ここから聞こえます。

受話器用コード

通風孔
放熱用の穴です。ふさがないようにしてください。

アース端子
底面にアース端子（銀色のネジ）があります。

電源コード



受話器端子

回線端子

電話回線接続コードを接続します。

本機のプラスチックの一部に、光の具合によってキズに見える部分があります。これはプラスチック製作過程で生じるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

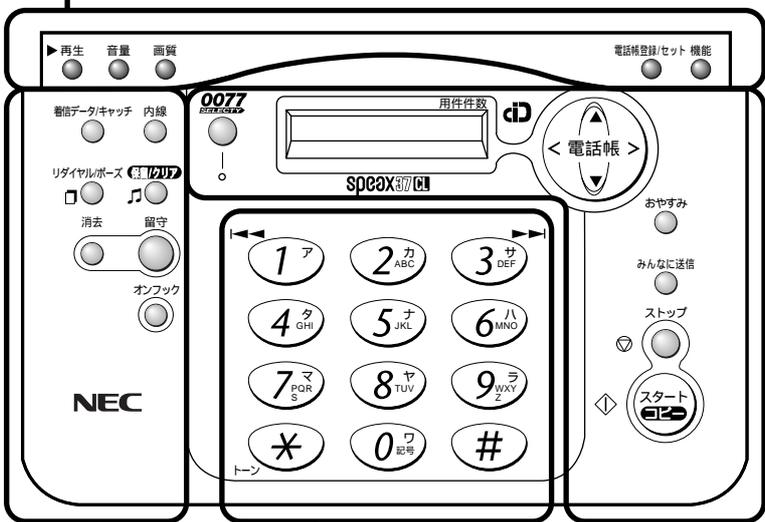
親機のボタンの名称と使いかた (操作パネル)

各種ボタンの使いかたを簡単に説明しています。

操作するときは、ダストカバーを開けてください。

- 再生
 - 再生ボタン ... 用件の再生に使用します。
- 音量
 - 音量ボタン ... 各種音量を調整するときに使用します。
- 画質
 - 画質ボタン ... 画質モードを設定するときに使用します。
- 電話帳登録/セット
 - 電話帳登録/セットボタン ... 電話帳の登録や各種設定のときに使用します。
- 機能
 - 機能ボタン ... 各種設定や登録のときに使用します。

- 電話帳 ... 電話帳に登録されている相手先を選ぶときや、カーソルを左右に移動させるときに使用します。
- おやすみ
 - おやすみボタン ... おやすみモードに設定するときなどに使用します。電話がかかってくると点滅します。
- みんなに送信
 - みんなに送信ボタン ... 同じ原稿を複数の相手先へ一度に送るときに使用します。
- ストップ
 - ストップボタン ... 送信やコピーを途中でやめるとき、登録や設定を途中でやめるときなどに使用します。セットした原稿を排出するときに使用します。
- スタート
 - スタートボタン ... ファックスの送受信や、コピーなどに使用します。
- 0077 SELECT
 - 0077 SELECTボタン ... 77セレクトイを利用するときに使用します。
- 77セレクトイランプ
 - 77セレクトイランプ ... 77セレクトイが作動しているときは緑色、作動していないときは赤色に点灯します。設定を解除しているときは消灯しています。



ディスプレイ表示について → p13

- 着信データ/キャッチ
 - 着信データ/キャッチボタン ... キャッチホンが入ったときに使用します。かかってきた相手の電話番号を表示させたり、電話をかけるときに使用します。(ナンバー・ディスプレイ契約時)
- 内線
 - 内線ボタン ... 子機との内線通話に使用します。
- リダイヤルボース
 - リダイヤルボースボタン ... 電話をかけた相手にもう一度かけるときや、ボースを入力するときに使用します。
- 保留/クリア
 - 保留/クリアボタン ... 電話を保留するときや、各種の登録時、入力内容を消去するときに使用します。
- 消去
 - 消去ボタン ... 用件を消去するときに使用します。
- 留守
 - 留守ボタン ... 留守設定するときなどに使用します。
- オンフック
 - オンフックボタン ... 受話器を置いたまま電話をかけるときに使用します。

- ダイヤルボタン
 - ダイヤルボタン ... ダイヤルするときや文字入力などに使用します。
- 再生
 - 再生ボタン ... 再生中の用件をもう一度聞いたり、ひとつ前の用件を聞くときに使用します。
- 次の用件
 - 再生ボタン ... 再生中の次の用件を聞くときに使用します。
- ダイヤル回線
 - ダイヤル回線ボタン ... ダイヤル回線を使用している方が、トーン(ブッシュ)信号を送りたいときに使用します。

子機のボタンの名称と使いかた

< 前面 >

ディスプレイ表示について → p13

1ア 2カ 0ワ

... ダイヤルボタン
ダイヤルするときや、文字入力などに使います。

トーン

* ... ダイヤル回線を使用している方が、トーン（ブッシュ）信号を送りたいときや、カーソル移動、キータッチトーンのON/OFF設定に使います。

呼出音

... ベル音量をON/OFFするときやカーソル移動に使います。

キャッチ ... キャッチホンを受けるときに使います。

削除

音楽 保留 ... 電話番号や文字の入力を間違えたときに使います。電話を保留するときに使います。

オンフック

... 子機を置いたまま電話をかけるときなどに使います。



外線 ... 電話をかけるときや受けるとき、通話を終了するときなどに使います。

機能 音量 ... 各種の設定や登録のときに使います。

機能 音量 ... 電話帳を使って電話をかけるときなどに使います。

機能 音量 ... 受話音量を調整するときに使います。

グループ

内線 ... 内線通話や、電話帳のグループを選ぶときなどに使います。

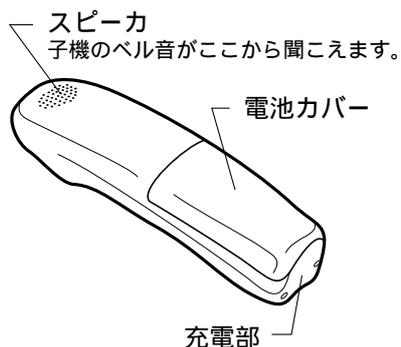
待機中の状態について

子機を充電器から取り上げたあと、以下の操作をして [外線] ボタンが消灯している状態を「待機中」といいます。

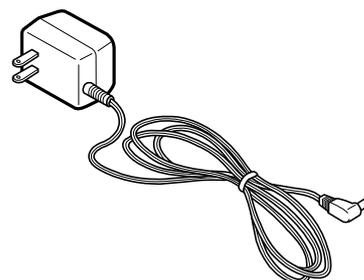


子機の背面と子機充電器と子機充電器用ACアダプタ

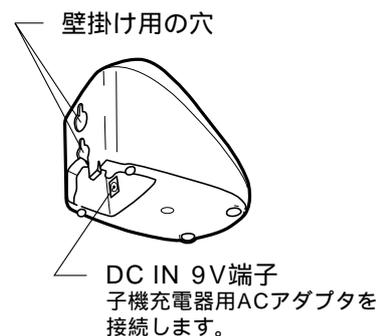
< 背面 >



< 子機充電器用ACアダプタ >



< 子機充電器 >



ディスプレイ表示について

本文中にあるディスプレイ画面は、操作上必要と思われるものだけを表示しています。各操作間の画面については省略されていますので、ご了承ください。

<親機>



16桁×1行で文字を表示します。何も操作をしていないときは、日時と留守録の件数が表示されています。

- ・バックライトは、機能選択中や、通話、ファクス通信、プリントなどの動作中に点灯し、動作終了後、約3秒で消灯します。
- ・バックライトの点灯が約5時間続いたときは、ディスプレイ保護のため消灯します。

<子機>



12桁×2行で文字を表示します。何も操作をしていないときは、内線番号が表示されています。

... ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、電話帳にグループ登録した相手から電話がかかってきたときに、登録したハート、クローバー、ダイヤ、スペードのいずれかのマークが表示されます。



... 子機で親機をリモコン操作しているときに表示されます。

タッチトーン
OFF

... ボタンを押したときに鳴る音（キータッチトーン）を消しているときに表示されます。

ベルOFF

... 呼出音が鳴らないようにしているときに表示されます。

英
カナ

... 電話帳に文字を入力するとき“英”または“カナ”のいずれかが表示されます。

通話時間表示について

電話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。表示される通話時間はあくまでもめやすとしてご利用ください。

親機 ツウワシ'カン 0'05" ... ダイヤル後、約10秒経つと表示され、相手が出ると再度0秒から表示し直されます。

子機 0'05" 充電器から取ると通話時間表示が始まり、相手が出てからも続けて表示されます。また相手が出なくても表示されます。



- ・受話器や子機を戻したあとも約5秒間、通話時間が表示されます。
- ・通話時間が59分59秒を超えたときは、0分00秒から表示し直されます。

記録紙について

記録紙をセットする

記録紙のセット ▶ p17

記録紙がなくなったら

記録紙がなくなると、ディスプレイに“カバーノキロクシ カクニン”と表示されます。そのときは、記録紙を補充してください。

推奨紙

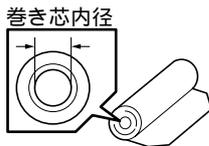
- 普通紙みたいな感熱紙

型名	サイズ	標準価格
SP-A4020P	A4・20m巻	780円
SP-B4020P	B4・20m巻	880円

- 高感度感熱記録紙

型名	サイズ	標準価格
SP-A4030	A4・30m巻	780円
SP-B4030	B4・30m巻	880円

推奨紙以外の記録紙をお使いになる場合、外径62mm以下、巻き芯内径1インチ（25.4mm）のものをお使いください。



- 巻き芯内径1/2インチのものなど、推奨品以外の記録紙を使用すると、記録紙づまりや記録かすれの原因となります。

プリントしたものを保存したい

普通紙みたいな感熱紙は、高感度感熱記録紙に比べて保存に適しています。高感度感熱記録紙は、鉛筆での書き込みがうすれたり、こすると変色したりします。

記録紙の保管について

日光の当たる場所、湿気の多い場所、高温になる場所を避け、乾燥した冷暗所に保管してください。

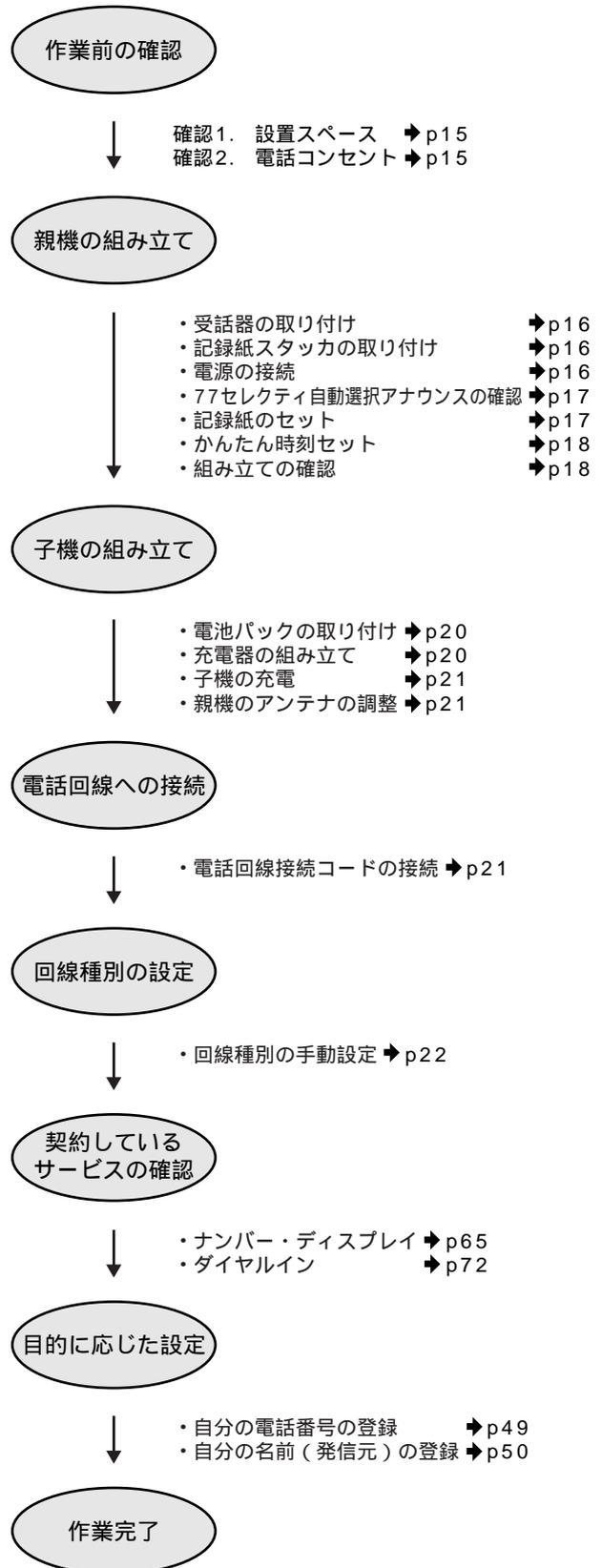
- 塩ビ系プラスチックや青焼紙などと重ねないでください。変色することがあります。
- 品質が劣化した記録紙は使用しないでください。記録紙づまりの原因となります。

“カバーノキロクシ カクニン”と表示された

▶ p76

作業の流れ

本機を組み立て、使えるようになるまでの全体の流れは、次のようになります。

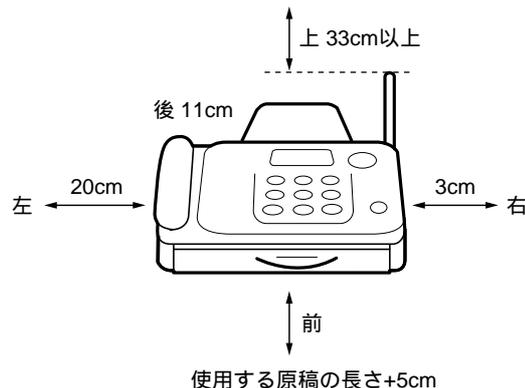


本機を自由にご活用ください

確認1 設置スペース

本機を置く場所には十分なスペースがありますか？
操作や消耗品類の交換、日常点検などを行うため、
必要なスペースを確保してください。

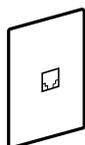
- ・親機は壁に掛けての使用はできません。
- ・水平な場所に設置しないと、正常に使えないことがあります。



確認2 電話コンセント

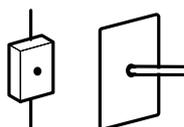
電話コンセントは、どのタイプですか？
コンセントのタイプによって、そのまま接続できないことがあります。コンセントの形を確認してください。

<モジュラ式>



そのまま接続できます。
カチッと鳴るまで差し込んでください。

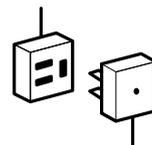
<直接配線（ネジ止め式）>



このままでは本機を接続できません。
NTT東日本またはNTT西日本の窓口などにご相談ください。

- ・接続工事には、工事担任者の資格が必要です。

<3ピンプラグ式>



このままでは本機を接続できません。
市販のモジュラ付電話キャップをお買い求めください。

INSネット64を利用している → p75

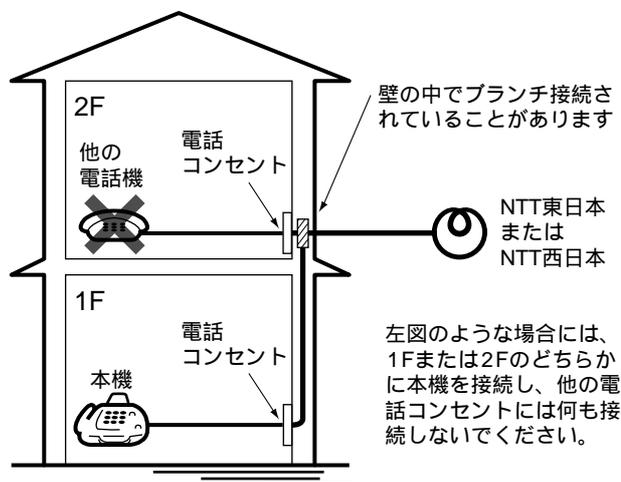
パソコンやモデムと接続したい → p75

- ・他の電話機と本機をブランチ接続（並列接続）にしないでください。
- ・家の中に2つ以上電話コンセントがある場合、壁の中で配線がブランチ接続になっていることがあります（右図）。NTTに確認してください。

ブランチ接続をすると、こんなことが起こります。

- － 電話がかかってきたとき、ブランチ接続されている電話機の呼出ベルが途中で鳴り止むことがあります。
- － ファクスを送受信しているときに、ブランチ接続されている電話機を受話器を上げると、ファクスの画像に異常が起きます。
- － 相手がファクスを送信したとき、ファクスが受信できないことがあります。
- － ダイヤルインサービスやナンバー・ディスプレイ、77セレクトィが利用できません。

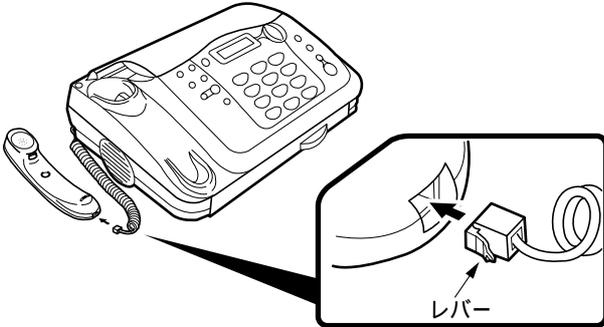
ブランチ接続（並列接続）



親機を組み立てる

受話器の取り付け

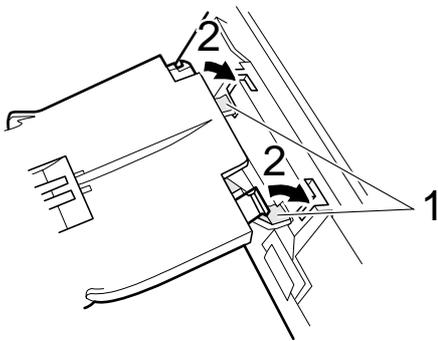
受話器に受話器用コードをカチッと音がするまで差し込みます。



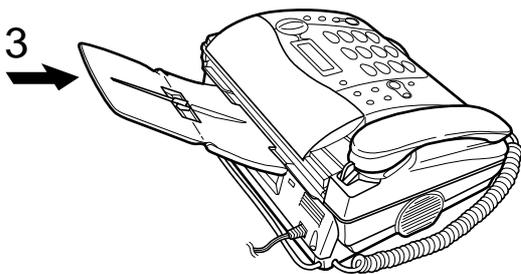
受話器用コードを抜きたい レバーを押さえながら引き抜いてください。

記録紙スタックの取り付け

- 1 記録紙スタックの下側の位置決めを本機の穴に合わせる
- 2 上側のフックを本機の溝に合わせる

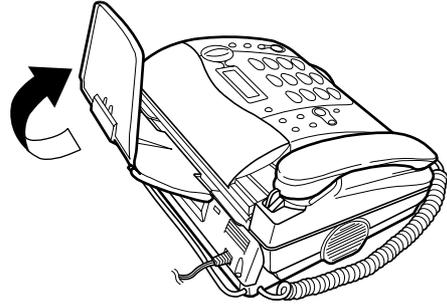


- 3 記録紙スタックの先端を持って、固定されるまで本機に押し込む



記録紙スタックを折り曲げて使いたい

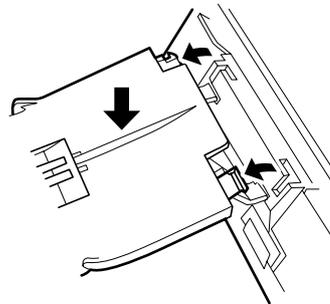
垂直（固定位置）まで記録紙スタックを折り曲げると、後方の設置スペースを削減することができます。



- 記録紙が記録紙スタック上から落下することがあります。
- 記録紙スタック上に記録紙を5枚以上（記録紙スタックを折り曲げていないときは10枚以上）ためると、記録紙づまりの原因となります。
- コピー時にセットできる原稿は5枚までとなります。

記録紙スタックを外したい

記録紙スタックの根元を押し下げて外してください。



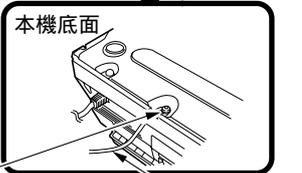
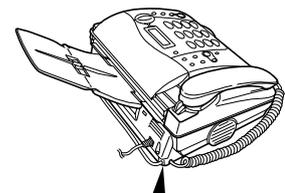
電源の接続

△注意

特に湿気が多い場所で本機を使用する場合は、必ずアース接続をしてください。アース線は付属していませんので、ご用意ください。

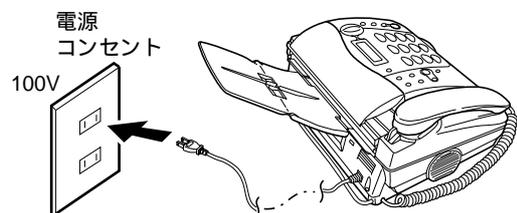
アース接続は、本体を裏返して行います（その際、本体に傷がつかないように布などを敷いてください）。プラスドライバーとアース線を準備してください。

アース線の端子
（銀色のネジ）



電源プラグをコンセントに差し込む

ディスプレイに「カバー/キロック カクコン」と表示されます
77セレクト自動選択アナウンスが流れます



77セレクトィ搭載!

0077市外電話へ自動接続



- 本機には、**0077** (77セレクトィ) が搭載されています。
- 回線の接続 (→ p21) を行うだけで、約1時間後そのまま自動的におトクな0077市外電話サービスをご利用いただけます。
電源を接続したとき、次のようなアナウンスが流れます。
「このファクシミリは、お申し込みをしなくても、KDDIのお得な0077市外電話を自動的に選択します。ご利用を希望されないお客様は、次の操作を行ってください。[77セレクトィ]ボタン[] [77セレクトィ]ボタンと押して、77セレクトィランプが消灯したことを確認してください」
- 市外電話をかけると、ダイヤルした相手先の電話番号、曜日、時間帯によって、KDDIの0077市外電話サービスとNTT回線のうち、通常通話料金のお得な回線を本機が自動的に選択してくれる機能です。
- 登録料金はかかりません。0077市外電話をご利用になった通話料金のみKDDIから請求されます。
- ご利用を希望されない場合には、アナウンスの内容に従って「77セレクトィを利用しない/再び利用する」 (→ p62) の操作を行ってください。

もっと詳しく知りたい

77セレクトィ → p60

77セレクトィについてのお問い合わせ

KDDIカスタマサービスセンター



0077-772 (無料)

フリーコール 受付時間 9:00~21:00 (土・日・祝日も受付)

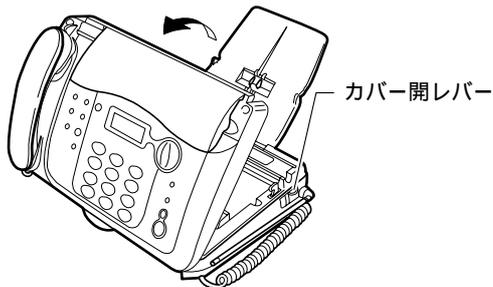
記録紙のセット

- 推奨の記録紙 (→ p14) を使用するか、または巻き芯内径が1インチ (25.4mm) のものを使用してください。

1 カバーを開ける

カバー開レバーを押して開けます

- 受話器を手で支えながらカバーを開けてください。そのまま勢よくカバーを開けると、受話器が落ちる場合があります。

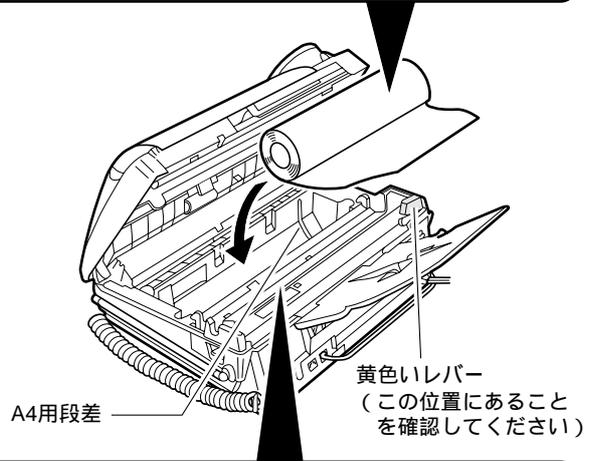


2 記録紙を入れる

A4サイズの記録紙のときは、段差の中に入れます



こすると黒くなる側を下にします



A4用段差

黄色いレバー (この位置にあることを確認してください)

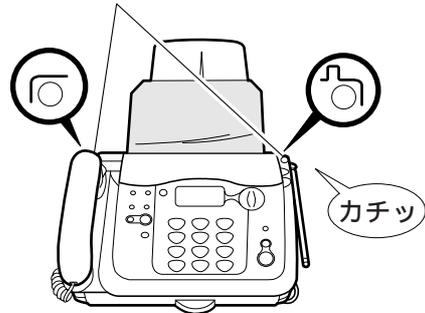
△注意

手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。



3 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、記録紙をカバーではさむようにして、カバーを閉める

ここを押します



カチッ

4 ① または ② を押し、記録紙のサイズを選ぶ

キロクシハ? 1: B4 2: A4

キロクシサイズ B4 ニシマシタ

B4を選択したときの表示

5 約5秒後、自動で記録紙がカットされる

セットした記録紙サイズと設定値について

セットした記録紙サイズと設定値によって、受信した原稿は次のようにプリントされます。

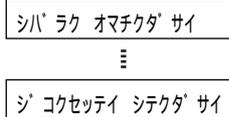
記録紙サイズ	設定値	受信した原稿	
		A4	B4
A4	A4	A4幅	A4に縮小
	B4	A4幅*	A4幅原寸*
B4	A4	A4幅	A4に縮小
	B4	A4幅	B4幅

*はみ出した部分はプリントされません

かんたん時刻セット

記録紙をセットし、記録紙のサイズを選ぶと、ディスプレイに“シバラク オマチクダサイ”と表示されます。続いて、現在の時刻をセットしてください。

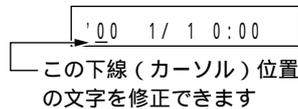
1 ディスプレイの表示が切り替わるまで待つ



2 ダストカバーを開ける

3 電話帳登録/セット ボタンを押す

電話帳登録/セット



4 年月日・時刻を入力する

- この例では「0010011330」と入力します
- 年：西暦の下2桁
 - 月日：1～9は01～09と入力
 - 時刻：24時間制
1～9は01～09と入力

入力を間違えた[<]または[>]を押し、間違えた文字の下にカーソルを移動させて、入力し直してください。

5 電話帳登録/セット ボタンを押す

電話帳登録/セット



ダストカバーに隠れるボタンについて → p11

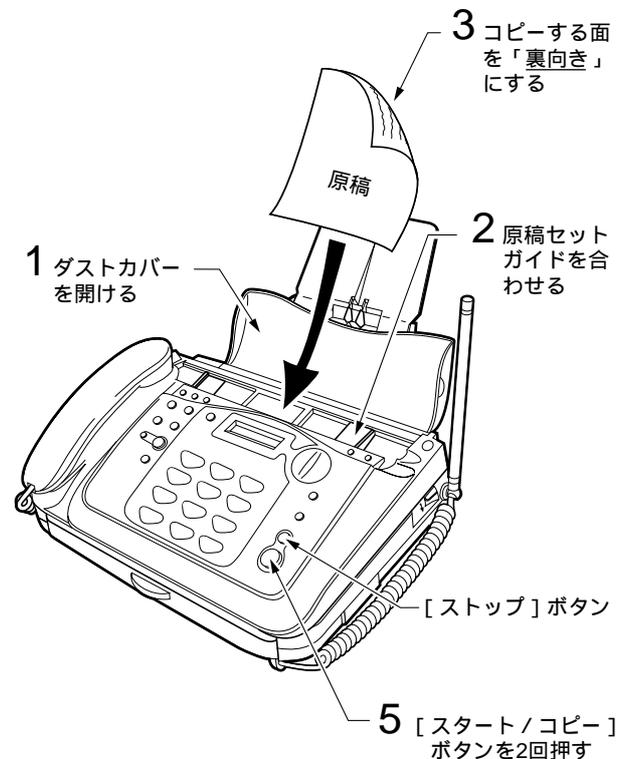
時刻を再セットするとき

時計を合わせる → p51

組み立ての確認

組み立てが正しくできたことを確認するため、コピーを1部取ってみましょう。

- 1 ダストカバーを開ける
- 2 原稿セットガイドを原稿の幅に合わせる
- 3 コピーする面を「裏向き」にして、原稿を軽く差し込む
- 4 原稿が約3cm引き込まれる
- 5  を2回押す



コピーが終わると「ピー」という音がします。

コピーを途中で止めたい[ストップ]ボタンを押してください。

白紙が出てきたとき

- 原稿の裏・表を、逆にセットしたことが考えられます。コピーする面を必ず下に向けてセットし、もう一度コピーしてみてください。
- 記録紙を逆向きにセットしたことが考えられます。印字面を「下側」にセットし直してください。

紙が詰まったとき

“ゲンコウ カクニン”と表示されたとき → p77
“カバー/キロクシ カクニン”と表示されたとき → p76

子機を組み立てる

ここでは、子機の通話範囲や、使用するときのご注意、組み立てかたなどを説明しています。

通話範囲について

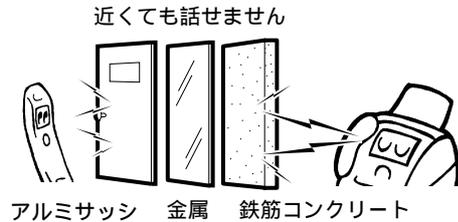
子機を親機から離しすぎると、通話できなくなったり、呼出ベルが鳴らなくなったりします。使用できる範囲は親機と子機間に障害物がない状態で、約100mです。



建物内の異なる階層（上下）や屋外を経由すると、通話できないことがあります。

親機のアンテナは、まっすぐ立ててお使いください。アンテナを倒した状態では、子機で通話できる範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。

親機と子機間に鉄筋コンクリート、金属、アルミサッシなどの障害物がある場合は、電波が届きません。



親機と子機間に何も障害物がなくても、次のような場合は、電波の届く範囲が狭くなったり、通話に雑音が入ることがあります。



・金属製家具の近くなど



・マンションなど鉄筋コンクリートの壁や金属製のドアなどが使用された建物の場合



・蛍光灯などの電気製品の近くなど

子機使用上のご注意

子機は電波を使っているため、特殊な装置により盗聴される恐れがあります。大切な話は親機を使用するなど、注意してお使いください。

通話中に「ピーッ、ピーッ...」という音がしたときは、通話圏外まで離れています。親機に近づいてください。通話圏外のままですと、約5秒後に親機側で保留になります。さらに1分経過すると電話が切れます。

通話中に「ピッピッピッ...」という音がしたときは、電池の充電残量が少なくなっています。このまま通話を続けると、電話が切れ、親機側で保留になります。そのときは親機で通話してください。

近隣で他のコードレス電話機を使っていると、まれに誤動作する場合があります。子機で電話が繋がらない、通話の途中で切れたなどの場合は、いったん切ってもう一度かけ直してください。

車のダッシュボードなど、直射日光の当たるところに放置しないでください。

次のような機器の近くに親機を設置したり、近くで子機を使用したりしないでください。雑音や誤動作の原因となることがあります。

- ・ビジネスホン、モデム、パソコン、ターミナルアダプタ、ワープロ、無線機、コピー機、他のコードレス電話機など
- ・携帯電話、PHS、ポケットベル、充電器、およびACアダプタ
- ・テレビ、ラジオ、蛍光灯、CDプレーヤー、ヘアドライヤー、電子レンジ、ステレオ、電気こたつなど
- ・自動車、オートバイ、ネオンサインなど

ふる場やシャワールームなど、湿度の高いところで使用しないでください。

自動車やオートバイが近くを通ったときや、電気製品や蛍光灯のスイッチを「入」「切」したときなど、雑音が入ることがあります。

ぬれた手で子機を操作したり、子機に水をかけたりしないでください。本製品の子機には防水機能がありませんので故障の原因となります。

電池パックの取り付け

△注意

充電器に置いたままで行わないでください。故障の原因となります。

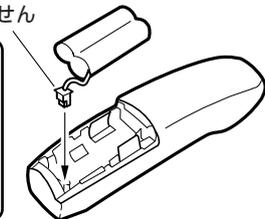
- 電池パックのビニールカバーをはがさないでください。

1 電池パックのコネクタを差し込む

コネクタの向きが違くと差し込めません

△注意

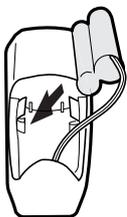
コネクタの向きが合わない状態で、無理に差し込まないでください。発煙、故障の原因となります。



2 電池パックを取り付ける

電池パックを斜めに差し込みます

上から押します



△注意

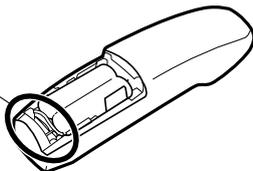
電池パックを上から無理に押し込まないでください。取り付け先のツメが壊れる原因となります。



3 コードを収納する

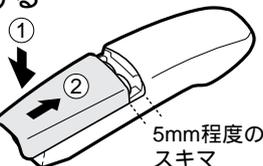


コードを無理に折り曲げないでください



4 電池カバーを取り付ける

子機の溝に合わせ、奥にスライドさせて押し込んでください

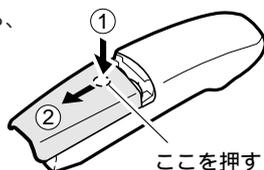


△注意

電池パックのコードを子機と電池カバーの間にはさまないようにしてください。断線・故障の原因となります。

電池カバーを外したい

電池カバーを下に押しながら、手前に引くと外れます。



充電器の組み立て



- テレビやステレオなどと同じコンセントに子機充電器用ACアダプタをつなぐと、雑音の原因となることがあります。できるだけ、別のコンセントにつないでください。近くにコンセントがない場合は、テレビやステレオなどから充電器を離してください。
- 子機充電器用ACアダプタは、いつも電気がきているコンセントに接続してください。充電中に電気が切れたり子機充電器用ACアダプタをコンセントから抜いたり、または充電器から子機が倒れたりすると、[外線]ボタンが点灯し、回線がつながったまま(話中の状態)になることがあります。このときは[外線]ボタンを押し、[外線]ボタンを消灯してください。回線が切れます。

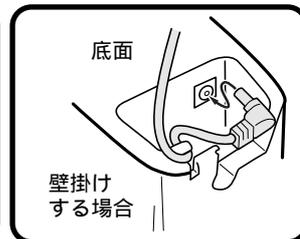
△危険

付属の充電器および子機充電器用ACアダプタ(AD910A)以外を使用しないでください。火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。

△注意

コードを収納する際は、無理に折り曲げないでください。コードが傷つき、断線・故障の原因となります。ぬれた手で子機充電器用ACアダプタを抜き差ししないでください。漏電して、感電の原因となります。子機充電器用ACアダプタ、充電器および子機をぬらしたり、水を入れたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

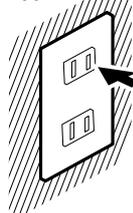
1 充電器にACアダプタを接続する



コードは上図のようにしっかり固定してください

2 ACアダプタのプラグを電源コンセントに差し込む

100V



充電部



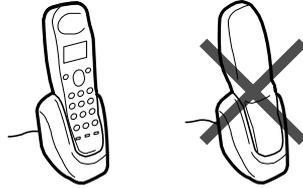
子機の充電

お買い上げのとき：充電されていません

子機を使わないときは、できるだけ充電器に戻しておいてください。

1 ボタン面が前になるように置く

裏返しに置くと、正しく充電されません



2 [外線] ボタンと [内線] ボタンが赤く点灯し、充電が始まる

充電時間について

初めてご使用のときは、9時間以上充電することをおすすめします。十分に充電されていないと、子機を使おうとしたときに「ピーッ、ピピッ」という音がして電話が切れます。このときは、しばらくの間充電すると使えるようになります。

子機の使用可能時間（新品の電池パックでフル充電時）

- ・連続通話時： 約7時間
- ・連続待受時：約200時間

[外線] ボタンと [内線] ボタンがずっと赤く点灯している

充電が完了しても、充電器に置いている間は赤く点灯しています。過充電になることはありません。

⚠ 警告

充電器の充電部に、金属物をのせないでください。発熱・やけどの原因となります。

子機を長時間使わない、または充電できないときは

旅行や引越しなどで、子機を長時間使わない、または充電できないときは、子機の電池パックのコネクタを抜いて保管してください。子機充電器用ACアダプタをコンセントから抜いておいたり、子機を充電器から外して充電しないまま放置すると、電池パックが劣化して使えなくなることがあります。

充電しても、すぐ電池がなくなって使えなくなる

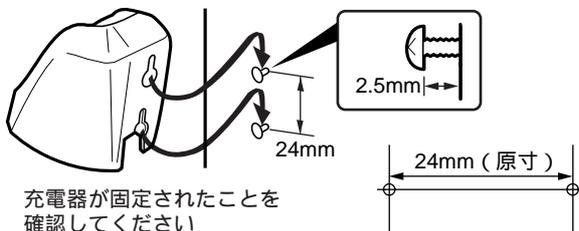
電池パックの寿命がもしません（通常の使用で約2年）。
電池を交換する ▶ p78

子機を増設したい ▶ p78

充電器を壁掛けにしたい

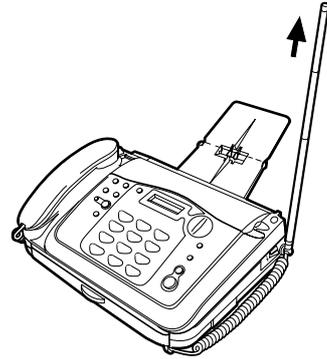
充電器は付属のネジを使うと壁に掛けることができます。

- 1 付属のネジ2本を壁などに取り付け、ネジの頭を2.5mm程度出したままにする（定規として下図をご利用ください）
- 2 充電器の壁掛け用穴をネジに引っかけて、少し下に引く



親機のアンテナの調整

親機のアンテナをまっすぐ立て、のばしてください。アンテナを倒したままでは、子機の通話範囲が狭くなったり、通話中に雑音が入ることがあります。

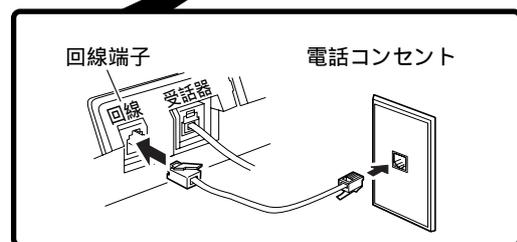
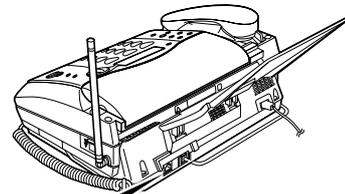


電話回線につなぐ

電話回線接続コードで本機を電話コンセントにつなぎ、電話がかけられることを確認します。

電話回線接続コードの接続

付属の電話回線接続コードの片方を本機背面に差し込み、もう片方を電話コンセントに差し込みます。



INSネット64を利用している

INSネット64を利用するには ▶ p75

準備

電話

ファックス/
コピー

ハンズスキャナ

留守電

便利に使う

77
セレクト
ティ

ナンバー・
ディスプレイ

キャッチホン/
ダイヤルイン

こんなときは

回線種別の手動設定

お買い上げのとき：ダイヤル回線（DP）

プッシュ回線をご利用の方は次の操作を行ってください。ダイヤル回線をご利用の方は、この操作を行う必要はありません。

- 機能
● を押す キノセンタク シテクダ サイ
- 3^サ_{DEF} を押す セツテイ モード
- 電話帳登録/セット
● を押す ヨミトリノウド ..
- 機能
● を5回押す カイセンシュヘ ッ DP
-  を押し、
“PB”を表示させる カイセンシュヘ ッ PB
- 電話帳登録/セット
● を押す カンリョウ

INSネット64を利用している

ターミナルアダプタに本機を接続する場合は、PBに設定してください。

電話ができることを確認する

電話をかけたり、受けたりできることを確認してください。

電話をかけられない

困ったときは ▶ p81

電話をかけられるが、受けられない

ナンバー・ディスプレイの契約と設定が一致しているかどうかを確認してください。

- ・契約している場合.....「利用する」（お買い上げのときのまま）
- ・契約していない場合...「利用する」のままでも問題ありません
ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p66

ダイヤル線を契約している場合は、次のことを確認してください。

- ・ダイヤル線を契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合.....「利用しない」に変更が必要
ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p66
- ・モデムダイヤル線を契約し、ナンバー・ディスプレイを契約していない場合...「利用する」（お買い上げのときのまま）

契約しているサービスの確認

NTTサービスなどを契約している方は、設定が必要な場合があります。

にチェック“✓”し、設定が必要なときは該当ページを見て設定してください。

NTTサービスの契約をしていますか？

- ・キャッチホン
キャッチホンを利用する ▶ p72
- ・ナンバー・ディスプレイ
設定が必要です
ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p66
- ・ダイヤルイン
設定が必要です
ダイヤルインの登録 ▶ p74

お買い上げ時の状態について

お買い上げ時の本機は、ファクスを自動で受けられるように設定されています。自動で受ける ▶ p37

また、お買い上げ時の本機の設定状態については「機能設定 / 登録早見表」で示しています。

機能設定 / 登録早見表 ▶ p91

操作を間違えたときは

・親機の場合

ストップ [ストップ] ボタンを押すと、操作 / 設定がキャンセルされ、待機状態またはひとつ前の状態に戻ります。

・子機の場合

 [機能] ボタンを2秒以上押し続けると、ディスプレイがひとつ前の状態に戻ります。すべての操作をやり直すときは、充電器に戻るか [外線] ボタンを押してください。

電話として使うには

ここでは、電話のいろいろな使いかたを説明しています。

電話をかける



親機で

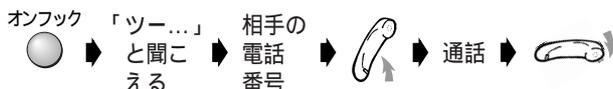
- ・子機で電話中は、かけられません。ディスプレイに“ナイセン2 ショウチュウ”と表示されます。
- ・ファクス受信中やコピー中には、電話をかけられません。

受話器を取ってかける



受話器を置いたままかける

オンフックダイヤル



番号を押し間違えたら [オンフック] ボタンを押し、最初からやり直してください。

番号を確認してからかける



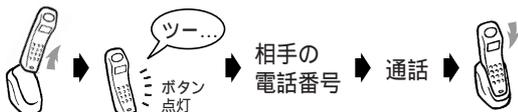
番号を押し間違えたら [保留/クリア] ボタンまたは [ストップ] ボタンを押し、最初からやり直してください。



子機で

- ・親機を使用中には、電話できません。電話をかけようとするとき「ピーピーピー」と音が鳴ります。

充電器に置いてあるとき



番号を押し間違えたら [外線] ボタンをゆっくり2回押し、「ツーン...」という音を確認してから相手の電話番号をダイヤルしてください。

「ツーン...」と聞こえないとき [外線] ボタンを押してください。

充電器に置いていないとき



[外線] ボタンの代わりに [オンフック] ボタンを押してもかけられます。

番号を押し間違えたら [外線] ボタンを押し、最初からやり直してください。

番号を確認してからかける



番号を押し間違えたら [削除/保留] ボタンを押すごとに、1文字ずつ取り消すことができます。間違えた番号まで戻ってやり直してください。

充電器に置いていないとき そのまま相手の電話番号をダイヤルし、確認してから [外線] ボタンを押してください。

相手の声を大きくしたい

受話音量 → p33



[オンフック] ボタンの使いかた

- ・ [オンフック] ボタンを押すと受話器または子機を持たずに電話がかけられます (オンフックダイヤル)。
- ・ 親機の場合、通話中に [オンフック] ボタンを押してから受話器を戻すと、通話が切れずにスピーカから相手の声が聞こえます。子機の場合、通話中に [オンフック] ボタンを押すと、スピーカから相手の声が聞こえます。
- ・ 子機で通話中に [オンフック] ボタンを押して、スピーカから相手の声を聞いたあと再度相手と話したいときは、もう一度 [オンフック] ボタンを押してから通話をしてください。
- ・ オンフック中は、こちらの声は相手に聞こえません。

保留する

通話の途中で相手を待たせるときに、メロディ音を流すことができます。メロディ音が流れている間は、こちらの声は相手に聞こえません。

- ・10分以上保留にしたら電話は切れます。
- ・内線通話の保留はできません。



保留中に受話器を戻すと 電話は切れません。受話器を取ると保留が解除され、話ができます。

保留のあと子機で話をするとき

親機で保留したあと、受話器を戻して子機を取ると、子機で通話できます。



保留中に充電器に戻すと 電話は切れません。充電器から取ると話ができます。

保留のあと親機で話をするとき

子機で保留したあと、充電器に戻して親機を受話器を取ると保留が解除され、親機で通話できます。

保留中のメロディを変えたい

保留メロディは、「聖者の行進」または「茶色の小瓶」のうち、いずれかを選べます。保留メロディを変える → p52

転送する

かかってきた電話を親機から子機に、または子機から親機に転送することができます。



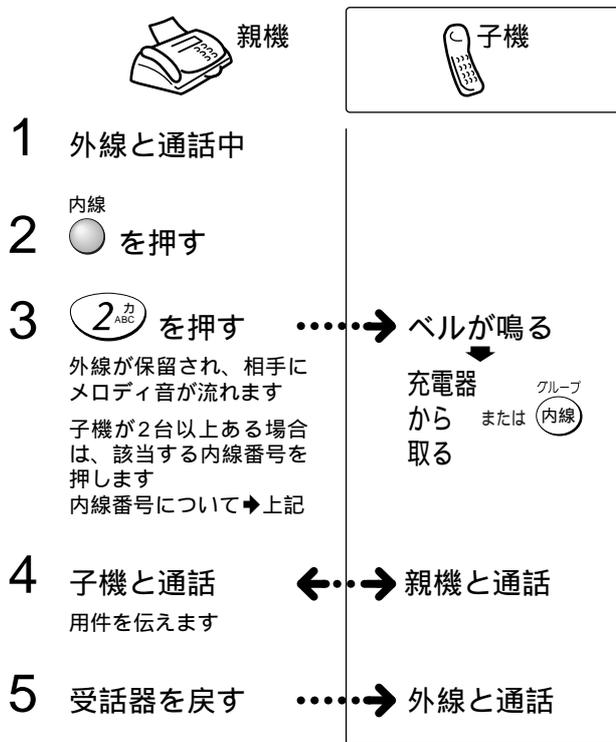
内線番号について

親機や子機には、内線番号が割り当てられています。

- ・内線1：親機
- ・内線2：付属子機
- ・内線3：増設子機1台目
- ・内線4：増設子機2台目
- ・内線5：増設子機3台目
(増設子機は別売です)

親機、子機すべてを呼び出すには、内線番号の代わりに [*] を押します。

親機から子機に転送する



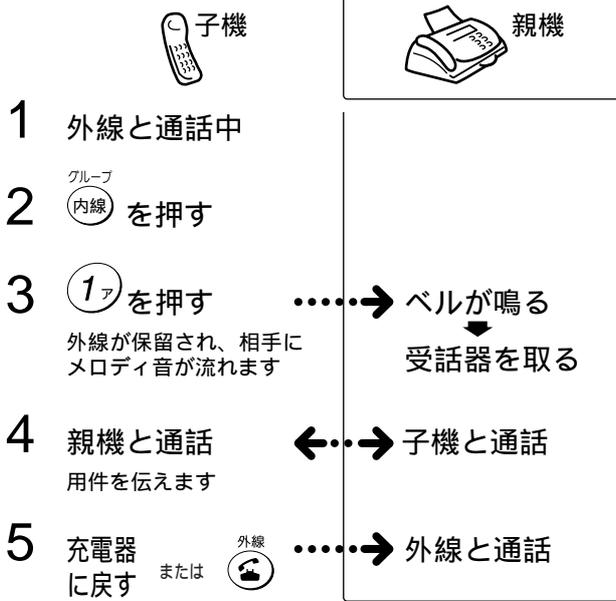
子機が出ない

[内線] ボタンを押すと、外線との通話に戻れます。

子機に切り替えたい(1人で転送したい)

手順2で [保留/クリア] ボタンを押し、受話器を戻してから子機を取る、または [外線] ボタンを押すと、子機で外線と通話できます。

子機から親機に転送する



親機が出ない

[グループ/内線] ボタンを押すと、外線との通話に戻れます。

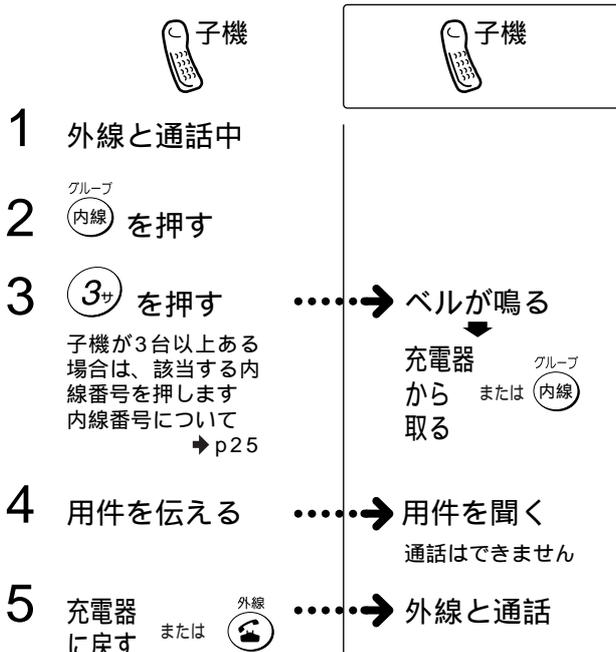
親機に切り替える (1人で転送したい)

手順2で[削除/保留]ボタンを押し、子機を充電器に戻すか[外線]ボタンを押したあと、親機の受話器を取ると、親機で外線と通話ができます。

子機から子機に転送する

子機を2台以上お使いの方だけお読みください。

・子機同士で話をすることはできません。転送する子機から最大20秒間、一方的に用件を伝えることができます。20秒過ぎると、自動的に外線が転送されます。



子機が出ない

[グループ/内線] ボタンを押すと、外線との通話に戻れます。

親機と子機で通話する

内線通話

親機と子機で通話をすることができます。

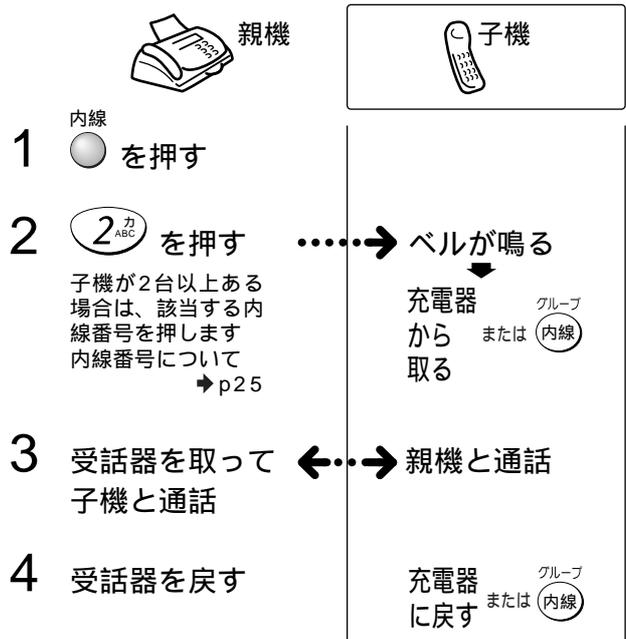
- ・内線通話は保留できません。
- ・どちらかが外線で通話中のときは、内線通話はできません。
- ・内線の呼出中や、内線通話中に外線がかかってくると、内線の呼び出しや内線通話が中断し、外線のベルが鳴ります。
- ・子機同士(子機を増設した場合)の内線通話はできません。また三者通話はできません。
- ・親機と子機の両方をオンフックにすると、内線通話できません。



内線呼出音の鳴りかた



親機から子機にかける



子機から親機にかける



- 1 待機中
→ p12
- 2 を押す
- 3 を押す
.....→ ベルが鳴る
↓
受話器を取る
- 4 親機と通話 ←.....→ 子機と通話
- 5 充電器に戻す または

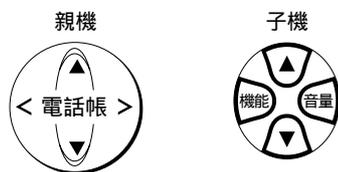
らくらく電話帳で電話をかける

あらかじめ電話帳に登録しておく、かんたんに電話をかけることができます。

らくらく電話帳に登録する → p28



[電話帳] ボタンの使いかた



・親機

[] ...登録されている先頭の相手先が表示されます。

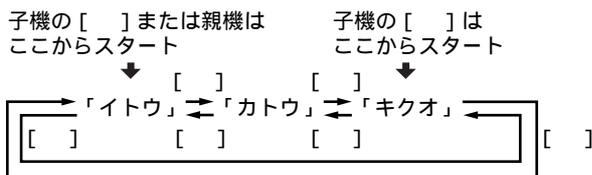
・子機

[] 登録されている先頭の相手先が表示されます。
[] ...リダイヤルやナンバー・ディスプレイ着信データが残っていると、電話帳に登録されている末尾の相手先より優先して表示されます。

・親機・子機 共通

[] または [] を押しごとに相手先が切り替わります。
[] または [] を押し続けると早送りされます。

例：「イトウ」「カトウ」「キクオ」が登録されているとき



電話帳の相手先名は50音順に表示されます

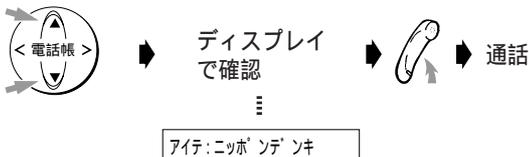
登録するとき相手先名の前に空白を入れたり、アルファベットや数字などを入力すると次の順で表示されます。

空白+文字 数字 カナ(50音順) アルファベット
記号 相手先名のない電話番号



・子機に登録してある電話帳は使用できません。

相手先を確認してからかける



[電話帳] ボタンを押す前に受話器を取った

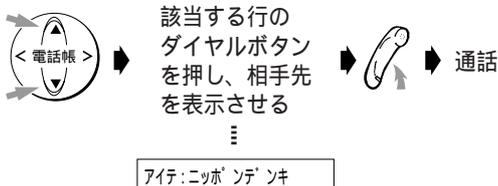
相手先を表示させたあと [スタート/コピー] ボタンを押すとかけられます。ただし [スタート/コピー] ボタンを押すまでに時間がかかると、電話をかけられない場合があります。受話器を置いたまま、先に相手先を表示させてからかけることをおすすめします。

相手先を素早く探してかける

- ・ディスプレイに相手先が表示されているときにダイヤルボタンを押すと、ボタンに割り当てられているカナの行の名前が表示されます。
(例：[3(サ)] を押すと「サトウ」)
また、ダイヤルボタンを押すたびに、その行の相手先が順番に表示されます。
(例：[3(サ)] を押すたびに「サトウ」「スズキ」...)
- ・相手先名が記号で始まる場合は [0] を押すと、「-」や“(”、“*”などで始まる相手先名が表示されます。記号で始まる相手先を表示中には [] を押すと次の相手先が表示されます。

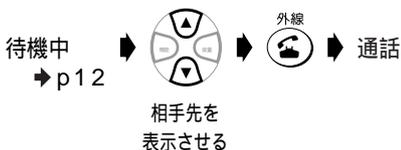


・該当する行に一人も登録されていないときは、ダイヤルボタンを押しても表示は変わりません。



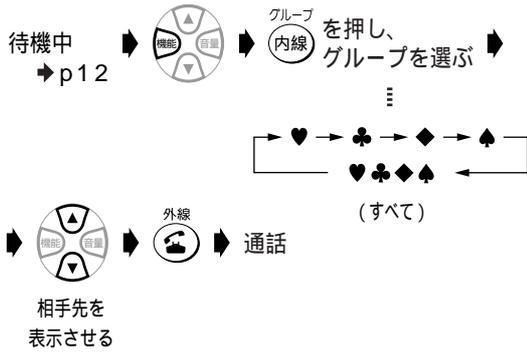
・親機に登録してある電話帳は子機の電話帳に転送しなければ、そのままでは使用できません。電話帳転送 → p31

50音順で探してかける



グループで探してかける

グループに分けて登録しておく、グループごとに相手先を探してかけることができます。子機で登録する ▶ p29

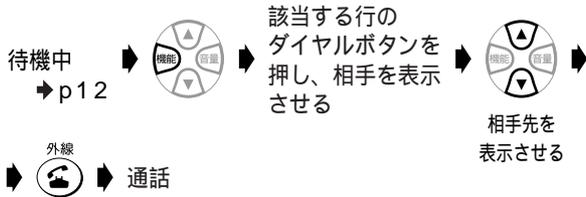


“トウロクサレテイマセン”と表示された

グループが登録されていません。

相手先を素早く探してかける

ダイヤルボタンを押すと、ボタンに割り当てられているカナの行の名前が、50音順に表示されます。
(例：[1(ア)]を押すと“アベ”)



相手先名が英数字や記号で始まっている

素早く探せるのはカナで始まる名前だけです。英数字や記号で始まる名前ときは[]または[]を押し続け、早送りして探してください。

らくらく電話帳に登録する

よく電話したり、ファクスを送ったりする相手先の名前や電話番号を登録できます。

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

必ず市外局番から登録してください。また、次のような入力はいししないでください。

- ・[*][#][](ポーズ)が入っている
- ・電話番号を通知する、または非通知にする番号が入っている
- ・安い電話料金の電話会社の番号が入っている

国際電話の番号を登録したい

手順4で国際電話番号を入力したあと[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2回押してください。そのあと、残りの電話番号を入力してください。

入力例：001 - - 1 [相手の番号]

[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2回押す(合計6秒のポーズが入る)(ポーズ3秒/1回当たり)

ただし、ターミナルアダプタに本機を接続している場合は、ポーズを入れると電話をかけられなくなることがあります。そのときはターミナルアダプタのダイヤル桁間タイマを調整してください。調整のしかたについては、ターミナルアダプタの取扱説明書を参照してください。

INSネット64を利用するには ▶ p75

親機で登録する

登録できる件数は200件までです。相手先名は12文字まで、電話番号は32桁まで登録できます。

1 電話帳登録/セット を押す

電話番号だけ入力したい 手順3に進んでください。

2 相手の名前を入力する
文字入力一覧表 ▶ 本書の最終ページ

文字入力を間違えた [<] または [>] で間違えた文字にカーソルを合わせ [保留/クリア] ボタンを押してください。

3 電話帳登録/セット を押す

4 相手の電話番号を市外局番から入力する

途中で登録をやめたい [ストップ] ボタンを押してください。

5 電話帳登録/セット を押す

続けて登録したい 手順2からくり返してください。

6 登録を終了するときは を押す

“デンワチョウ フル”と表示された

相手先が200件登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。
親機の電話帳の登録内容を消去する ▶ p29

登録した内容を確認したい

親機の電話帳の登録内容をプリントする ▶ p58

親機の電話帳を子機で使いたい

親機の電話帳を子機に転送する ▶ p31

親機の電話帳の登録内容を変更する

1  を押し、変更したい相手を表示させる

2  を押し

3  を押し

名前が登録されていないとき “ナマエ: _ ” だけが表示されます。そのまま登録できます。

名前を変更しないとき 手順6に進んでください。

4  を押し、変更したい文字にカーソルを合わせる

5 名前を入力し直す
[保留 / クリア] ボタンを押すと、カーソルの文字が1文字消えます

6  を押し

電話番号を変更しないとき 手順9に進んでください。

7  を押し、変更したい数字にカーソルを合わせる

8 番号を入力し直す
[保留 / クリア] ボタンを押すと、表示されているすべての数字が消えます

9  を押し

親機の電話帳の登録内容を消去する

1  を押し、消去したい相手を表示させる

2  を押し

3  を押し

4  を押し

途中で消去をやめたい

手順4で [2] (トリケン) を押してください。

子機で登録する

登録できる件数は100件までです。相手先名は12文字まで、電話番号は16桁まで登録できます。

♥♣♦♠の4種類のグループに分けて登録しておく、電話をかけるときにグループで探してかけることができます。

例: ♥...親しい友人 ♣...家族・親戚
♦...会社関係 ♠...公共施設

 各ボタンは60秒以内に操作してください。60秒経過すると「ピーピーピー」という音がして登録が中断されます。中断されたときは、手順1からやり直してください。

1  を押し

2  を押し

3 相手の名前を入力する
文字入力一覧表 ▶ 本書の最終ページ

文字入力を間違えた [削除 / 保留] ボタンを押して、入力し直してください。

4  を押し

5 相手の電話番号を市外局番から入力する
・12桁を超えて入力したときは末尾から12桁が表示されます
・ポーズを入れるときは [音量] ボタンを押してください

グループ登録しないとき 手順7に進んでください。

6  を押し、グループを選ぶ
[グループ / 内線] ボタンを押すごとに切り替わります

7  を押し
あと何件登録できるか表示されたあと、登録した名前と電話番号が表示されます

通話中の相手を電話帳に登録したい
話の途中でも、上記と同じ手順で登録できます。

ひとつ前の手順に戻りたい
[機能] ボタンを2秒以上押し続けてください。

“トウロクデキマセン” と表示された
相手先が100件登録されています。不要な相手先を消去してから、新しい相手先を登録してください。
子機の電話帳の登録内容を消去する ▶ p30

途中で登録をやめたい
充電器に戻すか、または [外線] ボタンを押してください。

子機の電話帳の登録内容を変更する

1  を押す デ'ンワチョウ トウロク
ノコリ 85ケン

2  を押す デ'ンワチョウ ヘンコウ
ゲ'ンザ'イ 15ケン

3  を押す ♥
アヘ' タロウ
0312345678

4  を押し、変更したい
相手を表示させる ◆
ニッポ'ンデ'ンキ
0120200940

5  を押す ◆ カナ
ニッポ'ンデ'ンキ
0120200940

名前を変更しないとき 手順8に進んでください。

6  または  を押し、変更したい文字
にカーソルを合わせる

7 名前を入力し直す（上書き）
[削除/保留] ボタンを押すと、カーソルの文字が1文字
消えます

8  を押す ◆
NEC
0120200940_

電話番号を変更しないとき 手順11に進んでください。

9  を押し、番号を消す
・[削除/保留] ボタンを押すごとに表示されている番号
が後ろから1つずつ消えます
・[削除/保留] ボタンを2秒以上押し続けると、表示さ
れているすべての番号が消えます

10 番号を入力し直す

グループを変更しないとき 手順12に進んでください。

11  を押し、グループを変更する
[グループ/内線] ボタンを押すごとに、グループが切り
替わります

12  を押す ヘンコウシマシタ
ゲ'ンザ'イ 15ケン
≡
NEC
0120123456

子機の電話帳の登録内容を消去する

1  を押す デ'ンワチョウ トウロク
ノコリ 85ケン

2  を押し、“デンワチョ
ウ クリア”を表示させる デ'ンワチョウ クリア
ゲ'ンザ'イ 15ケン

3  を押す アヘ' タロウ
0312345678

4  を押し、消去したい
相手を表示させる ◆
ニッポ'ンデ'ンキ
0120200940

5  を押す クリアシマス
ヨロシイデスカ?

6  を押す クリアシマシタ
ゲ'ンザ'イ 14ケン

電話帳の内容をすべて消去したい

手順4で [] または [] を押し “イッセイ クリア” を表
示させたあと、[機能] ボタンを押してください。
“ステテクリアシマス ヨロシイデスカ?” と表示されたら、
もう一度 [機能] ボタンを押してください。

途中で消去をやめたい

手順5で [] または [] を押し “チュウシシマス ヨロシ
イデスカ?” を表示させたあと、[機能] ボタンを押してく
ださい。

親機の電話帳を子機に転送する

電話帳転送

電話帳の転送のしかたには、次の2つがあります。

- ・電話帳の内容を一度に全部転送する 一斉転送
 - ・1件ずつ転送する 個別転送
- 転送した内容は、子機の電話帳に追加されます。

- ・子機と同じ相手先名と電話番号が登録されているときは転送されません。
- ・子機の電話帳がすでに100件登録されていると、転送できません。また登録数が100件になった時点で転送は終了します。
- ・17桁以上の電話番号は、転送できません。
- ・転送中に着信があったり、エラーが発生したときは、その時点で転送を終了します。
- ・転送中、相手の子機は使用できません。ディスプレイに“テンソウチュウ”と表示されます。

一度に転送する 一斉転送

- 機能 ● を押す
- 4^タGH ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 機能 ● を8回押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- スタート ● を押す
「転送件数 / 登録件数」が数字で表示されます

9 子機の電話帳の内容を見て、正しく転送されたことを確認する

待機中に [<] または [>] を押すと、登録してある電話帳が表示されます

子機を増設しているとき

手順6のあと [<] または [>] を押し、転送したい子機の内線番号を表示させてください。内線番号について ▶ p25

1件ずつ転送する 個別転送

- 機能 ● を押す
- 4^タGH ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 機能 ● を8回押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
-  を押し、“コベツ テンソウ”を表示させる
- 電話帳登録/セット ● を押す
- 電話帳登録/セット ● を押す
-  を押し、転送したい登録内容を表示させる
- 電話帳登録/セット ● を押す
- スタート ● を押す
⋮
⋮

続けて転送したい 手順9からくり返してください。

12 終了するときは  を押す

13 子機の電話帳の内容を見て、正しく転送されたことを確認する

子機を増設しているとき

手順7のあと [<] または [>] を押し、転送したい子機の内線番号を表示させてください。内線番号について ▶ p25

通話中の会話を録音する

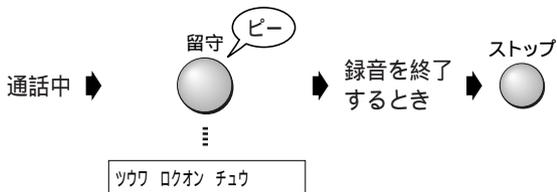
通話録音

通話中の会話を録音することができます。注文受付やインタビューなど、メモの代わりにご利用ください。また、録音した用件を相手に聞かせることもできます。

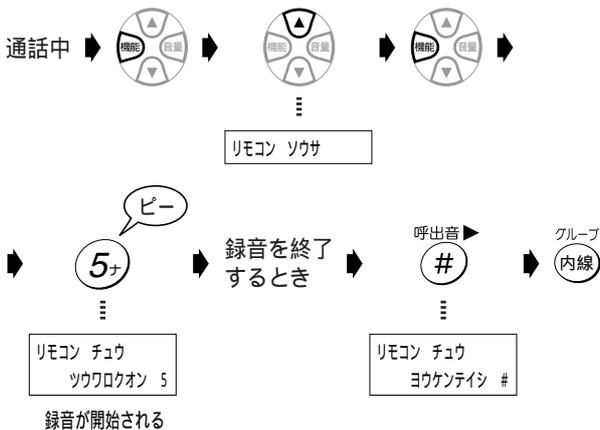
- ・録音できる時間は最大約15分です。ただし、自分で録音した応答メッセージや留守電の用件、受信したファクスのメモリが残っていると、録音できる時間が少なくなります。
- ・通話録音の1件は留守電の用件1件分としてカウントされます。留守電の用件と合わせた合計が、約15分または最大30件まで録音できます。
- ・留守電の用件が30件録音されているときや、残りの録音時間が約20秒以内のときは、通話録音できません。
- ・内線通話は、通話録音できません。



・録音開始時の「ピー」という音は、相手側にも聞こえます。これは、無断で通話を録音すると、プライバシーの侵害となることがあるためです。



・録音開始時の「ピー」という音は、相手側にも聞こえます。これは、無断で通話を録音すると、プライバシーの侵害となることがあるためです。



通話を保留したい

通話録音中は保留できません。通話録音を中止してから保留してください。

メモリがいっぱいになった

「メモリがいっぱいです」というメッセージが流れます。このとき、親機のディスプレイに「メモリガ イっぱイデス」と表示され、録音が中断されます。

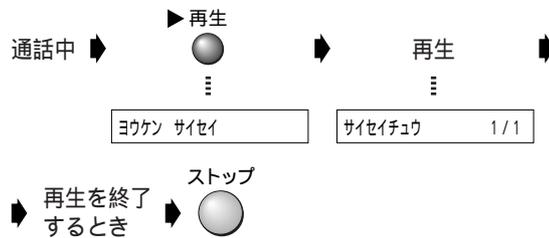
録音した内容を聞きたい

通話録音した内容は、留守電の用件を聞くとときと同じ操作で、再生したり消去したりできます。

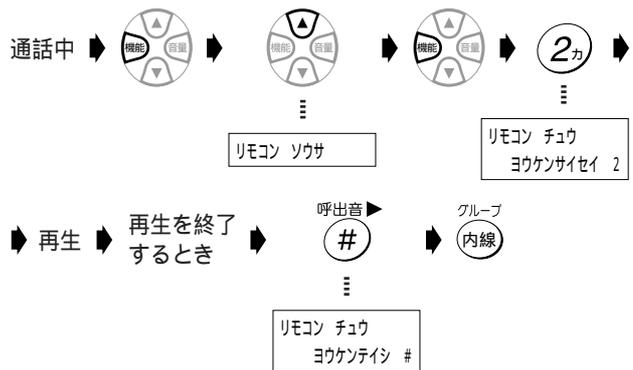
録音された用件を聞く → p44
不要な用件を消す → p45

通話中の相手に録音内容を聞かせる

通話録音した内容を再生し、相手に聞かせることができます。このとき、留守電に録音されている用件があると、その内容も再生されます。



親機で再生中のボタン操作 → p45



子機で再生中のボタン操作 → p45

音量を調整する

操作後、目的の音量が鳴った時点で設定されます。親機の[音量]ボタンは、ダストカバーを開いた中にあります。

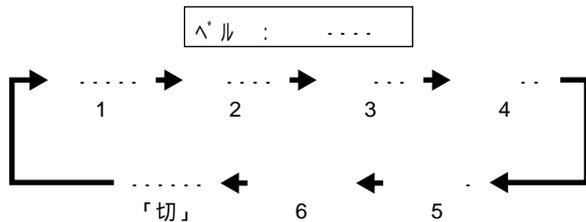


ベル音量

・ベル音量を「切」にすると、親機の呼出ベルは内線、外線ともに鳴りません。

待機中に操作します。

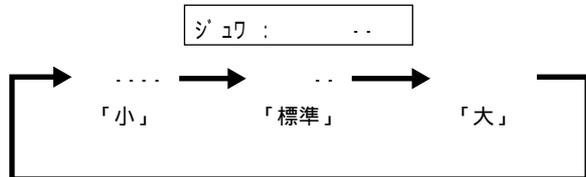
[音量]ボタンを1回押すと、現在設定されている音量でベルが鳴ります。ベルが鳴っている間に[音量]ボタンを押すと、次の順番で音量が変わります。



受話音量

通話中に操作します。

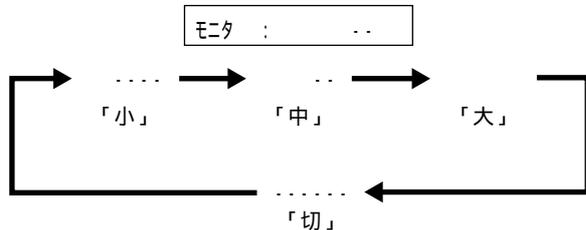
[音量]ボタンを押すたびに、次の順番で音量が変わります。



モニタスピーカと留守電の再生音量

[オンフック]ボタンを押し「ツー」という音が聞こえている状態、または用件再生中などに操作します。

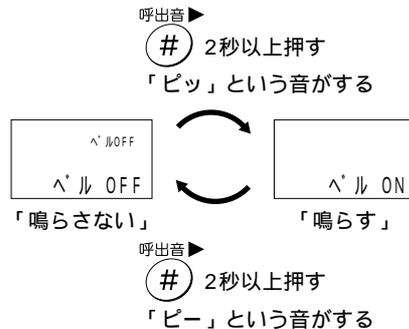
[音量]ボタンを押すたびに、次の順番で音量が変わります。



ベルの音を鳴らす / 鳴らさない

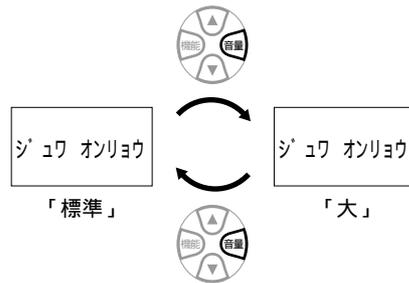
・「ベルを鳴らさない(OFF)」に設定したときでも子機の内線呼出のベルは鳴ります。
・子機ではベル音量の調整はできません(ON/OFF設定のみ)。

待機中に操作します。



受話音量

充電器から取るか、または[外線]ボタンを押し「ツー」という音が聞こえている状態で操作します。



通話中に受話音量を調整したい

通話状態のまま[音量]ボタンを押してください。押すたびに音量が変わります。

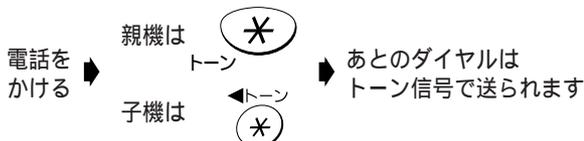
音量を[大]にしても音が小さい

受話音量を全体的に大きくすることができます。
子機の受話音量を全体的に大きくする ▶ p57

トーン信号に切り替える

ダイヤル回線をご利用の方だけお読みください。ポケベルにメッセージを送ったり、テレホンサービスやファクス情報サービスなどを利用するときに操作してください。

・この操作は、一時的にトーン(ブッシュ)信号を送出するための操作です。電話を切ると元に戻ります。



準備

電話

ファクス / コピー

ハンズフリー

留守電

便利に使う

77セレクトイ

ナンバーディスプレイ

キャッチホン / ダイヤルイン

こんなときは

ファクスやコピーとして使うには

ここでは、ファクスやコピーの使いかたなどを説明しています。

ファクス/コピーの前に

読み取れる原稿のサイズと厚さ

1枚だけセットする場合と2枚以上セットする場合で、読み取れる原稿の長さや厚さが異なります。

	1枚だけセットする場合 (幅×長さ)	2枚以上セットする場合 (幅×長さ)
最大	257 × 1000 mm	257 × 364 mm (B4サイズ)
最小	128 × 128 mm	128 × 128 mm
厚さ	0.05 ~ 0.15 mm	0.065 ~ 0.10 mm

この取扱説明書本文の紙の厚さは、約0.08mmです。

そのままでは読み取れない原稿

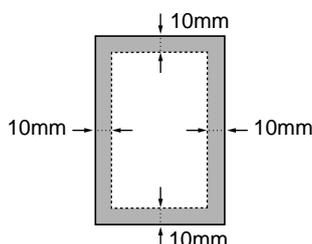
次のような原稿は、あらかじめ普通紙に複写機でコピーしておくか、またはハンスキャナを使ってください。ハンスキャナを使うには▶p40

読み取れない原稿	複写機でコピーした原稿	ハンスキャナ
フィルムやトレーシングペーパーのような透明なもの		*
破れたり、しわが入ったり、丸まった紙		
感熱紙、感圧紙、裏カーボン紙などの化学処理した紙		
ノリやテープで貼り合わせた紙		×
小さすぎる紙 (128×128mm未満)		*
薄すぎる紙 (0.05mm未満)		*
厚すぎる紙 (0.15mmを超える)		

* 白い紙などの上に原稿を置いて読み取ってください。

読み取れる範囲

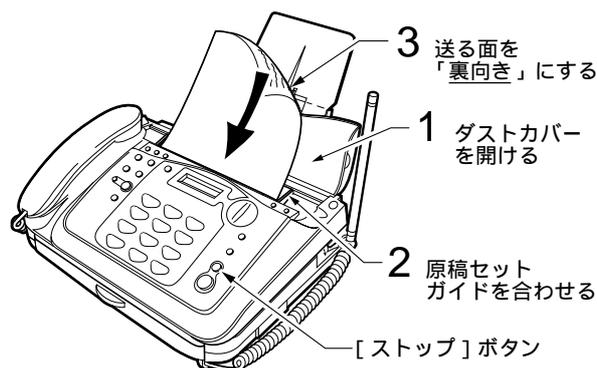
原稿の縁から10mm以内の範囲にある文字などは、読み取れない場合があります。



原稿セットのしかた

- ・クリップやホチキスの針は必ず取り除いてください。故障の原因となります。
- ・インクや修正液、ノリなどが付いた原稿は、完全に乾かしてからセットしてください。
- ・幅や厚さが異なる原稿を一緒にセットしないでください。原稿がつまったり、送信もれが出たりする原因となります。
- ・一度にセットできる原稿の枚数は、ファクスのときで15枚、コピーのときで10枚(B4原稿および記録紙スタックを折り曲げているときは5枚)までです。

- 1 ダストカバーを開ける
- 2 原稿の幅に原稿セットガイドを合わせる
原稿セットガイドは、原稿の幅にきちんと合わせてください。原稿が斜めに入ったり、つまったりする原因になります。
- 3 送る面を「裏向き」にして、原稿を軽く差し込む
- 4 原稿が自動で約3cm引き込まれる
2枚以上セットした場合は、一番下の原稿が引き込まれます
- 5 これで原稿がセットできました
ファクスを送る▶p35 コピーを取る▶p39



セットした原稿を取り除きたい

[ストップ]ボタンを押すと、原稿が排出されます。無理に原稿を引き抜かないでください。原稿読み取り部に傷がつく場合があります。

16枚以上の原稿を送りたい

何回かに分けて送ってください。コピーやファクス送信中に原稿を追加すると、原稿がつまったり送信もれが出たりする原因となります。

コピーしてはいけないもの

個人で使用する目的でも、法律でコピーが禁止されているものがあります。▶p39

写真や小さい文字の原稿のとき

画質モード

文字の小さい原稿や、写真のように濃淡のある原稿を鮮明にファクスしたりコピーをとったりすることができます。送信やコピーの前に画質モードを設定してください。

画質モードの決めかた

下の表を参考に、画質モードを決めてください。

お買い上げのとき：フツウ

画質モード	原稿の状態
フツウ (普通)	文字がこのくらいの
チイサイ (小さい)	文字がこのくらいの大きさの
コマカイ (細かい)	文字がこのくらいの大きさのときに
シャシン (写真)	写真のとき 
64階調 ハーフ トーン	

- 「コマカイ」「シャシン」に設定すると「フツウ」や「チイサイ」に比べ送信に時間がかかります。また、黒い部分が多い原稿や色地の原稿、縦の罫線のある原稿は送信に時間がかかります。
- 色地の原稿を送るときは「フツウ」または「チイサイ」に設定してください。「コマカイ」「シャシン」で送ると送信時間が極端に長くなることがあります。
- 「コマカイ」に設定した場合、相手機種によっては「チイサイ」で送信することがあります。
- 「シャシン」に設定したとき、白い部分にゴマ模様の記録が出たら、読み取り濃度をうすくしてみてください。ファクスやコピーの読み取り濃度を変える ▶ p56

画質モードを選ぶ

- コピーのときは「フツウ」に設定しても「チイサイ」でコピーされます。

1 原稿をセットする

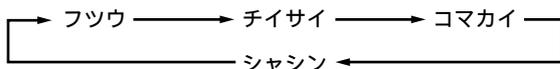
フツウ

現在の画質モードが表示されます

原稿セットのしかた 前のページを参照してください。

2 画質 ● を押しごとにモードが切り替わる

原稿をセットしていない状態で [画質] ボタンを押したときは、2秒以内にボタンを押して画質モードを選んでください。2秒を過ぎると時刻表示になり、最後に表示されていた画質モードに設定されます



ファクスを送る

いろいろなファクスの送りかたがあります。

- 原稿は自動的に排出されます。一時的に止まる場合がありますが、無理に引き抜かないでください。
- 相手がA4サイズの記録紙を使用している場合、B4サイズの原稿を送信すると、A4サイズに縮小して送信されます。
- 相手の機種によっては送信時間が長くなる場合があります。

ファクスを自動で送る

自動送信



番号を押し間違えたら [保留/クリア] ボタンを押し、最初からやり直してください。

電話帳を使って相手先を選びたい

相手の電話番号を入力する代わりに [] または [] を押して相手先を選びます。

らくらく電話帳で電話をかける ▶ p27

途中で送信をやめたい

[ストップ] ボタンを押してください。もう一度押しと、原稿が排出されます。排出されないときは、もう一度押ししてください。

“サイハッコ マチ 1カイメ” と表示された

オートリダイヤルが働き、1分間隔で5回まで自動的にかけ直します。それでも送信できないときは不達レポートがプリントされます。送信できなかった ▶ p36

自分の名前や電話番号などを相手の記録紙にプリントさせる

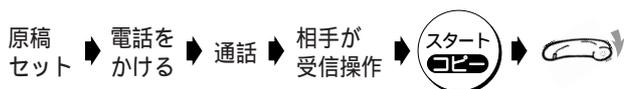
発信元記録 ▶ p50

海外にファクスを送りたい

海外にファクスを送るとき ▶ p56

相手と話してから送る

手動送信



送信したあと、続けて話したい 受話器を戻さないでください (相手も)。

相手が受信操作するより先に [スタート/コピー] ボタンを押した

相手が受信操作をすれば送信できます。

みんなに送信する

同じ原稿を複数の相手先へ1回の操作で送ることができます。相手先は最大10件まで指定できます。メモリに蓄積できる原稿は、画質モード(▶p35)が「チイサイ」のとき、A4判(700字程度)原稿で約10枚です。

- 指定できるのは、らくらく電話帳に登録している相手先だけです。らくらく電話帳に登録する▶p28
- 相手先の番号をダイヤルボタンで入力して[みんなに送信]ボタンを押すと、その宛先へのメモリ送信になります。この場合は、1宛先のみへの送信となります。
- ハンドスキャナで読み取った原稿は「みんなに送信」はできません。
- 以下の画面表示をしているときに[ストップ]ボタンを押すと、すべての宛先への送信を中断します。
“ハッコマチ 1 / 5”

1 原稿をセットする

2 画質 ● を押し、画質モードを選ぶ

3  で相手先を表示させる

4  を押し 1
相手先件数

相手先を間違えた[<] または [>] を押し、取り消したい相手先を表示させ[保留/クリア]ボタンを押してください。

5 手順3~4をくり返し、送りたい相手先をすべて選ぶ

6  を押し
セットした原稿をいったんメモリに記憶して、指定した順に送信を開始します

7 送信が終わると、「みんなに送信レポート」が出力される

“ツウシン イジョウ”と表示された

“ツウシン イジョウ”と表示された相手先への送信をやめ、次の相手先へ送信を開始します。

“メモリ フル”と表示された

原稿を読み取り中にメモリがいっぱいになると「ピー・ピー…」と音がして“メモリ フル”と、読み取り中のページが表示されます。読み取りが終わったページまでを送信するときは[スタート/コピー]ボタンを押してください。もしもしいまま60秒経過すると自動で送信します。送信をやめるときは[ストップ]ボタンを押してください。

1枚目の原稿を読み取り中に“メモリ フル”となった場合は、みんなに送信はできません。自動または手動で送ってください。
ファクスを自動で送る▶p35
相手と話してから送る▶p35

みんなに送信レポート

宛先が1カ所だけのとき

- みんなに送信レポートは出力されません。
- 送信できなかったときは、不達レポートが出力されます(下記)。

宛先が2カ所から10カ所のとき

- みんなに送信レポートが出力されます。
- 送信できなかったときは、みんなに送信レポートに通信結果としてプリントされます。「フタツサキ」にのっている相手には送信されていません。このとき、不達レポートは出力されません。

プリント例

みんなに送信 レポート			
2000.10.1 13:52			
ニックネーム			
ウツサキ ニチシ	アイチサキスウ	マイスウ	
10.01 13:43	10	03	
ソウツサキ			
[イトウ]]O.K.	[サトウ]]O.K.
[カトウ]]O.K.	[タナカ]]O.K.
[キクオ]]O.K.	[ヤマモト]]O.K.
[30]]O.K.		
フタツサキ			
[ワダ]]ハナシチュウ	[コバヤシ]]チュウガン
[ニシムラ]]ツウシン イジョウ		

送信できなかった(不達レポート)

自動で不達レポートがプリントされます。不達レポートを出力「する」「しない」を設定できます。

▶p56

プリント例

フタツ レポート						
2000.10.1 14:33						
ニックネーム						
ツウシン カイシ	ニチシ	ツウシン ジカン	アイチサキ	モード	マイスウ	ツウシン ケッカ
10.01 14:33		016	カトウ	G3	0	ツウシン イジョウ

ツウシン ケッカ
ツウシン イジョウ

通信結果の意味

ハナシチュウ

- 相手先が通話中である

ヨビダシ

- 相手先から通話予約などで呼び出しを受けた

チュウガン

- 通信中に中断操作をした

ムオウトウ

- 相手先が受信できない状態になっている
- 相手先が電話に出ない
- 電話回線が正しく接続されていないか、電話回線接続コードが断線している恐れがある

ツウシン イジョウ

“ツウシン イジョウ”が表示されたとき▶p80

ファクスを受ける

ファクスは、設定によって自動で受けたり、通話のあとに手で受けたりすることができます。

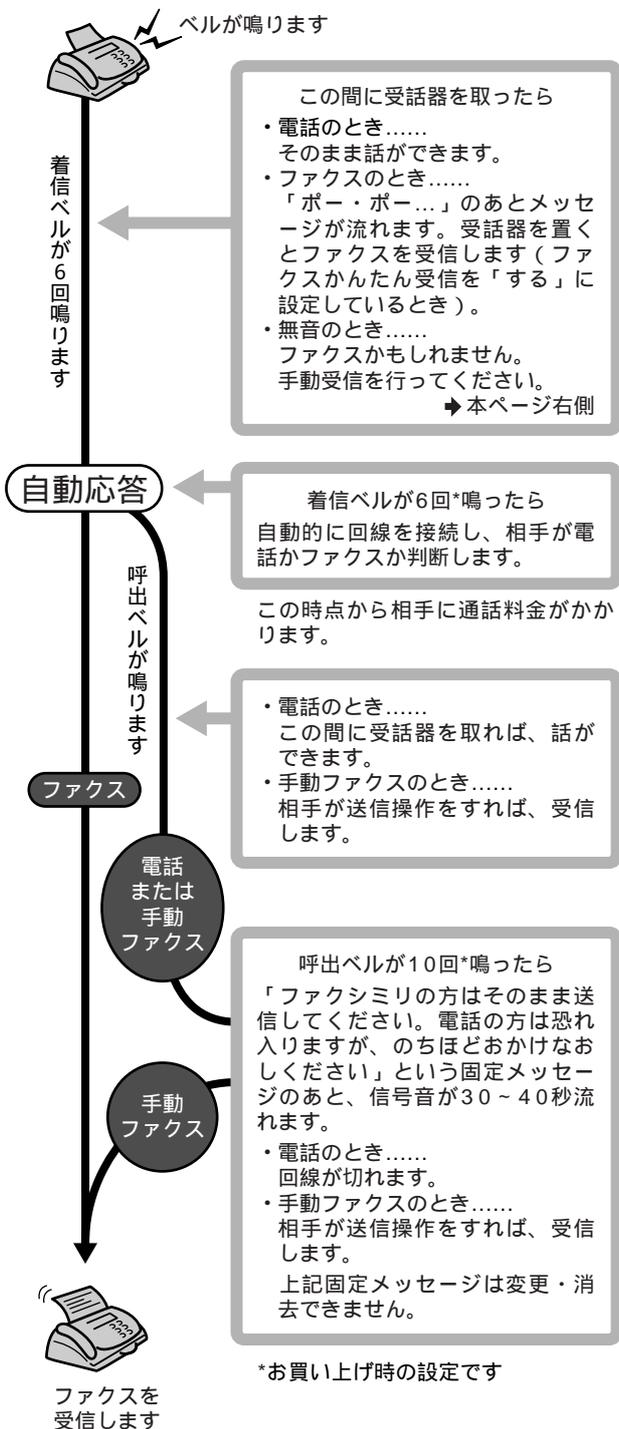
- 受信した文書は、記録紙スタックに10枚（記録紙スタックを折り曲げているときは5枚）以上ためないでください。記録紙づまりの原因になります。

自動で受ける

お買い上げのとき：ファクス / 電話自動切替する

本機が自動で電話をつなぎ、相手が電話かファクスかを判断します。ファクスのときは自動的に受信します。電話のときは呼出ベルが鳴ります。

ファクス / 電話自動切替のしくみ



- 「留守」や「おやすみモード」にセットしたときは、電話のつながりかたやベルの鳴りかたが異なります。「留守」をセットすると▶p43
- 電話がつながると、相手の受話器から聞こえる呼出音が少し変わり、ここから相手に通話料金ががかかります。また、つながった時点でメッセージを流すことができます。電話をかけてきた相手にメッセージを流す▶p54

ベルの回数を変えたい

- 着信ベル回数を変える▶p52
- 呼出ベル回数を変える▶p52

ベルを鳴らさないで受信したい

- 無鳴動着信▶p52

自動切替をやめたい

- いつでも電話で受けたい方...電話モード▶p53
- いつでもファクスで受けたい方...ファクス専用モード▶p53

手動で受ける

ファクスかんたん受信を「しない」に設定したときは、手動で受信してください。



ファクスかんたん受信とは...

電話に出たとき、相手がファクスだった場合には「ポー・ポー...」という音が聞こえたあと「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」というメッセージが流れます。メッセージに従い受話器を置くと、自動的にファクスを受信できる機能です。メッセージが流れる前に受話器を置くと、回線が切れて受信できません。メッセージが流れてから受話器を置いてください。

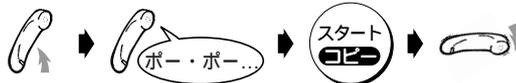
ただし、以下の場合には、ファクスかんたん受信できません。手動で受信してください。

- 相手が無音のとき
- こちから電話をかけたとき

ファクスかんたん受信▶p51



ファクスがかかってきたとき



話をしてから受信するとき

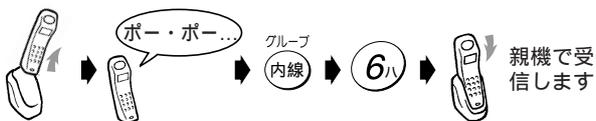


受信したあと、続けて話したい 受話器を戻さないでください（相手も）。

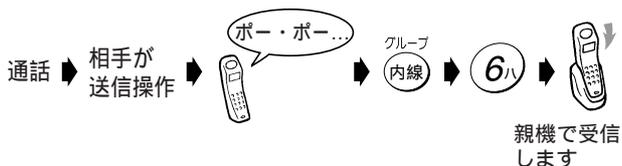


・受信したあと、続けて話をすることはできません。

ファクスがかかってきたとき



話をしてから受信するとき



「ポー・ポー...」という音が聞こえない

相手の機種によっては聞こえないことがあります。

「ポー・ポー...」のあとメッセージが流れる

「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」というメッセージが流れるときは、ファクスかんたん受信が働いています。自動でファクスを受信しますので、受話器を戻してください。お買い上げ時はファクスかんたん受信を「する」に設定されています。ファクスかんたん受信 → p51

相手が送信する前に受信操作をした

相手が送信操作をすれば、受信できます。

送られてきた文書をメモリが記憶する

メモリ代行受信

こんなときにメモリが代わって受信します。

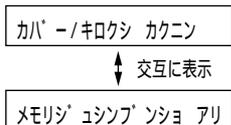
- ・記録紙がセットされていない
- ・記録紙がつまっている
- ・カバーが開いている

・メモリの残りが少ないと、文書を記憶できないことがあります。

・メモリがいっぱいのときは着信ベルが鳴り続け、メモリ代行受信できません。不要な用件などを消してください。
不要な用件を消す → p45

メモリ代行受信されると、ディスプレイには下記のように表示されます。

表示例



記憶された文書は、新しい記録紙をセットしたり、紙づまりを直すと、自動的にプリントされます。

記憶できる文書量

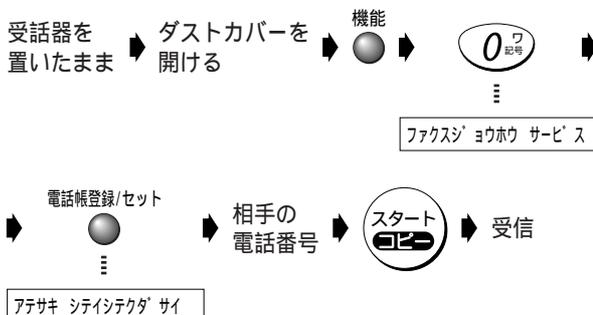
相手が画質モードを「普通」で送信したとき、A4(700文字程度)の原稿を約20枚(最大10文書)記憶できます。ただし、原稿の内容によっては少なくなることがあります。

ファクス情報サービスを利用する

色々な情報をファクスで取り寄せることができます。

・ファクス情報の内容や情報の提供方式については、各サービスの提供元にお問い合わせください。

ポーリング方式のとき



ポーリング方式とは...

相手先にあらかじめ用意されている原稿を、受信側から操作して受信する機能です。

ガイダンス方式のとき

ガイダンス方式には、次の2つの利用方法があります。

- ・ガイダンスが流れている間に情報番号を入力できる方法
 - ・ガイダンスのあと「ピッ」という音が聞こえてから情報番号を入力する方法
- 利用するファクス情報サービスの利用方法に合わせて入力してください。



ダイヤル回線を使っている

情報番号などをトーン(プッシュ)信号で入力する必要があるときは、トーン信号に切り替えてください。

トーン信号に切り替える → p33

コピーを取る

- 記録紙スタッカを折り曲げて使用している場合、コピーした記録紙が落下することがあります。
- 原稿は自動的に排出されますので、無理に引き抜かないでください。

1部コピーしたい シングルコピー

- 1 原稿をセットする
- 2  を押し、画質モードを選ぶ
- 3  を押す
この状態で約5秒間何もしないと、自動的にコピーを開始します
- 4 もう一度  を押す

2部以上コピーしたい マルチコピー

- 1 原稿をセットする
- 2  を押し、画質モードを選ぶ
- 3  を押す
- 4 ダイヤルボタンを押し、コピー部数を入力する
2～99部まで入力できます。入力後、約5秒間何もしないと、自動的にコピーを開始します
コピー部数
- 5  を押す

B4の原稿なのにA4に縮小された

記録紙サイズをA4に設定していると、B4の記録紙をセットしていてもA4に縮小してコピーされます。

A4の記録紙をセットして、A4の原稿をコピーしたのに縮小された

原稿セットガイドをB4にして、原稿を左端にセットすると縮小コピーされます。原稿セットガイドを正しく合わせてください。

途中でコピーをやめたい

[ストップ] ボタンを押してください。

コピーしてはいけないもの

個人で使用する目的でも、法律でコピーが禁止されているものがあります。

- 貨幣、紙幣、公債証券、政府発行の有価証券、郵便切手、印紙などは、外国で発行されたものも含め、法律でコピーが禁止されています。絶対にコピーしないでください。
- 書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、写真の著作物は、個人的にまたは家庭内などの限られた範囲内で使用するなど、著作権法で認められている場合を除き、基本的にコピーが禁止されています。
- パスポートや免許証、民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券、通行券、身分証明書、食券などのコピーも政府の指導により注意が呼びかけられています。

準備

電話

ファクスノ
コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

77
セレクト
ティ

ナンバー
ディスプレイ

キャッチホンノ
ダイヤルイン

こんなときは

ハンズキャナを使うには

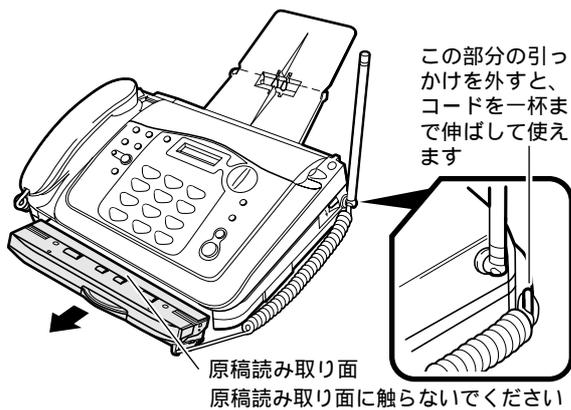
ここでは、ハンズキャナを使ったコピーやファクスのしかたを説明しています。

ハンズキャナの取り外し / 取り付け

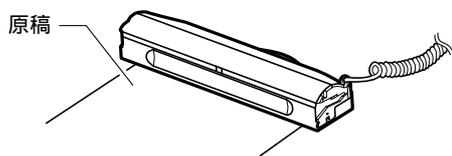
- 使用したあとは、必ず本体に戻してください。ハンズキャナは、本機の内蔵読み取り用として使います。
- ハンズキャナを落としたり、固いものにぶつけないでください。
- 原稿読み取り面は汚さないでください。汚れたら清掃してください。ハンズキャナの清掃 ▶ p79

取り外しかた

1 ハンズキャナを手前に引き抜く



2 ハンズキャナを裏返し、原稿読み取り面を下に向けて原稿にのせる



取り付けかた

- ハンズキャナのコードをはさまないようにしてください。断線の原因となります。

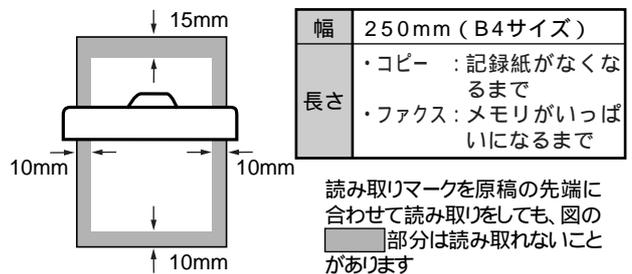
原稿読み取り面を上に向けて、本体に押し込む



ハンズキャナの使いかた

本や、親機にセットできない原稿 (▶ p34) などをコピーしたり送信したりできます。

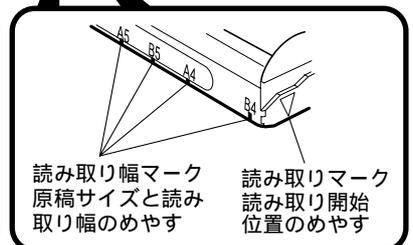
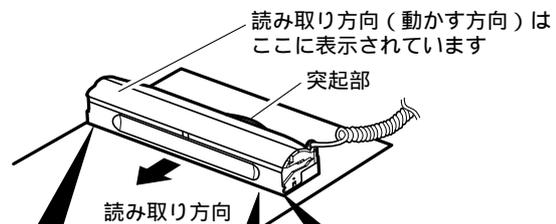
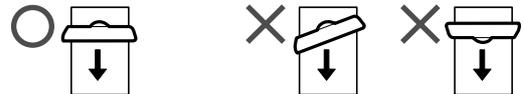
読み取れる原稿サイズ



- 次のような原稿には使わないでください。きれいに読み取れなかったり、本機が故障する原因となります。
 - 表面に凹凸のある原稿
 - コーティングなどで表面が滑りやすい原稿
 - 表面が汚れている原稿
 - インクや修正液、ノリなどが乾いていない原稿
- コピーしてはいけないものがあります。▶ p39
- 読み取り濃度を設定するときは、ハンズキャナを取り外す前に設定してください。ファクスやコピーの読み取り濃度を変える ▶ p56

ハンズキャナの置きかた / 動かしかた

- ハンズキャナは、斜めや逆に動かすとうまく読み取れません。読み取り方向に、まっすぐ動かしてください。



下が透けて見える原稿を読み取りたい

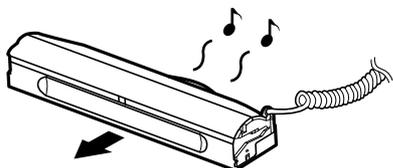
フィルムやトレーシングペーパーなどは、白い紙の上に置いてから読み取ってください。

ハンドスキャナでコピーする

- 1 ハンドスキャナを取り外す
原稿を拡大 / 縮小することもできます ▶ p42
- 2 ハンドスキャナを裏返し、原稿読み取り面を下に向けて原稿にのせる
- 3 原稿に合わせて画質を選ぶ
画質
● を押しごとに切り替わります
チイサイ ← → シャジン

- 4  を押す コピー チュウ B4 チイサイ

- 5 ハンドスキャナを動かす



動かすと、スピードを表すメロディが流れます。メロディを止めたい ▶ p42

30秒以上動かさないと 読み取りを中断します。

メロディが流れているときは メロディの速さに関係なく正常に読み取れます。

「ピッピッ…」と音がする 正常に読み取れていません。

- 6 読み取りが終わったら  を押す

[ストップ] ボタンを押さないままハンドスキャナを取り付けると ハンドスキャナのローラが回り、記録紙の後端に原稿とは違うものをプリントする場合があります。必ず [ストップ] ボタン を押してください。

- 7 プリントが終わるまで待つ

ハンドスキャナの原稿読み取り面のランプが消灯したあと、プリントが終わりです。

- 8 ハンドスキャナを元通りに取り付ける

ブザーが鳴り「メモリ フル」と表示された

しばらくするとコピーが可能になります。

ハンドスキャナでファクスを送る

- 電話で話したあとに、続けてハンドスキャナで読んで原稿を送ることはできません。
- 送信が終わると、メモリの内容は消去されます。
- 送信中に通信異常が起きた場合、メモリの内容は消去されます。このときは最初からやり直してください。

- 1 ハンドスキャナを取り外す
原稿を拡大 / 縮小することもできます ▶ p42

- 2 ハンドスキャナを裏返し、原稿読み取り面を下に向けて原稿にのせる

- 3 原稿に合わせて画質を選ぶ

画質
● を押しごとに切り替わります
チイサイ ← → シャジン

- 4 相手先の番号をダイヤルする

- 受話器を置いたままダイヤルします
- 電話帳を使って相手先を指定することもできます。らくらく電話帳で電話をかける ▶ p27

- 5  を押す コピー チュウ B4 チイサイ

- 6 ハンドスキャナを動かす
動かすと、スピードを表すメロディが流れます

30秒以上動かさないと 読み取りを中断します。

「ピッピッ…」と音がする 正常に読み取れていません。

- 7 読み取りが終わったら  を押す

- 8 プリントが終わるまで待つ

- 9 プリント内容を確認する 1ソウシ 2トリケシ

- 10 送信して良ければ  を押す

読み取り直したい [2] (トリケシ) を押し「ショウキョ シマシタ」 “ヨミトリマチ B4 チイサイ” と表示されたら、手順5からやり直してください。

ハンドスキャナを本体に戻した状態では [2] (トリケシ) を押す操作はできません。このときは、もう一度ハンドスキャナを外してから操作してください。

送信をやめたい [ストップ] ボタン を押してください。

- 11 ハンドスキャナを元通りに取り付ける

送信中に取り付けても中断はされません

「サイハッコ マチ 1カイメ」と表示された

オートリダイヤルが働き、1分間隔で5回まで自動的にかけ直します。それでも送信できないときは不達レポートがプリントされます。送信できなかった ▶ p36

原稿を拡大 / 縮小する

ハンドスキャナで送信やコピーをするときは、原稿を拡大または縮小することができます。

1 ハンドスキャナを取り外す

2 ダストカバーを開け、

機能

● を押す

ヨミトリキロクハバ B4 B4

3  を押し、倍率を選ぶ

B4 B4 : 等倍 B5 B5 : 等倍
 B4 A4 : 82%縮小 B5 A4 : 115%拡大
 A4 A4 : 等倍 B5 B4 : 141%拡大
 A4 B4 : 122%拡大

電話帳登録/セット

4 ● を押す

5 ファクス、またはコピーする

ハンドスキャナでファクスを送る → p41
 ハンドスキャナでコピーする → p41

記録紙と記録紙サイズによるプリントのしかた

プリント結果は、手順3で選んだ記録幅とセットされている記録紙サイズにより、次の表のようになります。

記録幅	本機の記録紙 (コピー時)		相手先の記録紙 (送信時)	
	A4	B4	A4	B4
A4	A4幅	A4幅	A4幅	A4幅
B4	A4幅*1	B4幅	A4幅*1	A4/B4幅*2
B5	B5幅	B5幅	B5幅	B5幅

- *1 読み取り記録幅をB4に設定したとき、A4サイズの記録紙がセットされていると、はみ出す部分(原稿の右側)はプリントできません。
- *2 本機の記録紙がA4のときはA4幅、B4のときはB4幅でプリントされます。読み取り記録幅をB4に設定したとき、相手先では本機の記録紙サイズと同じ内容がプリントされます。

読み取り時のメロディを流す / 止める

お買い上げのとき：流す

原稿を読み取るときにメロディを流したり、止めたりすることができます。

1 ハンドスキャナを取り外す

2 ダストカバーを開け、

機能

● を2回押す

メロディハンドスキャナ _x

3  を押し、カーソルを合わせる

_x : メロディを流す
 x : メロディを流さない

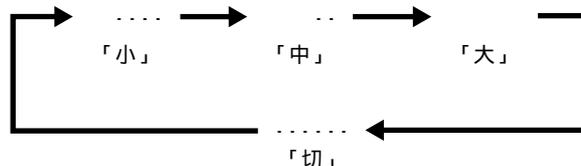
電話帳登録/セット

4 ● を押す

5 ハンドスキャナを元通りに取り付ける

メロディの音量を調整したい

メロディが流れているときに [音量] ボタンを押します。



メロディを「流す」にしたのに鳴らない

モニタスピーカ音量を「切」にすると、メロディ音も鳴りません(上図を参照)。

留守電を使うには

ここでは、留守電のいろいろな使いかたやおやすみモードについて説明しています。

「留守」をセットすると

外出して電話に出られないときなどに、相手の用件を録音することができます。
相手がファクスのときは自動で受信できます。



着信ベルが鳴ります

この間に受話器を取ったら.....

- 電話のとき.....
そのまま話ができます。
- ファクスのとき.....
「ポー・ポー...」のあとメッセージが流れます。受話器を置く
とファクスを受信します（ファクスかんたん受信を「する」に
設定しているとき）。
- 無音のとき.....
ファクスかもしれません。
手動受信を行ってください。▶ p37

おやすみモードのときは
着信ベルは鳴りません。

自動応答

ファクス

電話
または
手動
ファクス

着信ベルが設定回数*鳴ったら.....
相手に留守番電話の応答メッセージが流れます。

- *留守設定時の着信ベルが鳴る回数は、
トールセイバの設定により変わります。
- トールセイバ「しない」.....
お買い上げのときの状態です。
いつも着信ベル回数で設定した回数
だけベルが鳴ります。
 - トールセイバ「する」.....
用件が録音されていると2回、
用件がないと5回ベルが鳴ります。

- 電話のとき.....
相手の用件が録音されます。この
間に受話器を取れば話ができます。
録音が終わると「留守」ボタンが
点滅します。
- 手動ファクスのとき.....
相手が送信操作をすれば受信
できます。



ファクスを受信します。
おやすみモードのときはメモリに記憶され、
おやすみモードを解除すると、プリント
されます。

着信ベルの鳴る回数が違う

トールセイバを「する」にしているときは、すでに録音された用件があるとベルが2回鳴って留守機能が働きます（用件がないときは5回）。
トールセイバを「しない」にしているときは、用件の有無にかかわらず、着信ベルの設定されている回数だけ鳴ります。

トールセイバ ▶ p50
着信ベル回数を変える ▶ p52

外出先から操作したい

外出先から「留守」をセットする ▶ p46
外出先から用件を聞く ▶ p47

用件が録音されたら、すぐ知りたい

用件が録音されたら外出先に通知する ▶ p47

録音できる時間

1件につき最大3分、合計で約15分まで録音できます（合計15分を超えない限り最大30件）。この時間には、自分で録音した応答メッセージの時間も含まれます。▶ p45
また通話録音の時間と件数も含まれます。▶ p32

留守にセットすると

無鳴動着信やファクス専用モードに設定していても、左の動作になり、留守設定中は着信ベルが鳴ります。

電話モードでお使いのとき

必ずトールセイバを「する」に設定してください。▶ p50
トールセイバを「する」に設定しないと留守機能が働きません。

本機の固定応答メッセージの種類

- 通常
「ただいま留守にしております。電話の方は、ピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は、そのまま送信してください」
• 用件は録音できないが、ファクスは受信できるとき
（用件がいっぱいのとき）
「ただいま留守にしております。ファクシミリの方は、そのまま送信してください。電話の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」
- 用件は録音できるが、ファクスは受信できないとき
「ただいま留守にしております。電話の方は、ピーという音のあとに、お名前とご用件をお話してください。ファクシミリの方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」
• 用件の録音も、ファクスの受信もできないとき
（メモリがいっぱいのとき）
「ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直してください」

通常の応答メッセージだけは、自作応答メッセージに変えることができます。応答メッセージを録音/消去する ▶ p45

「留守」のセット / 解除

「留守」をセットしようとしたらメッセージが流れる

「用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください」と流れたときは「留守」をセットすることができません。
「メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください」と流れたときはすぐに用件がいっぱいになります。不要な用件を消去してください。不要な用件を消す▶p45



「留守」をセットする



▶ [留守] ボタンが点灯し、
応答メッセージが聞こえる
用件が残っていると点滅します

アウトメッセージ コテイ ルスセツテイ 0

[留守] ボタンを押してもメッセージが聞こえない

用件再生時の音量が「切」になっていませんか？
モニタスピーカと留守電の再生音量▶p33
応答メッセージが正しく録音されていないことが考えられます。もう一度録音し直してください。
応答メッセージを録音 / 消去する▶p45

自分で録音した応答メッセージを選びたい

自分で録音した2種類の応答メッセージのどちらかを選びたいときは、応答メッセージが流れている間に [<] または [>] を押し、応答メッセージを選びます。

本機の固定応答メッセージに戻したい

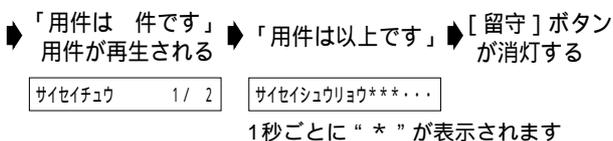
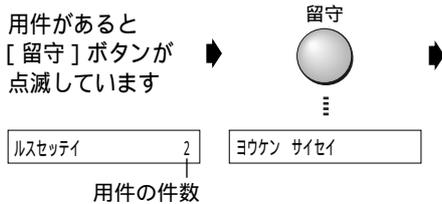
自分で録音した応答メッセージを消去してください。
応答メッセージを録音 / 消去する▶p45

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

らくらく電話帳に登録している相手にだけ自作メッセージで応答できます。▶p66

「留守」を解除する

- ・録音された用件が自動で再生されます。
- ・用件が1件再生されるごとに、録音された月日と時間が音声で流れます (タイムスタンプ)。
- ・用件が全部再生されると、自動的に止まります。途中で止めたいときは [ストップ] ボタンを押してください。

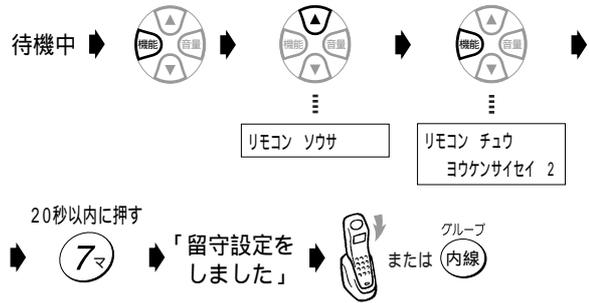


用件がないときは「用件はありません」というメッセージが流れます。



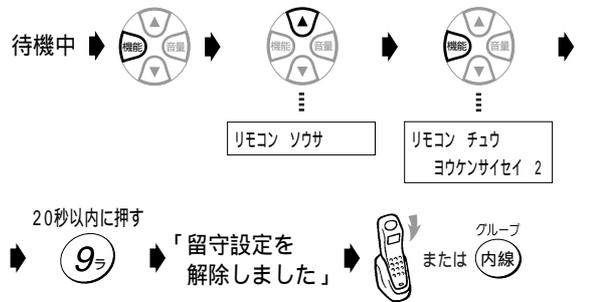
・子機で「留守」セットするときは、自作応答メッセージを変更することはできません。

「留守」をセットする



[7] を押す前に「ビッピッピ」と音がして待機状態に戻った最初から操作し直してください。また [機能] ボタンを押してから20秒以内に [7] を押ししてください。

「留守」を解除する



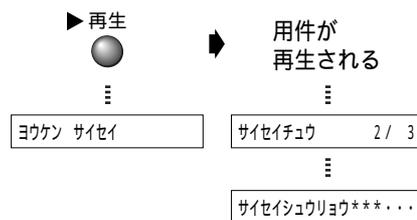
[9] を押す前に「ビッピッピ」と音がして待機状態に戻った最初から操作し直してください。また [機能] ボタンを押してから20秒以内に [9] を押ししてください。

録音された用件を聞く

録音された用件は、消去するまで何回でも聞くことができます。
通話録音した内容も、同時に再生されます。また、留守設定中でも用件を聞くことができます。



・モニタスピーカ音量が「切」になっていると聞こえません。
モニタスピーカと留守電の再生音量 ▶p33

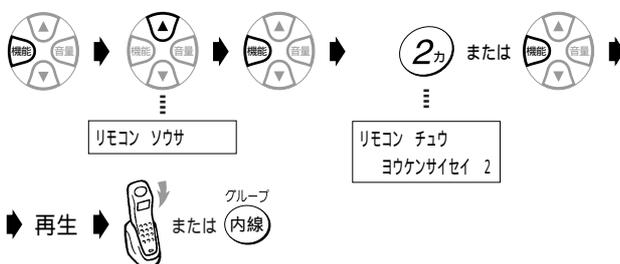


通話中の相手に用件を聞かせたい

通話中の相手に録音内容を聞かせる▶p32

親機で再生中のボタン操作

ボタン	本機の動き
▶再生 	高速で再生します。高速再生中に押すと通常の再生速度になります。
1 	1回押すと、再生中の用件を初めから再生します。続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
3 	1回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
ストップ 	再生を止めます。(そのあとに[再生]ボタンを押すと、1件目から再生します)
消去 	再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後「消去しました」というメッセージが流れます。



子機で再生中のボタン操作

ボタン	本機の動き
1 	1回押すと、再生中の用件を初めから再生します。続けて2回押すと、ひとつ前の用件を再生します。
2 	高速で再生します。高速再生中に押すと、通常の再生速度に戻ります。
3 	1回押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
8 	再生中の用件を消去します。その用件を再生終了後、「消去しました」というメッセージが流れます。
呼出音 # 	再生を止めます。(そのあとに[2]を押すと、1件目から再生します)

不要な用件を消す

用件は、消去するまで何回でも聞くことができます。ただし、用件を残したままにしていると、録音できる時間が短くなります。不要な用件は消去しましょう。



特定の用件だけを消す



聞き終わった用件を一度に消す

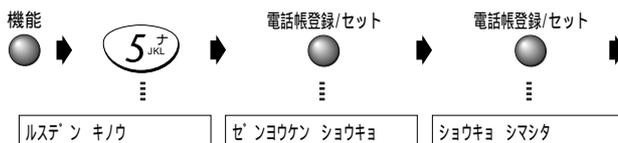
一度も再生しなかった用件は消去されません。少しでも再生した用件は消去されます。



サイセイチュウ****...

すべての用件を一度に消す 全用件消去

一度も再生していない用件もすべて消去されます。



「消去しました」



特定の用件だけを消す



聞き終わった用件を一度に消す



応答メッセージを録音/消去する

「留守」をセットしたとき、相手に流す応答メッセージを自分で録音したり、消去したりできます。

- 2種類の応答メッセージを録音できます。録音時間は、それぞれ最大20秒までです。
- 留守設定中でも応答メッセージを録音できます。
- 録音していないときは、本機の固定応答メッセージが流れます。→ p43

- 本機の録音方式は、人間の声の音域に合わせた設定になっています。いっしょに音楽を録音することはおすすめできません。
- 本機の固定応答メッセージは消去できません。

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

相手に応じて応答メッセージを変えることができます。らくらく電話帳に登録している相手にだけ自作メッセージで応答する → p66

本機の固定応答メッセージに戻したい

自分で録音した応答メッセージを消去してください。→ p46

外出先から用件を聞く

- ・プッシュ信号を出せる電話機で操作してください。
- ・用件再生終了後、何もしないで20秒経つと、電話が自動的に切れます。
- ・外出前に「留守」をセットしておいてください。
- ・携帯電話やPHSから用件を聞くときは、雑音が入らないように送話口を手でおおって操作してください。
- ・リモート操作で用件を聞いても、留守番電話の用件は消去されません。

本機に電話をかける → 応答メッセージ → [#] → 応答メッセージが止まる →

パスワードを入力(4桁の数字) → [#] → 「パスワードが一致しました。用件再生は 件です」 → 用件再生 → 電話を切る

「応答メッセージが止まらない」パスワードを入力する前に、もう一度[#]を押してください。

外出先から用件の有無をかんたんに知りたい

トールセイバを「する」に設定してください。▶ p50

ナンバー・ディスプレイを利用している方は

用件が再生されたあと、相手の番号が音声で聞こえます。

再生中に早送りや巻戻しをしたい

[リモート操作コード](下表)を押してください。

再生以外の操作をしたい

上記の操作の「パスワードを入力」[#]入力後、[リモート操作コード](下表)を押してください。

操作	リモート操作コード	本機の動き
巻き戻し	#1#	再生中に押すと、ひとつ前の用件を再生します。先頭の用件を再生中は、再生中の用件を再生します。
用件再生	#2#	用件を先頭から再生します。再生中に押すと、高速で再生します。高速再生中に押すと、通常の再生速度に戻ります。
早送り	#3#	再生中に押すと、次の用件を再生します。続けて押すと、さらに次の用件を再生します。
用件転送設定	#61#	用件転送を設定します。▶ p48
用件転送解除	#62#	用件転送を解除します。▶ p48
「留守」セット	#7#	「留守」をセットします。
用件消去	#8#	再生中に押すと、再生中の用件が消去されます。用件をすべて聞いたあと「ピッピッピッ...」と音がしている間(約6秒間)に押すと、再生済みの用件がすべて消去されます。
「留守」解除	#9#	「留守」を解除します。

リモート操作コード表を持ち歩きたい

p90の「外線リモート」の表をハンドスキャナでコピーし、ご活用ください。ハンドスキャナでコピーする ▶ p41

用件が録音されたら外出先に通知する

用件転送

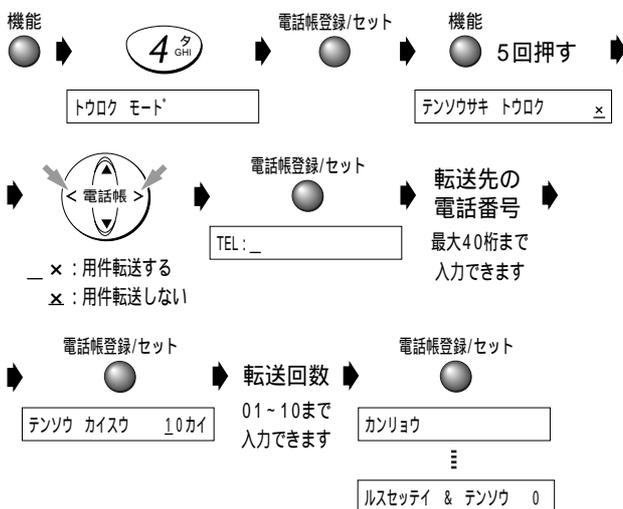
留守設定中に用件が録音されたとき、あらかじめ登録した携帯電話や外出先の電話機に通知することができます。

通知先を登録する

お買い上げのとき：しない

- ・通知先は1カ所だけ登録できます。
- ・通知先につながらなかったのために、用件転送を行う回数を指定できます(最大10回まで)。

- ・プッシュ信号が出せる電話機を通知先に指定してください。
- ・転送先がPHSの場合には、電波の届く範囲が狭いため、転送されないことがあります。
- ・録音された用件が6秒未満のときは転送されません。
- ・用件転送するときはリモート操作の設定とパスワードの登録を必ず行ってください。▶ p46



転送先の電話番号を間違えた[<]または[>]でカーソル移動するか[保留/クリア]ボタンを押し、入力し直してください。

登録した電話番号や転送回数を変えたい

最初から登録し直すと、新しい登録内容に上書きされます。

ポケベルにメッセージを表示させたい

ポケベルのディスプレイにメッセージを表示させたいときは、転送先の電話番号を入力するとき、次のように入力してください。

ポケベル番号 → [リダイヤル/ポーズ] → [*] → メッセージ番号 → [#] → [#] → [#]
ダイヤル回線のときだけ必要

ポーズ：ポケベルのサービス会社につながったとき、音声案内が終わるまでの待ち時間を作るために必要です。音声案内の長さは、各サービス会社にお問い合わせください。[リダイヤル/ポーズ]ボタン1回で約3秒間のポーズが入ります。
 ・NTT DoCoMo... [リダイヤル/ポーズ]ボタン4~5回
 ・テレメッセージ... [リダイヤル/ポーズ]ボタン3回
 メッセージ番号：ポケベルの説明書を参照してください。
 登録できる桁数：ポケベル番号から最後の[#]までの合計が40桁までです。ポーズは[リダイヤル/ポーズ]ボタン1回で1桁に数えます。

用件転送をセット / 解除する

「用件転送先の登録」をすると「留守」のセット、解除と同時に用件転送がセット、解除されます。

用件が転送されない

次のようなことが考えられます。

- ・録音した用件が6秒未満だった
- ・おやすみモードになっている
- ・用件が録音されてから用件転送するまでの間に、停電などで本機の電源が切れた

用件転送をやめたい

用件転送「しない」を設定してください。
通知先を登録する ▶ p47

外出先から用件転送だけを解除したい

リモート操作コード [# 62 #] を押してください。▶ p47

用件転送先での受けかた

 ・あらかじめリモート操作の設定と、リモートパスワードの登録が必要です。
リモート操作の設定とパスワードの登録 ▶ p46

1 ベルが鳴ったら電話に出る

2 「用件転送をします。パスワードを入れてください」というメッセージが聞こえる

パスワードを入力しないとメッセージが5回流れてもパスワードを入力しないと、自動的に電話が切れます。

3 メッセージが聞こえている間か、またはメッセージのあと3秒以内に [#] を押す

4 メッセージが止まる

メッセージが止まらない もう一度 [#] を押してください。

5 リモートパスワード（4桁の数字）を入力し、最後に [#] を押す

6 「パスワードが一致しました。用件は 件です」というメッセージが聞こえる

「パスワードを入れ直してください」とメッセージが流れる
[# I パスワード I #] と入れ直してください。3回間違えると電話が切れます。

7 用件が再生される

8 用件が終わったら電話を切る

再生中に早送りや巻き戻しをしたい

[リモート操作コード] を押してください。▶ p47

再生以外の操作をしたい

手順5で [パスワード] [#] 入力後 [リモート操作コード] を押してください。▶ p47

くり返し用件転送される

パスワードを入れる前に電話を切ると、回線によってはこのようなことが起こります。このときは「用件転送先での受けかた」の手順を最後まで行ってください。

転送先が話中のときや、だれも電話に出ないとき

5回までは1分間隔、以降は30分間隔で、設定した回数まで自動的にかけ直します。それでもつながらないときは、用件転送が止まります。
また、自動的にかけ直そうとしている間の待機中に別の用件が録音されたときは、最初に録音された用件に対する用件転送の回数分だけかけ直します。

おやすみモードのセット / 解除

おやすみモードにすると、留守セットしたときの動作となります。ただし着信ベルは鳴らず [おやすみ] ボタンが点滅します。またファクスを受信するとメモリに記憶されます。

時間帯を設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替えることができます。▶ p51

 ・おやすみモードのときは、留守電着信時のモニタ音やファクス受信終了時の「ピー」という音も出ません。
・子機優先着信が設定されている場合には、子機の着信ベルが5回鳴ります。
・メモリ残量を超える量の文書が送られてくると、残量を超えた分は受信できません。
・メモリに記憶された文書は、おやすみモードを解除するとプリントされます。

特定の人からかかってきたときだけ着信ベルを鳴らしたい

(ナンバー・ディスプレイを利用している場合)

とくていコール ▶ p66

「おやすみモード」をセットする

 おやすみ
[おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが点灯する
用件が残っていると [留守] ボタンは点滅します

おやすみモードにしようとしたらメッセージが流れる

「用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください」や「メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください」というメッセージが流れたら、不要な用件を消去してください。不要な用件を消す ▶ p45

「おやすみモード」を解除する

 おやすみ
・用件があれば再生される
・受信したファクスがあればプリントされる
・[おやすみ] ボタンと [留守] ボタンが消灯する

「留守」をセットしたあと、おやすみモードにした

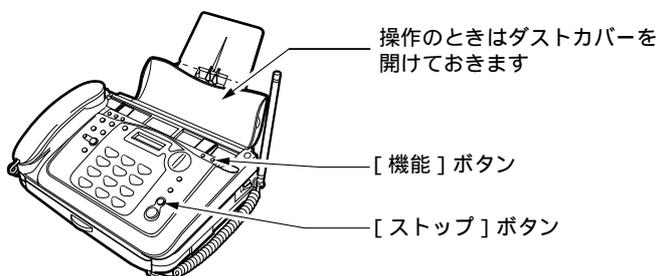
おやすみモードを解除しても、留守設定は解除されません。[留守] ボタンを押したときは、おやすみモードと留守設定の両方が解除されます。

もっと便利に使うには

ここでは、もっと便利に使うためのいろいろな機能の登録や設定について説明しています。

操作について

本機の設定や登録は、ディスプレイの表示を見ながら行います。まず [機能] ボタンを押し、次に設定項目の番号を入力して各設定を行います。くわしい手順は各設定ごとの説明をお読みください。受話器を置いたままで操作してください。



☑️ • 設定や登録を行う途中で、約90秒以上何も操作しなかったときは、待機状態に戻ります。

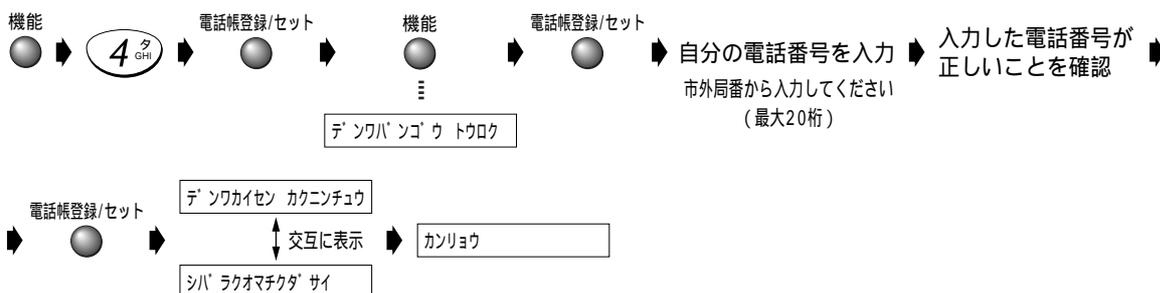
設定を途中でやめたい

[ストップ] ボタンを押してください。

いろいろな設定

自分の電話番号の登録と回線種別の自動設定

自分の電話番号を登録すると、回線種別の自動選択機能が働き、自動で回線種別の設定ができます。ここで登録した電話番号は、ファクス送信中に相手先のディスプレイに表示されたり、相手の通信管理レポートなどにプリントされます。



- ☑️ • ここで登録した電話番号は、相手の記録紙にはプリントされません。発信元を相手の記録紙にプリントさせる → p50
- 相手機種によっては、相手先のディスプレイなどに表示されないことがあります。
- この機能は、登録した電話番号に自動的に電話をかけて回線を選ぶ機能です。間違った電話番号を登録すると、正しく設定できません。
- ISDNターミナルアダプタに本機を接続している場合は、回線種別の自動設定はできません。手動で回線種別の設定をしてください。回線種別の手動設定 → p22
- 「回線種別の自動設定はできませんでした。ご自分で設定してください」というメッセージが流れ、ディスプレイに「カイセンセツテイシテクダサイ」と表示されたら [ストップ] ボタンを押してから手動で回線種別の設定をしてください。回線種別の手動設定 → p22
- 引越などで電話番号が変わったときは、もう一度登録をやり直してください。

自分の電話番号を消したい



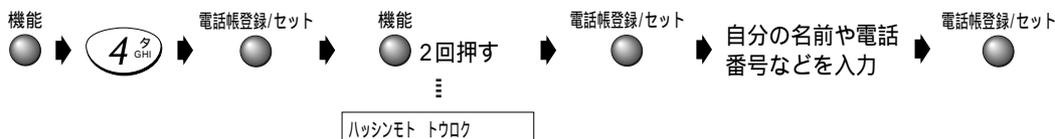
自分の名前や電話番号などを相手の記録紙にプリントさせる <発信元記録>

(お買い上げのとき: する (発信元未登録))

ファクスを送ったとき、相手の記録紙の各ページの最上部に、自分の名前や電話番号など (発信元) を自動的にプリントさせることができます。発信元をプリントさせると、相手側はどこからファクスがきたのかを簡単に知ることができます。

- 発信元をプリントさせるには、発信元の登録と発信元を相手の記録紙にプリント「させる」の設定が必要です。
- 発信元に登録できる文字は、カナ、数字、アルファベット、記号です。最大40文字 (空白を含む) まで入力できます。

発信元を登録する



文字入力のしかたがわからないとき 文字入力一覧表 → 本書の最終ページ

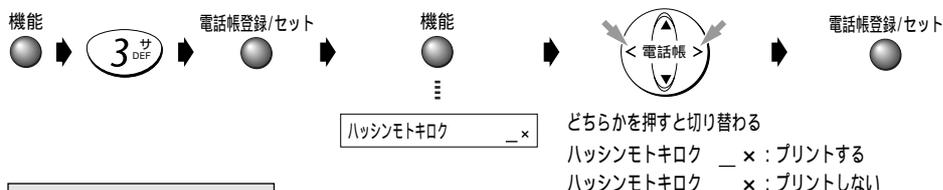
発信元を削除または変更したいとき 発信元を削除するときは、上記操作の「自分の名前や電話番号などを入力」で登録した内容を [保留/クリア] ボタンですべて消してから [電話帳登録/セット] ボタンを押してください。変更するときは、同手順で変更したい箇所に [<] [>] でカーソルを合わせ [保留/クリア] ボタンで消し、修正してから [電話帳登録/セット] ボタンを押してください。

自分の電話番号もプリントさせたいとき 数字もすべて文字として入力してください。文字入力一覧表 → 本書の最終ページ
自分の電話番号の登録 (→ p49) を行っても、相手の記録紙にはプリントされません。

登録できたか確認したいとき システムリスト (→ p59) をプリントしてください。

発信元をプリントする / しないを設定する (お買い上げのとき: する)

「しない」を設定すると、日付・時刻やページ番号もプリントされません。



相手先でのプリント例



用件の有無を外出先から簡単に確かめる <トールセイバ> (お買い上げのとき: しない)

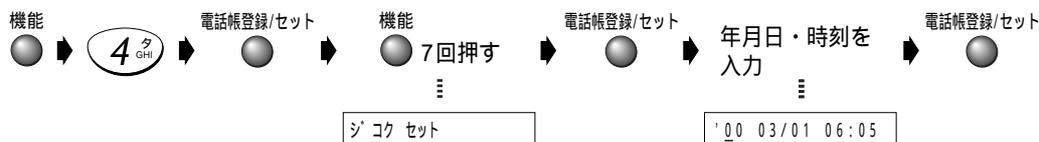
トールセイバとは留守番電話が応答するまでのベルの回数が、用件が録音されているときは2回、録音されていないときは5回になる機能です。トールセイバを利用すると、留守設定時に外出先から用件の有無を簡単に確かめることができます。用件が録音されていないときは、呼出音を3回聞き終ってから電話を切ると、通話料金がかりません。



- 一度聞いた用件でも、残っていると (消去しない限り) トールセイバが働きます。
- 電話モード (→ p53) でお使いの場合「する」に設定してください。「しない」に設定すると、留守設定をしても留守番電話に切り替わりません。
- 子機は親機より遅れてベルが鳴り始めるため「する」に設定していて留守番電話の用件が録音されているときは、子機が鳴る前に着信して留守応答になることがあります。

時計を合わせる <時刻セット>

- ・時刻がずれてきたときや「かんたん時刻セット」をしなかったときに行ってください。（時計の精度は平均月差±60秒以内）
- ・時刻は24時間制で、年は西暦の下2桁を入力してください。月日や時刻が1桁のときは頭に0をつけてください。（例：2000年3月1日6時5分 0003010605と入力）

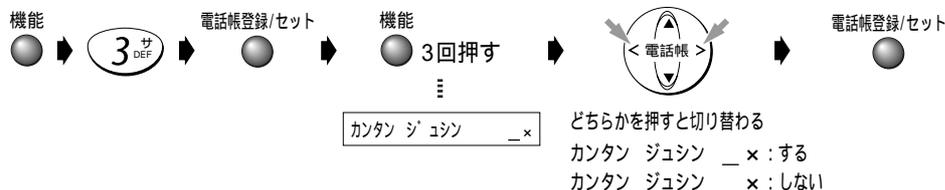


修正したいとき [<] または [>] を押して修正したい箇所にカーソルを合わせ、入力し直してください。

電話に出て相手がファクスだったときは簡単に受信する <ファクスかんたん受信>

（お買い上げのとき：する）

電話に出て相手がファクスのときは「ポーポーポー…」という音が聞こえ「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」とメッセージが流れます。このときは、受話器を戻すだけでファクスを受信できます。



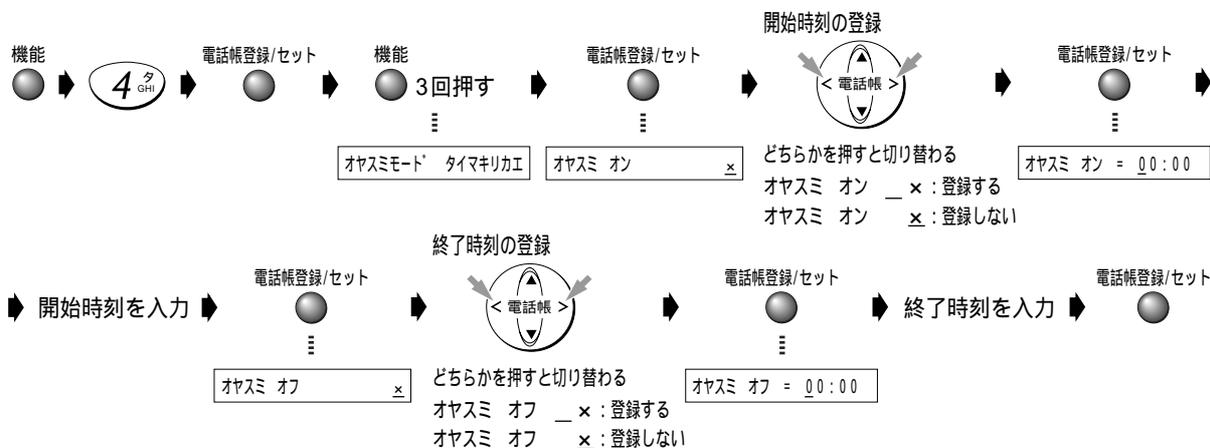
- ・相手が電話の場合でも、声質や音によってファクスの受信状態になることがあります。ひんぱんに起こる場合はファクスかんたん受信を「しない」に設定してください。
- ・ファクスかんたん受信を「しない」に設定した場合は、相手がファクスだったら親機では [スタート/コピー] ボタン、または子機では [グループ/内線] ボタンを押したあと [6] を押すと受信できます。

いたずらファクスでお困りのとき

ファクスかんたん受信を「しない」に設定してください。

おやすみモードの開始時刻と終了時刻を設定する（お買い上げのとき：未設定）

- ・おやすみモードに自動で切り替わる時刻（開始時刻）と自動で解除される時刻（終了時刻）を設定しておく、毎日自動的におやすみモードに切り替わります。
- ・時刻は24時間制で入力し、1桁のときは頭に0をつけてください。（例：6時 06と入力）

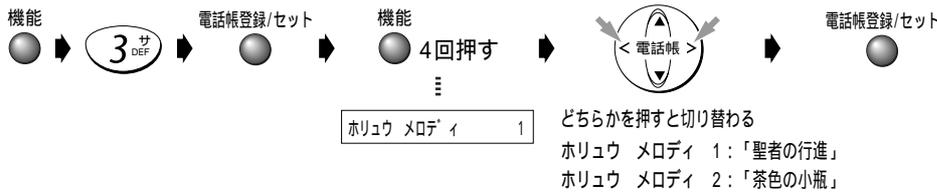


時刻の入力を間違えたとき [保留/クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

- ・開始時刻だけを設定した場合、解除は手動で行ってください。終了時刻だけを設定した場合、手動でおやすみモードに切り替えてください。
- ・留守録の用件がいっぱい（メモリフル）のときは、おやすみモードに切り替わりません。不要な用件を消去してください。不要な用件を消す ▶ p45

保留メロディを変える（お買い上げのとき：保留メロディ1「聖者の行進」）

電話を保留したときに相手に流すメロディ音を「聖者の行進」または「茶色の小瓶」から選べます。

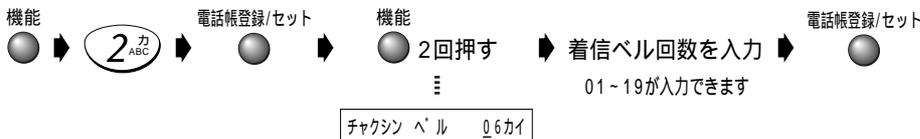


設定した保留メロディを確認したいとき

[オンフック] ボタンを押してから [保留 / クリア] ボタンを押してください。保留メロディを確認したら [保留 / クリア] ボタンを押してから [オンフック] ボタンを押してください。

着信ベル回数を変える（お買い上げのとき：6回）

- ・ファクス / 電話自動切替で、自動的に回線が接続されるまでに鳴る着信ベルの回数（1～19回）を設定できます。
- ・入力する回数が1桁のときは、頭に0を付けて2桁にしてください。（例：8回 08と入力）

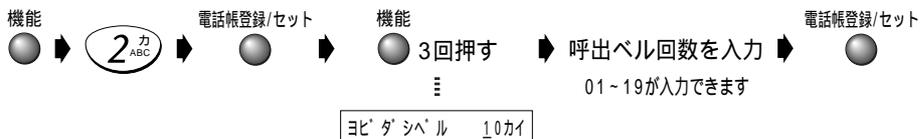


着信ベル回数の入力を間違えたとき [保留 / クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

- ・着信ベルが設定された回数鳴ると、回線が接続され、相手側に料金がかかります。
- ・着信ベルの回数は、なるべく9回以下で設定してください。10回以上に設定すると相手がファクスを自動送信したとき、受信できないことがあります。
- ・「無鳴動着信する」に設定していると、着信ベル回数を変えても反映されません。「無鳴動着信しない」に設定し直してください。無鳴動着信 → 本ページ下
- ・KDDIの77セレクトィを利用するときは、9回以下に設定してください。10回以上に設定するとオンライン通信ができないことがあります。
- ・「トールセイバをする」に設定していると、留守設定中は着信ベルの設定に関わらずトールセイバのベル回数が優先されます。留守設定中もここで設定したベル回数で回線を接続したいときは「トールセイバをしない」に設定してください。トールセイバ → p50
- ・子機の着信ベルは、親機よりも遅れてベルが鳴り始めるため、設定した回数より少なくなります。

呼出ベル回数を変える（お買い上げのとき：10回）

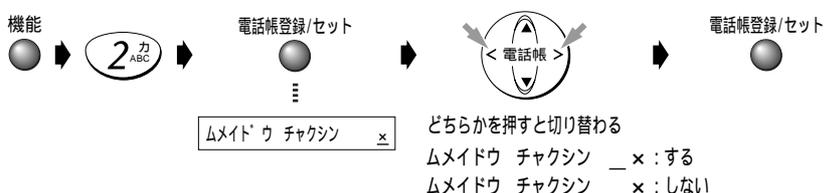
- ・ファクス / 電話自動切替で、自動的に回線が接続されたあとに鳴るベルの回数（1～19回）を設定できます。
- ・入力する回数が1桁のときは、頭に0をつけて2桁にしてください。（例：8回 08と入力）



呼出ベル回数の入力を間違えたとき [保留 / クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

ファクスのときはベルを鳴らさない<無鳴動着信>（お買い上げのとき：しない）

- ・ファクスが送られてきたとき、着信ベルを鳴らさず、すぐにファクスを受信することができます。
- ・相手が電話だったときは、回線が接続されてから約5秒後に呼出ベルが鳴ります。
- ・相手がファクスを手動送信したときは、呼出ベルが鳴ります。電話に出てから手動受信してください。手動で受ける → p37
- ・留守設定中は、無鳴動着信にはなりません。



- ・無鳴動着信を「する」に設定すると、着信ベルを鳴らさず回線を接続します。回線が接続された時点から、相手側に料金がかかります。

いつも電話で受ける<電話モード> (お買い上げのとき：着信ベル回数6回)

ファクスを自動受信したくない場合や、電話に出なかったとき、通話料金が相手にかからないようにしたい場合など、普通の電話と同じように使えるようにできます。ファクスを受信するときは手動で行ってください。



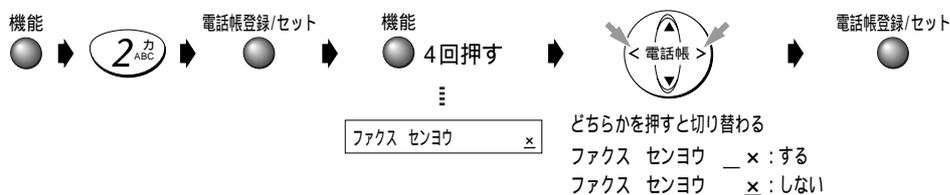
- ・無鳴動着信で使っているときは、電話モードになりません。「無鳴動着信しない」に設定してから電話モードにしてください。無鳴動着信▶p52
- ・電話モードに設定し、トールセイバを「しない」に設定(▶p50)すると、留守設定をしても留守電機能が使えなくなります。留守電機能を使う場合は、電話モードを解除(下記)するかトールセイバを「する」に設定してください。

電話モードを解除したい

上記の[*]を入力する代わりに着信ベル回数(01~19)を入力してください。着信ベル回数▶p52

いつもファクスで受ける<ファクス専用モード> (お買い上げのとき：しない)

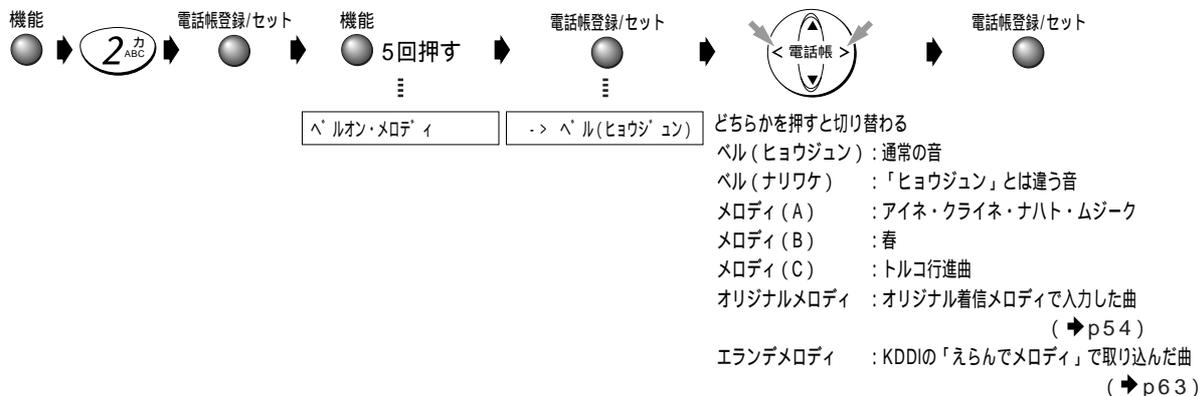
着信ベルが設定した回数(▶p52)だけ鳴ったあと自動的にファクスを受信します。相手からかかってくるのがファクスだけとわかっているときにご利用ください。着信ベルが鳴っている間に電話に出たとき、相手が電話ならば話ができます。



- ・電話モードに設定してある場合、ファクス専用モードを「する」に設定しても電話モードが優先され、ファクス専用モードになりません。電話モードを解除してください。電話モード▶本ページ上
- ・無鳴動着信にしている場合は、着信ベルが1回も鳴らずにファクスを受信します。この場合は電話が受けられません。
- ・留守設定中は、ファクス専用モードの設定をしても留守設定が優先されます。留守電を使うには▶p43

ベルの音色/メロディを変える (お買い上げのとき：ベル(標準))

着信ベルの音色を変えることができます。また、ベルの代わりにメロディを流すことができます。親機のベル音を変えると、子機のベル音も親機と同じ音に変わります。自分の好きなメロディ(オリジナル着信メロディ)を入力して鳴らしたり、77セレクトイを利用している場合、メロディを取り込んで(えらんでメロディ)鳴らすこともできます。



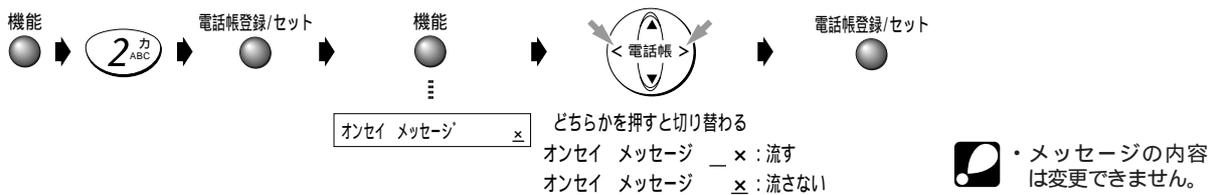
- ・ナンバー・ディスプレイを契約し、着信鳴り分けを設定している相手からの電話は、着信鳴り分けで設定した着信音が鳴ります。
- ・オリジナル着信メロディを登録していないとき、オリジナルメロディを選択すると「ドレミファソラシド」と鳴ります。
- ・77セレクトイにより着信メロディを取り込んでいないときは「エランデメロディ」は表示されません。

現在の着信ベルを確認したい

[電話帳]ボタンで着信ベルの音色/メロディを選択しているとき、または設定終了後、親機の[音量]ボタンを押すと、選んだ音が鳴ります。このとき、音量も調整できます。音量を調整する▶p33
子機の[音量]ボタンでは確認できません。

電話をかけてきた相手にメッセージを流す（お買い上げのとき：流さない）

ファクス / 電話自動切替で自動的に回線が接続されたときに、相手が電話だった場合「お呼び出しいたしますので、しばらくお待ちください」というメッセージを流すことができます。



着信メロディを自分で作る<オリジナル着信メロディ>

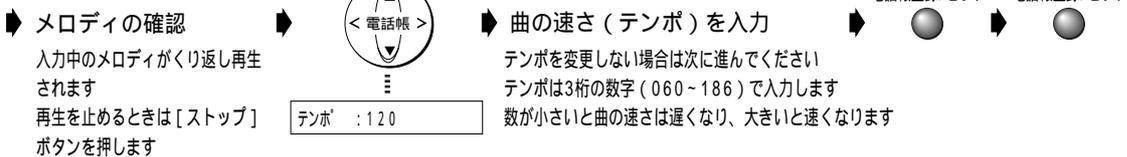
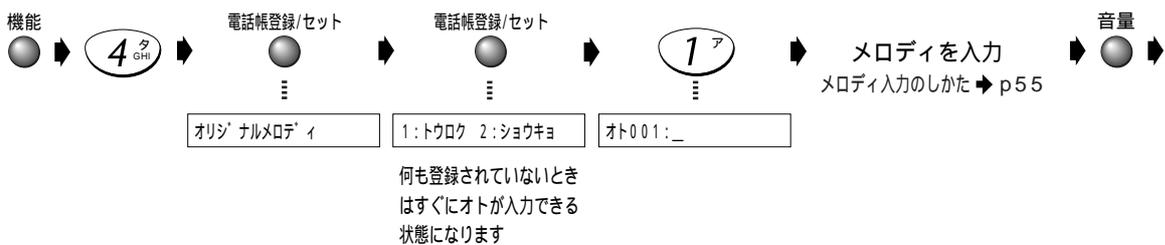
自分の好きな曲を登録し、着信メロディとして利用できます。登録できる曲数は1曲で、音符（休符も含む）の数で128音までです。

・オリジナル着信メロディは「ベルの音色 / メロディを変える」や「着信鳴り分け」で、着信メロディとして選ぶことができます。

ベルの音色 / メロディを変える → p53
着信鳴り分け → p67

・本機のオリジナル着信メロディの入力のしかたは、ドコモの「デジタルムーバ*N208 HYPER」および「デジタルムーバ*N208S HYPER」と同じです。*「ムーバ」はドコモの登録商標です。

登録する



テンポの入力を間違えたとき [保留/クリア] ボタンを押し、入力し直してください。

登録されているメロディを確認したいとき 「1: トウロク」を選んだあと [音量] ボタンを押すと、メロディが再生されます。再生を止めたいときは [ストップ] ボタンを押してください。

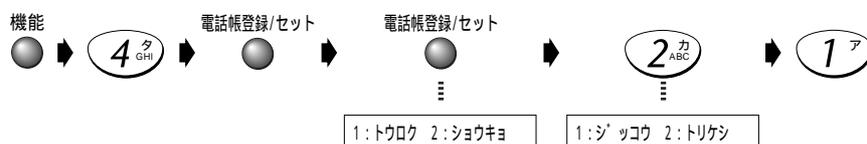
登録されているメロディを修正したいとき 「1: トウロク」を選ぶと、すでに登録されているメロディが表示されます。[<] または [>] を押し、修正したい音を表示させてから [保留/クリア] ボタンを押すと、音が消去されます。そのあと新しい音を入力してください。

新しいメロディを登録したいとき すでに登録されているメロディを消してから、登録し直してください。

入力した着信メロディをプリントしたい

同じ曲をもう一度登録する場合に使うと便利です。オリジナル着信メロディの登録内容をプリントする → p59

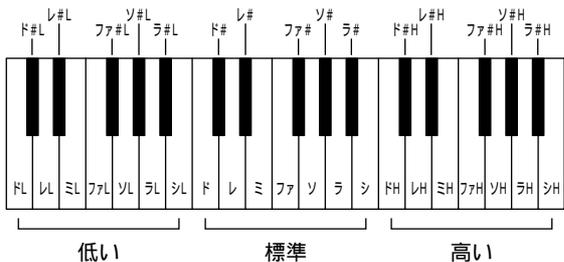
消去する



消去をやめたいとき 「2: トリケン」を選んでください。1つ前の表示に戻ります。

メロディ入力のかた

使用できる音程



同じ列の音符を続けて入力するとき「ド」「ド#」のように同じ列の音符を続けて入力するときは「ド」を入力したあと[>]を押してから次の音符を入力してください。「ド」「ミ」のように異なる列の音符を入力するときは[>]を押さなくても入力できます。

続けて同じ音符または休符を入力するとき[8]を押します。

音の長ささとボタン入力の対応表

ボタン	ディスプレイ表示	音符(休符)
* または #	ゼン	全音符(休符)
	2	2分音符(休符)
	4	4分音符(休符)
	8	8分音符(休符)
9 ^ラ ₂	2°	付点2分音符(休符)
	4°	付点4分音符(休符)
	8°	付点8分音符(休符)

***** を押したとき
[*]を押すたびに以下の順番で音の長さが変わります。
→「4」→「8」→「16」→「ゼン」→「2」

を押したとき
[#]を押すたびに以下の順番で音の長さが変わります。
→「4」→「2」→「ゼン」→「16」→「8」

9^ラ₂ を押したとき
[9]を押すたびに以下の順番で音の長さが変わります。
→「4°」→「8°」→「2°」

<オリジナルメロディ入力例> 曲名: 歌劇「魔笛」より 「パパゲーノのアリア」

[1] [4] [*] [0] [*] [4] [5] [*] [0] [*] [5] [6] [9] [9] [8] [6] [*] [*] [>] [6] [9] [9]
ド ファ(8分音符) 8分休符 ファ ソ(8分音符) 8分休符 ソ ヌ(付点8分音符) ラ#(16分音符) カーソル移動 ヌ(付点8分音符)

[5] [*] [*] [4] [*] [0] [*] [4] [6] [6] [*] [0] [*] [6] [6] [>] [6] [9] [9] [5] [*] [*]
ソ(16分音符) ファ(8分音符) 8分休符 ファ ラ#(8分音符) 8分休符 ラ# カーソル移動 ヌ(付点8分音符) ソ(16分音符)

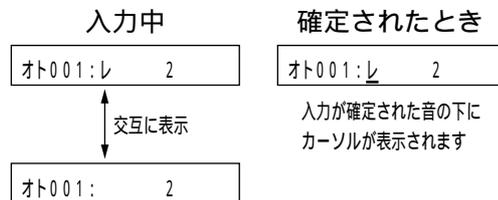
[6] [9] [9] [8] [6] [*] [*] [5] [9] [9] [9]
ヌ(付点8分音符) ラ#(16分音符) ヌ(付点2分音符)

音程とボタン入力の対応表

押す回数	ボタン							
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^ダ	5 ^タ	6 ^ナ	7 ^ハ	0 ^ダ
1回	ド	レ	ミ	ファ	ソ	ラ	シ	(休符)
2回	ド#	レ#	ミH	ファ#	ソ#	ラ#	シH	
3回	ドH	レH	ミL	ファH	ソH	ラH	シL	
4回	ド#H	レ#H		ファ#H	ソ#H	ラ#H		
5回	ドL	レL		ファL	ソL	ラL		
6回	ド#L	レ#L		ファ#L	ソ#L	ラ#L		

入力中のディスプレイ表示

ディスプレイに音程と が交互に表示されているときは、その音の入力はまだ未確定状態です。同じダイヤルボタンを押して同じ列の音に変更したり、音の長さを変更したりできます。



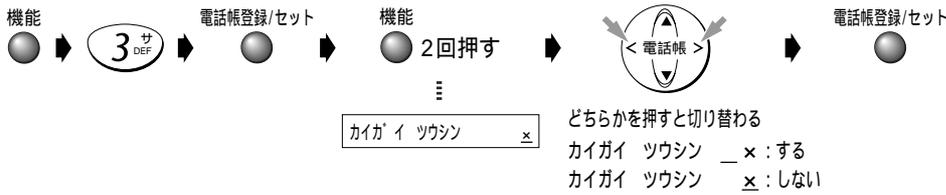
オリジナルメロディリストの見かた

オリジナルメロディリストには、テンポ、入力した音程と音の長さ、および入力時に押したボタンの種類と回数 がプリントされます。

- [#] を押して音の長さを入力した箇所は、その長さを [*] によって入力した場合に換算し、その回数分だけ「*」がプリントされます。
([#] を1回押して4分音符から2分音符に変更した場合「****」とプリントされます)
- [9] を押して付点音符の長さを入力した箇所は、押された回数分だけ「9」がプリントされます。
([9] を3回押して4分音符から付点2分音符に変更した場合「999」とプリントされます)
- [8] を押して同じ音符を入力した箇所は、[1]~[7] [9] [*] [#] で入力した場合に置きかえてプリントされます。
([1] [*] [8] を入力した場合「1」「*」「>」「1」「*」とプリントされます)
- 音程とダイヤル入力表の同じ列の音を続けて入力した箇所は、音の区切りに入力した [>] がプリントされます。
(「ソ」の音を続けて入力した場合「5」「>5」とプリントされます)

海外にファクスを送るとき（お買い上げのとき：しない）

海外にファクスを送るときは「する」に設定してください。海外に送るときに起こりやすい通信ミスが少なくなります。ファクスを送ったあとは「しない」に戻してください。



国際ダイヤル通話を利用して海外にファクスを送るとき

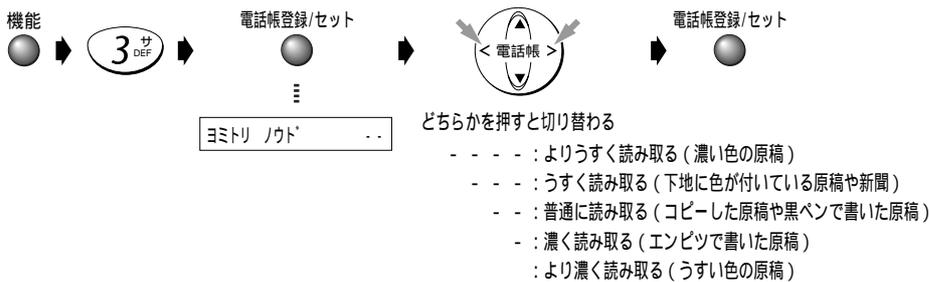
国際電話番号（001、0061、0041など）をダイヤルしたあと国番号と相手先電話番号をダイヤルしても、話中になり通信できないことがあります。このようなときは、国際電話番号のあとに[リダイヤル/ポーズ]ボタンを2～3回押し（約6～9秒のポーズが入ります）、それから残りの電話番号をダイヤルしてください。それでも通信できないときは、受話器を取って回線の接続具合を確認しながらダイヤルしてください。



・海外通信の設定は、ファクスを受信するときは関係ありません。

ファクスやコピーの読み取り濃度を変える（お買い上げのとき：普通）

用紙に色がついているときや原稿の文字がうすいときなどは、相手を読みやすいように読み取り濃度を調整してください。必ず、ファクス送信やコピーの前に設定してください。ファクス送信やコピーが終わったら「普通」（ - - ）に戻してください。



- ・次のような原稿は鮮明に読み取れないことがあります。
 - － 青色のサインペンやボールペンなどで書かれた原稿（ブルーブラック、紺色に近い青は問題ありません）
 - － うすい鉛筆、蛍光マーカーで書かれた原稿
 - － 赤い紙に黒で書かれた原稿（赤色は黒色と同様に読み取るため、まっ黒になってしまいます）
- ・受信したファクスが不鮮明なときは、相手側で調整し、送信し直してもらってください。

読み取りの具合を確認したい

ファクス送信をする前にコピーを取って確認してください。コピーを取る ▶ p39

不達レポートを出力する（お買い上げのとき：する）

ファクスが正常に送信できなかったときに、送信できなかったことをお知らせする不達レポートを出力することができます。



子機のベルを優先して鳴らす

電話がかかってくると、親機より先に子機だけベルを5回鳴らします。ベルが5回鳴ってもだれも電話に出ないときは、あらかじめ設定してある動作をします。



- ・次の場合、優先着信の設定は解除されます。
 - － 内線または外線から電話がかかってきた場合（電話に出なくても解除されます）
 - － 子機で電話をかけた場合（内線やリモコン操作を含む）
 - － 親機の電話帳を子機に転送した場合

優先着信の設定を解除したい

左の操作をもう一度行ってください。「チャクシンヨヤクチュウ」の表示が消え、優先着信が解除されます。

- ・子機のベル音量を「OFF」に設定していると、ベルは鳴りません。
- ・増設子機（別売）を使用している場合でも、設定できる子機は1台だけです。
- ・優先着信を設定している子機のベルだけが鳴っているときでも、ベルの鳴っていない親機や他の子機で電話に出ることができません。

子機の送話音量を全体的に大きくする（お買い上げのとき：標準）

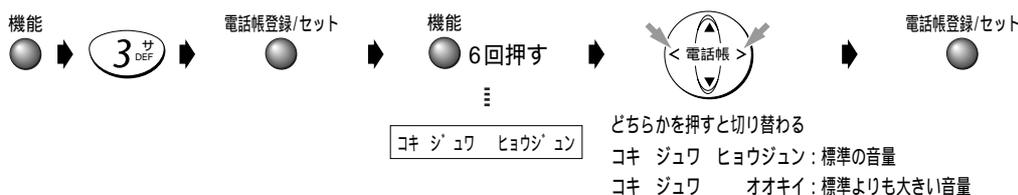
相手側でこちら側の子機の声が聞こえにくいときは、送話音量を「大きい」に設定してください。相手側で声が聞き取りやすくなります（親機で操作します）。



- ・内線通話時の送話音量は変更されません。

子機を受話音量を全体的に大きくする（お買い上げのとき：標準）

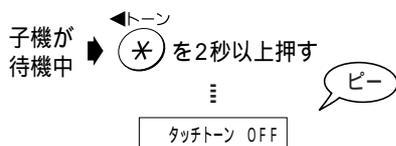
相手側の声が聞き取りにくいときは、受話音量を「大きい」に設定してください（親機で操作します）。



- ・ここでの設定では、内線通話時の受話音量は変更されません。

子機のキータッチトーンを設定する（お買い上げのとき：鳴る）

ボタンを押したときに「ピッ」と鳴る音を、キータッチトーンといいます。ボタン操作が確実に行えていることが、この音で確認できます。子機では、このキータッチトーンを鳴らさないようにすることができます。



もう一度キータッチトーンを鳴らしたいとき

[*]を2秒以上押してください。「ピッ」という音がして、キータッチトーンが鳴るように設定されます。

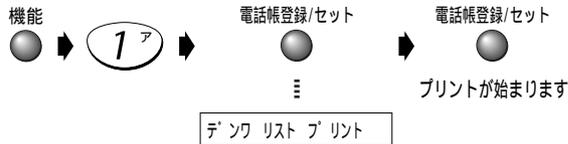
- ・キータッチトーンを「OFF」に設定すると、エラーを知らせる音や、設定終了を知らせる音も鳴らなくなります。ただし、ベルのON/OFFを設定したときの音は鳴ります。
- ・親機のキータッチトーンを鳴らさない設定にすることはできません。

電話番号リストなどをプリントする

登録や変更した内容などをプリントできます。

親機の電話帳の登録内容（電話番号リスト）をプリントする

- 電話番号リストは、次の順にプリントされます。
空白+文字 数字 カナ（50音順） アルファベット 記号 名前を登録していない電話番号
- 電話番号リストは、1ページに50件までプリントされます。



- 子機の電話帳の登録内容はプリントできません。
- 電話帳に電話番号が登録されていない場合はプリントされません。ディスプレイに“デンワバンゴウミトウロク”と表示されます。

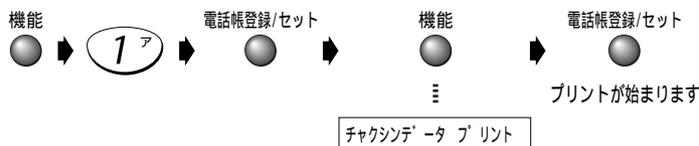
途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

プリント例

デ`ンワ バ`ンゴ`ウ リスト(1)
2000.10.1 11:56
ニチデ`ンタロウ

アイテサキ	デ`ンワ バ`ンゴ`ウ	チャクシン ナリワケ	プ`ライベ`ート コール
イトウ	0312345678	シテイナシ	スベ`テ
カトウ	0112223333	ベ`ル(ナリワケ)	ナイセン1(オヤキ)
キクオ	0537799000	ベ`ル(ヒョウジ`ユン)	ナイセン2(コキ)

ナンバー・ディスプレイの着信データをプリントする



- 子機に記憶された着信データはプリントできません。
- ナンバー・ディスプレイを利用していないと、着信データは記憶されません。
- 着信データが記憶されていない場合はプリントされません。ディスプレイに“チャクシンデ`ータ アリマセン”と表示されます。

途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

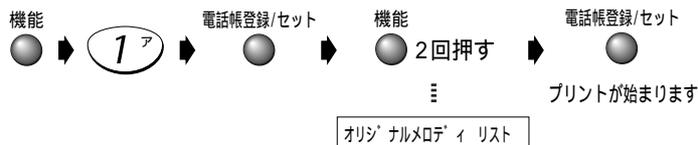
プリント例

ナンバー・ディスプレイの契約をしている場合

チャクシンデ`ータ リスト
2000.10.1 12:50
ニチデ`ンタロウ

NO.	チャクシンニチシ`	チャクシンデ`ータ	アイテサキ
1	10.1 12:47	123456	ニッポ`ンデ`ンキ
2	10.1 11:47	ヒツウチ	
3	9.21 12:00	コウシュウデ`ンワ	

オリジナル着信メロディの登録内容をプリントする



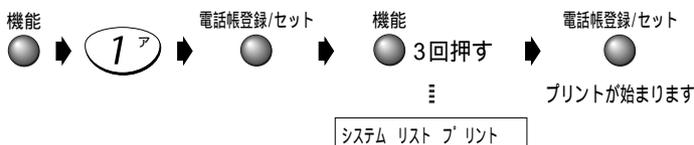
・オリジナル着信メロディが登録されていない場合はプリントされません。ディスプレイに“オリジナルメロディミトウロク”と表示されます。

途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

プリント例

オリジナルメロディリスト						
テンポ : 120						
1 : ド 4	2 : ファ 8	3 : 8	4 : ファ 4	5 : ソ 8	6 : 8	7 : ソ 4
1	4*	0*	4	5*	0*	5
8 : ラ 8	9 : ラ# 16	10 : ラ 8	11 : ソ 16	12 : ファ 8	13 : 8	14 : ファ 4
699	>66**	>699	5**	4*	0*	4

本機の設定状態 (システムリスト) をプリントする



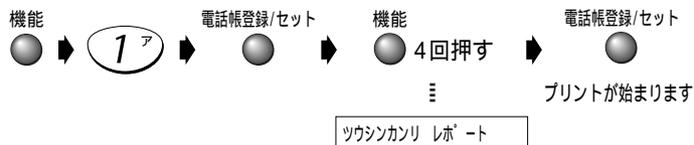
途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

プリント例

システム リスト	
2000.10.1 16:13	
NEC	
コウモク	ナイヨウ
キロクシ サイズ	B4
ムメイドウ チャクシン	シナイ
オンセイ メッセージ	ナガサナイ
チャクシンベル カイスウ	6 カイ

通信管理レポートをプリントする

ファクスを送信または受信した履歴を、それぞれ最新の20件までプリントします。



途中でプリントをやめたいとき [ストップ] ボタンを押してください。

・通信データがない場合はプリントされません。ディスプレイに「ツウシンデータ アリマセン」と表示されます。

プリント例

ツウシン カンリ レポ ート						
2000.10.27 13:54						
(ソウシン) ニッポンデンキ						
ツウシン カイシ ニチジ	ツウシン ジカン	アイテサキ	モード	マイスウ	ツウシン ケッカ	
10.1 13:07	0'27"	30	ECM	1	O.K.	
10.1 13:43	0'26"	イトウ	ECM	1	O.K.	
10.3 13:43	0'29"	カトウ	ECM	1	O.K.	

77セレクトィ搭載!

0077市外電話へ自動接続

0077(77セレクトィ)
SELECTY

ここでは、77セレクトィのいろいろなサービスの利用のしかたなどを説明しています。

利用できるサービスについて

77セレクトィは、本機を回線につなぐだけで、下記サービスをご利用いただくことができます(登録料、基本料は無料)。

- ・0077市外電話自動選択 → p62
- ・えらんでメロディ → p63

利用料金の請求および支払いについて

- ・0077の市外電話をご利用になった通話料金のみ、KDDIから請求されます。
- ・NTTの基本料金などは、従来通り請求されます。

他社の割引サービスなどを利用している場合

- ・市外への通話がすべてKDDI通話となることにより、割引が適用されなくなる場合がありますので、ご注意ください。
- 不明な点がありましたら、KDDIカスタマサービスセンターまでお問い合わせください。

ご利用にあたって

- ・ブランチ接続はしないでください。
- ・時刻の設定に誤りがあると、77セレクトィを正しく利用できないことがあります。時刻を正しく設定してください。 → p51
- ・ホームテレホン、構内交換機、ピンク電話、共同電話、着信専用電話などでは利用できません。
- ・次のようなときは、KDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。
 - 他の電話会社と契約している
 - NTTや他の電話会社の料金割引サービスを利用している
 - 通話料金・サービス、お支払い方法などに関するお問い合わせ
 - 77セレクトィランプが緑色に点灯したあと、何らかの理由により消灯または赤色に点灯したとき
 - 移転などにより住所、電話番号が変わったとき
 - ダイヤルイン子番号に本機を設置したとき
 - 本機を他機種と取り替えたとき

KDDIカスタマサービスセンター

 0077-772 (無料)

受付時間 9:00~21:00(土・日・祝日も受付)

- ・77セレクトィご利用の際にKDDIから提供されるサービスは、KDDI電話サービス契約約款によります。
- ・通話料金請求のため、KDDIはNTTから必要に応じ、お客様の電話番号、住所、氏名など情報の提供を受けることがあります。
- ・お客様の電話番号などの情報は、KDDIのご利用サービスのみを利用するもので、他の目的に利用するものではありません。

ISDN回線を利用している

- ・ターミナルアダプタの機種によっては、KDDIからのデータが受けられない場合があります。
- ・ターミナルアダプタのダイヤル桁間タイマの設定時間が短いと、電話をかけられないことがあります。
- ・データが受けられない場合や電話をかけられない場合は、ターミナルアダプタのメーカーにお問い合わせください。

77セレクトィを開始する

本機の電源を入れて回線を接続し、回線種別を設定すると、通常約1時間後に自動的に77セレクトィのご利用が可能となります。

1 本機の電源を入れる

電源の接続 ▶ p16

2 77セレクトィランプが赤点灯する

3 77セレクトィ自動選択

アナウンスが流れる

77 セレクトィ

「このファクシミリは、お申し込みをしなくてもKDDIのお得な0077市外電話を自動的に選択します。ご利用を希望されないお客様は、次の操作を行ってください。[77セレクトィ]ボタン[#][77セレクトィ]ボタンと押し、77セレクトィランプが消灯したことを確認してください」



・アナウンスは約30秒間流れます。アナウンス中は本機を操作することはできません。

利用したくない方は ▶ p62

4 回線を接続する

電話回線接続コードの接続 ▶ p21

5 回線種別を設定する

回線種別の手動設定 ▶ p22

6 約1時間後にオンライン

通信が始まる

オンライン ツウシンチュウ

77セレクトィランプが緑点滅します

7 77セレクトィランプが緑点灯する

8 これで77セレクトィが利用できるようになりました

本操作が終了すると、KDDIより77セレクトィご利用開始をお知らせする内容の電話がかかります。

「こちらはKDDIです。おトクな0077市外電話の自動選択機能、77セレクトィが設定されました。77セレクトィランプが緑色に点灯していることをご確認ください」

- ・77セレクトィのご利用開始のご案内は翌日になる場合があります。
- ・話中などにより、KDDIからのご利用開始の電話によるアナウンスをお聞きにならなかった場合でも、77セレクトィランプが緑色に点灯していれば、77セレクトィが作動します。

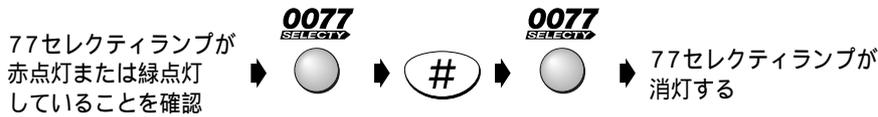
77セレクトィ利用時の設定

77セレクトィを利用する、または利用しないを設定することができます。

77セレクトィを利用しない / 再び利用する (お買い上げのとき：利用する)

利用しない

77セレクトィを利用しない場合、またはホームテレホンや構内交換機、ピンク電話、共同電話などを利用しているため、77セレクトィを利用できない場合は、次の操作を行ってください。



- ・「利用する」から「利用しない」に設定を変更した場合、KDDIへの設定の変更を行ったことを知らせるため、オンライン通信が行われます。
- ・KDDIの割引サービスなどを利用している場合は、この設定の他にKDDIとの解約手続きが必要です。KDDIカスタマサービスセンターにご連絡ください。ご連絡いただけない場合は、月額料金が引き続きかかる場合があります。KDDIカスタマサービスセンターの連絡先 → p60

再び利用する



設定を確認したいとき システムリストをプリントしてください。本機の設定状態 (システムリスト) をプリントする → p59

その通話に限り、77セレクトィを利用しないで電話をする

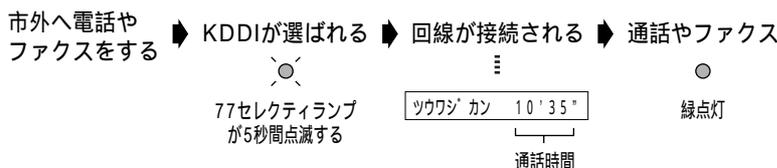
一時的に77セレクトィを利用しないで、NTT回線で市外電話をかける場合は、市外局番の前に「0000」とダイヤルしてください。

77セレクトィを利用する

おトクな市外回線を利用する

電話をかけた曜日、時間帯、相手先の場所によってKDDIとNTTの通話料金を自動で比較し、おトクな市外回線が選ばれるので、通話料金を節約できます。

- ・KDDIとNTTの通話料金が同額の場合は、KDDIを選択します。
- ・本機に間違った日付や時刻を登録したり、日付・時刻に誤差が生じた場合は、正しく料金を判定できないことがあります。月に1度は確認し、正しい時刻を設定してください。時計を合わせる → p51
- ・NTTや他の電話会社の料金割引サービスなどを利用するときや、緑点灯していた77セレクトィランプが赤点灯に変わったときは、KDDIカスタマサービスセンターに連絡してください。KDDIカスタマサービスセンターの連絡先 → p60



NTTの市外回線を利用したいとき 相手先の電話番号の前に「0000」をダイヤルすると、その通話に限りNTTの市外回線でかけられます。

001 国際電話を利用する

頭に「001」をつけてダイヤルしてください。

001 ▶ 国番号 ▶ 地域番号 ▶ 電話番号

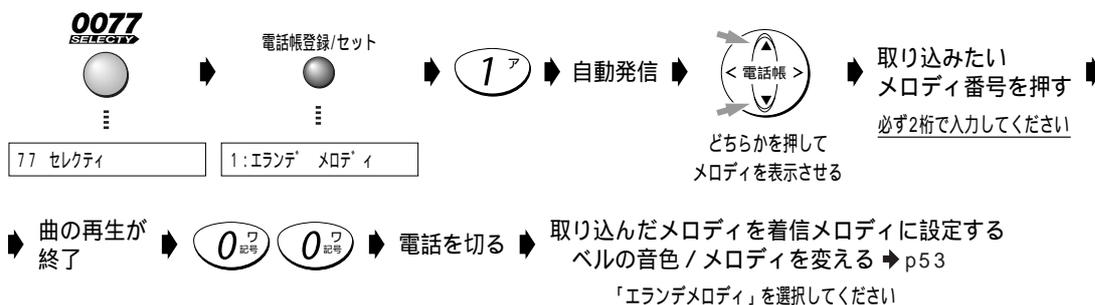
(例) アメリカのニューヨークの123-4567へかける場合



着信メロディを取り込む<えらんでメロディ>

本機の着信音に使うメロディを取り込むことができます。

- ・サービスを受けるときはKDDI通話料がかかります(2000年10月現在)。KDDIのご利用明細書には「0077-3-XXXX」と記載されます。



- ・曲名などは予告なく変更される場合があります。
- ・取り込める着信メロディは1曲だけです。
- ・新たに曲を取り込むと、今の着信メロディは消去され、新しい着信メロディと入れ替わります。
- ・回線が接続されてから、約3分間何も選択しないと自動的に回線を切断し、待機状態に戻ります。

電話帳に登録している人だけ、えらんでメロディを着信ベルにしたい(ナンバー・ディスプレイを利用している場合)

上記の操作を行い、メロディを取り込んだあと「ベルの音色/メロディを変える」の代わりに「かけてくる相手によって着信ベルを変える」の操作で「エラндеメロディ」を選択してください。かけてくる相手によって着信ベルを変える ▶ p67

マイラインについて

2001年5月のマイライン導入について

- ・「マイライン」(電話会社選択サービス)を利用している場合
登録している電話会社にかかわらず、77セレクトイが作動し、KDDI「0077」を選択します。
- ・「マイラインプラス」(電話会社固定サービス)を利用している場合
登録している電話会社のみ利用となります。
KDDIを「マイラインプラス」に登録していない場合、KDDI「0077」は選択されません。電話をかけるときに「ピ、ピ、ピ」という機械音がする場合、KDDIカスタマサービスセンターまでお問い合わせください。
KDDIカスタマサービスセンターの連絡先 ▶ p60
- ・「マイライン」「マイラインプラス」は、NTT東日本、NTT西日本のサービスです。

電話番号が変わったら

移転などで電話番号が変わったときや77セレクトランプが緑色に点灯後、何らかの理由により赤色に点灯したときは、次の操作を行ってください。

- この操作を行うと、これまでのデータはすべて消去されます。
- NTTの割引サービスなどを利用している場合は、KDDIカスタマーサービスセンターに必ずご連絡ください。
- KDDIの割引サービスなどを利用している場合はKDDIカスタマーサービスセンターにご連絡ください。
- 77セレクトランプが緑色に点灯後、何らかの理由により赤色に点灯したときは、下記の操作を行わないと77セレクトが正常に動作しません。
- 下記の操作により、現在、NTTのエリアプラス、テレホーダイ、テレチョイスなどの割引サービスを利用している方は、市外への通話がすべてKDDI通話となることにより割引が適用されなくなる場合があります。不明な点がありましたら、KDDIカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

1 77セレクトランプが緑点灯していることを確認する

0077
SELECT

2 ● を押す 77 セレクト

電話帳登録/セット

3 ● を押す 1: エンデ' メロ' イ



4 ● を押す 2: デ-タ ウケリ

5 (2) を押す 1: ジ' ッコウ 2: トリケン

6 (1) を押す カンリョウ

77セレクトランプが緑点滅します

7 約1分後にオンライン通信が始まる

8 77セレクトランプが緑点灯する

9 これで77セレクトが利用できるようになりました



77セレクトランプについて

赤点灯.....77セレクトは利用できません。

- ・本機をお買い上げのとき

緑点灯.....77セレクトを利用できます。

緑点滅.....おトクな市外回線を利用するとき、KDDIを選ぶと約5秒間点滅します。

- ・オンライン通信中

消灯.....77セレクトを利用しないに設定しているとき

オンライン通信について

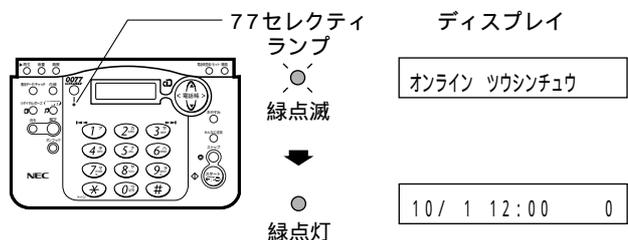
オンライン通信とは、77セレクトの料金データや地域データなどがKDDIから本機へ自動的に送られてくることをいいます。このときの通話料は無料です(オンライン通信中は“オンライン ツウシンチュウ”表示となります)。

- 送られてくるデータには、次のようなものがあります。
- ・77セレクトをご利用いただくときの料金データ
- ・KDDIの標準時刻

- オンライン通信をするために、ファクス/電話自動切替の着信ベル回数を9回以下に設定してください。お買い上げのときは6回に設定されています。
- オンライン通信中に受話器を取ったり、[オンフック]ボタンや[ストップ]ボタンを押すと、オンライン通信は中断されます(“オンライン ツウシンチュウ”の表示が消えます)。中断後、再度自動的にデータが送られてきます。
- オンライン通信が終了するまで、親機が使用中となるため、子機は使用できません。
- 登録中やコピー中などに、オンライン通信の電話は受けられません。このときに受話器を取ると「ビボビボ...」という音が数回聞こえ、電話が切れます。このようなときは、KDDIから確認の電話が入ることがあります。
- 受話器周辺に雑音などがあると、オンライン通信できないことがあります。

オンライン通信は次のようなときに行われます

- ・料金改定など、KDDIから情報を提供するとき
- ・停電が36時間以上続いた場合などで、時計情報が初期状態に戻ったとき
- ・77セレクトを利用しない、または再び利用するに設定したとき
- ・データ受け取りを選択したとき
- ・お買い上げ後、はじめて電源を入れ回線を接続したとき



- 上記のオンライン通信の際、本機は自動的にKDDIのセンターに電話をかけます。これにより、NTTの発信者番号表示サービスによって、お客様の利用している電話番号がKDDIに通知されます。この場合「通常非通知(回線ごと非通知)」でNTTと契約されているお客様の電話番号も「186」が付加されKDDIへ通知されますので、ご了承ください。
- 「オンライン通信」はお客様がお使いになる地域の料金データなどをKDDIからお客様にお送りするために必要です。
- お客様の電話番号などの情報は、KDDIのご利用サービスのみを利用するもので、他の目的に利用するものではありません。
- お買い上げ時に電源を入れ、電話回線接続コードを接続してすぐに「77セレクトを利用しない」(▶p62)の操作を行ったときには、KDDIとのオンライン通信はされないことがあります。
- 77セレクトご利用開始後、KDDIからご利用確認の連絡が入ることがあります。

停電について

77セレクトランプの緑点灯時に停電が36時間以上続き、時計情報が初期状態に戻ったときは、電源が復旧したあと約1~60分後に本機が自動的にオンライン通信を行い、時刻を合わせます。

ナンバー・ディスプレイ

ここでは、ナンバー・ディスプレイの
いろいろな使いかたを説明しています。

利用できる機能について

ナンバー・ディスプレイを利用すると、次のようなことができます。

- ・かかってきた相手の電話番号を、電話に出る前にディスプレイに表示させる
- ・らくらく電話帳に登録されている相手だけ、特別な受けかたをする
 - とくていコール ▶ p66
 - 自作メッセージで応答 ▶ p66
 - 着信鳴り分けとプライベートコール ▶ p67
- ・番号リクエスト ▶ p67
- ・着信拒否 ▶ p68
- ・着信データの活用 ▶ p69
- ・キャッチホン・ディスプレイ ▶ p71



- ・次の場合は電話番号が表示されません。
 - 国際電話
 - オペレーター扱いの通話（100番・106番）
 - 相手が番号非通知のとき
 - 相手が公衆電話からかけてきたとき
 - 相手が圏外からかけてきたとき
 - 電話回線の雑音などで、データを正常に受信できなかったとき

利用申し込みにあたって

ナンバー・ディスプレイを利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約が必要です（有料）。



- ・本機でナンバー・ディスプレイを契約すると、次のサービスが利用できなくなります。
 - 転送でんわ（ボイスワープを除く）
 - ダイヤルQ2（情報提供側）
 - テレドーム（情報提供側）
 - ノーリング通信サービス（センター回線）
- ・ブランチ接続では使えません。

<お問い合わせ先>

NTT東日本・NTT西日本
ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター



フリーダイヤル：0120 - 848521
受付時間：9：00～17：00（月曜～土曜）

ダイヤルインサービスを同時に利用するとき

必ずモデムダイヤルインサービスを契約してください。通常のダイヤルインサービスを契約している場合は、モデムダイヤルインサービスに変更する必要があります。ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンターに連絡してください。

ISDN回線を利用しているとき

ターミナルアダプタの機種によっては、ナンバー・ディスプレイを利用できないことがあります。ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプタをご使用ください。

表示の見かた

電話がかかってくると、相手の番号が次のように表示されます。

親機	子機
アイテ：0312345678	0312345678

- ・らくらく電話帳に登録されている相手のとき

親機	子機
アイテ：ニッポ'ンデ'ンキ	ニッポ'ンデ'ンキ 0312345678

親機と子機で同じ電話番号に違う名前を登録している 親機と子機、それぞれに登録した名前が表示されます。

- ・相手が番号非通知のとき
- ・相手が公衆電話のとき
- ・相手が海外など、圏外からかけてきたとき
- ・一時的な電話回線の雑音などにより正常に受信できなかったとき

自分の電話番号の通知・非通知について

ナンバー・ディスプレイを利用している相手に、自分の電話番号を通知するかどうかを、電話をかけるごとに指定できます。



- ・電話番号を通知すると、電話勧誘など思わぬ使いかたをされることがあります。

	契約の内容	
	通話ごと非通知	回線ごと非通知
相手に電話番号を通知する	普通にダイヤルする	[1][8][6]のあと相手の番号をダイヤル
相手に電話番号を通知しない	[1][8][4]のあと相手の番号をダイヤル	普通にダイヤルする

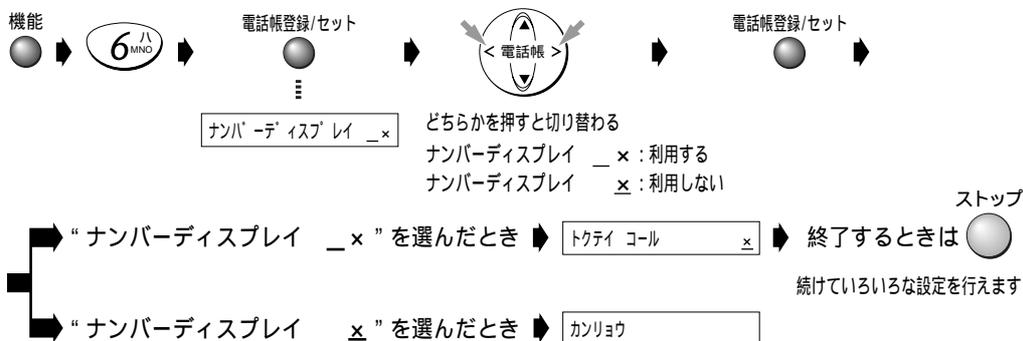
自分がどちらで契約しているかわからない

NTT東日本またはNTT西日本の窓口などにお問い合わせください。

必要な設定

ナンバー・ディスプレイの設定 (お買い上げのとき：利用する)

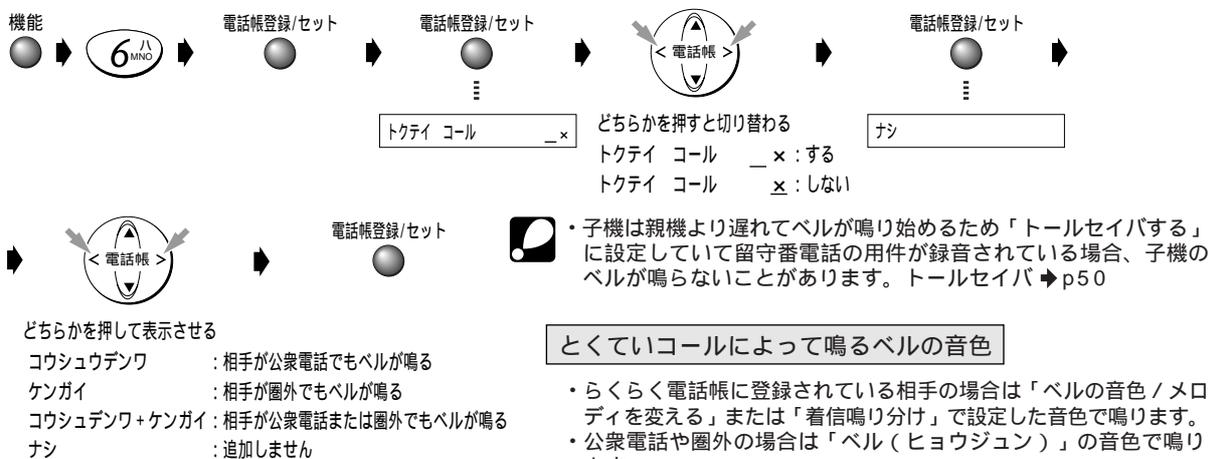
ナンバー・ディスプレイを契約している場合は「利用する」に必ず設定してください。



いろいろな設定

おやすみモード中にベルを鳴らす相手を選ぶ<とくていコール> (お買い上げのとき：「する」「追加なし」)

らくらく電話帳に登録してある人からのベルだけを鳴らしたいとき、とくていコール「する」に設定してください。とくていコールを「する」のとき、知らない人からの電話は、着信ベルを鳴らさずに留守番電話が応答します。また公衆電話や圏外からかかってきた電話もベルが鳴るように設定することができます。



らくらく電話帳に登録している相手にだけ自作メッセージで応答する

(お買い上げのとき：すべての相手に自作メッセージを流す)

留守設定中に電話がかかってきたとき、らくらく電話帳に登録してある相手にだけ自分の声で、登録していない相手には固定の応答メッセージを流すことができます。



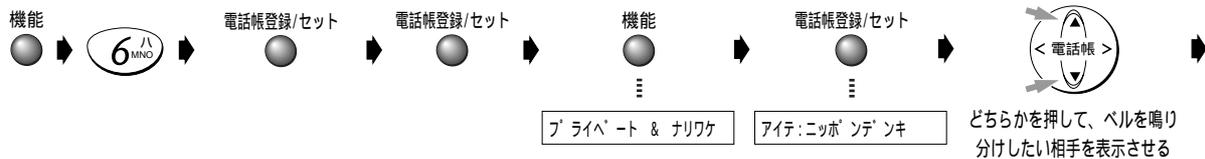
相手に流す自作応答メッセージは、留守設定のときと同じメッセージです。
 自作応答メッセージを録音していない場合は、すべて固定応答メッセージになります。

応答メッセージを録音/消去する → p45

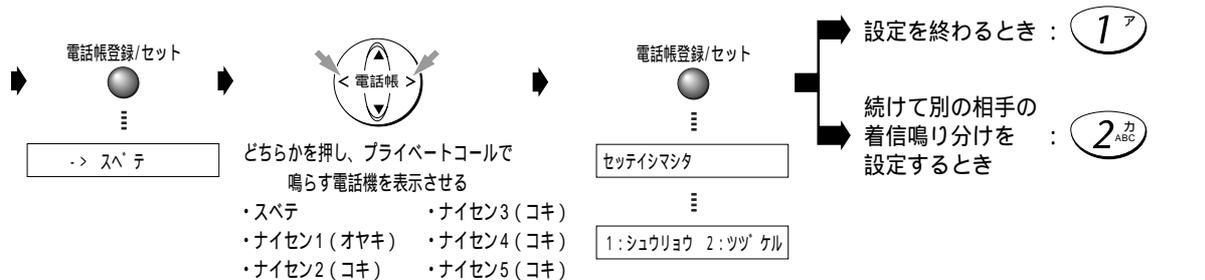
かけてくる相手によって着信ベルを変える<着信鳴り分けとプライベートコール>

(お買い上げのとき：着信鳴り分け「シテイナシ」、プライベートコール「スベテ」)

らくらく電話帳に登録してある相手からかかってきたときは、ベルの音色やメロディを変えたり(着信鳴り分け)、親機だけのベルまたは子機だけのベルを鳴らすことができます(プライベートコール)。ベルの鳴っていない親機や子機でも電話に出ることができます。



- シテイナシ : 「ベルの音色/メロディを変える」で指定したベル → p53
- ベル(ヒョウジュン) : 通常の音色
- ベル(ナリワケ) : 「ヒョウジュン」とは違う音色
- メロディ(A) : アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク
- メロディ(B) : 春
- メロディ(C) : トルコ行進曲
- オリジナルメロディ : オリジナル着信メロディで入力した曲 → p54
- エランメロディ : KDDIの「えらんでメロディ」で取り込んだ曲 → p63



らくらく電話帳に登録されている番号に[*][#][ー](ポーズ)が含まれていたり、市外局番が登録されていないと、ナンバー・ディスプレイの機能が正常に働きません。らくらく電話帳に登録するときにはご注意ください。

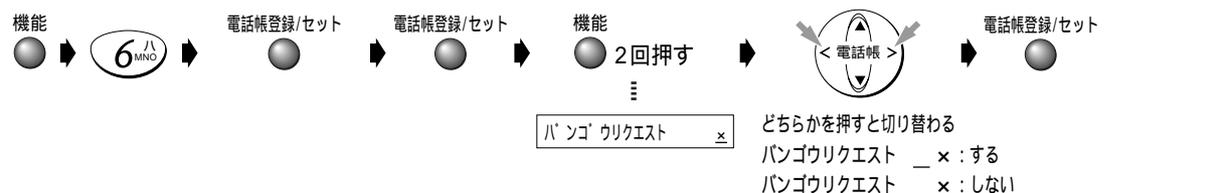
“デンワバンゴウミトウロク”と表示されたらくらく電話帳に何も登録されていません。

電話番号を通知してこない相手にメッセージを流す<番号リクエスト>

(お買い上げのとき：しない)

非通知の相手からかかってきたとき、ベルを鳴らさずメッセージを流してから自動的に電話を切ることができます。

・非通知の相手に流すメッセージ...「番号を通知しておかけ直してください。また、回線ごと非通知の方は番号の前に186をダイヤルしておかけ直してください」(固定)



番号リクエストを「する」に設定すると、留守設定中も、非通知の相手からの電話は留守録音やファクス受信ができません。

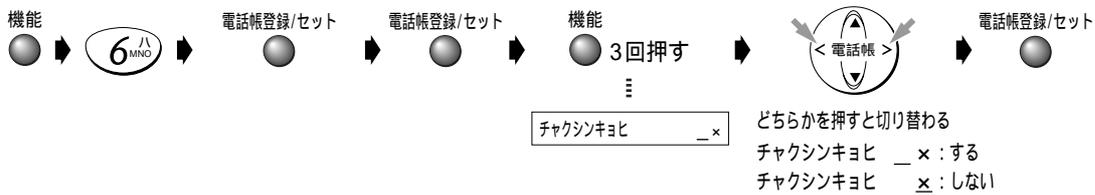
・「ヒョウジケンガイ」や「コウシュウデンワ」からの電話は、通常どおり着信します。

電話を受けたくない相手を設定する <着信拒否> (お買い上げのとき：する)

着信拒否に登録してある相手からかかってきたときに、ベルを鳴らさずにメッセージを流して電話を切ることができます。

・着信拒否の相手に流すメッセージ：「申し訳ありませんがお取り次ぎできません」(固定)

着信拒否機能を利用する / しないを設定する



・着信拒否を「する」に設定すると、留守設定中も、着信拒否に登録されている相手からの電話は用件の録音やファクス受信ができません。

着信拒否する相手を登録する

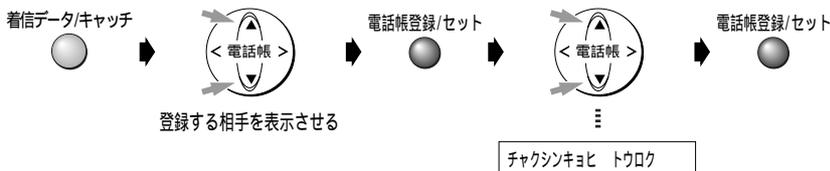
受けたくない相手の電話番号(10件まで)を、あらかじめ着信拒否に登録しておきます。着信拒否に登録する場合、すでに登録されているリストの番号の次の番号に登録されます。



相手の電話番号
ののの
市外局番から入力します

着信データの番号を着信拒否に登録したい

・子機の着信データは着信拒否に登録できません。



“キョヒリスト フル”と表示された 着信拒否に登録できるのは10件までです。リストから不要な電話番号を消去してください。

登録内容を確認する



どちらかを押して
確認する

“キョヒリスト ミトウロク”と表示された 着信拒否する相手が1件も登録されていません。

着信拒否リストから消去する

上記の操作で消去
したい相手の電話
番号を表示させる

保留/クリア



着信データの活用

電話がかかってきた日時と相手の情報が、親機と子機それぞれに着信データとして自動的に記憶されます。着信データは親機に20件、子機に10件まで記憶され、これらの件数を超えると古いものから順に消去されます。

 電話やファクスを使用しているときは、着信データを見ることはできません。

着信データをプリントしたい

ナンバー・ディスプレイの着信データをプリントする ▶ p58

過去にかかってきた相手を確認する <着信データの表示>

親機で



“チャクシンデータ アリマセン”と表示された

着信データが記憶されていません。

ナンバー・ディスプレイサービスに加入していない場合、着信データは残りません。▶ p65

ディスプレイには、最新の着信データから順に表示されます

らくらく電話帳に登録している相手 らくらく電話帳に登録していない相手

相手の名前が表示されます

01) ニッポ ンデ`ンキ

[] [] を押して
画面を切り替える

01) 10/ 1 21:44

着信した順番 着信した日時
(新しい順)

02) 0337685904

02) 10/ 1 20:00

相手の電話番号が表示されます

01) 0312345678

[] [] を押して
画面を切り替える

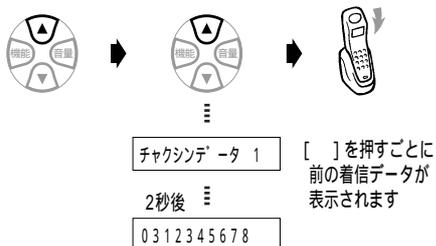
01) 10/ 1 21:44

着信した順番 着信した日時
(新しい順)

02) 0337685904

02) 10/ 1 20:00

子機で

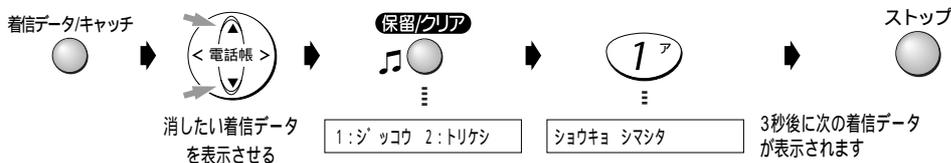


 子機にかかってきた場合は、相手の電話番号などがディスプレイに表示されたときに着信データとして記憶されます。電波の届かないところに置くと記憶されません。

「ピーピーピー」と音がした 操作を始めてから20秒間何もしないと
「ピーピーピー」という音のあと、待機状態に戻ります。

着信データを消す

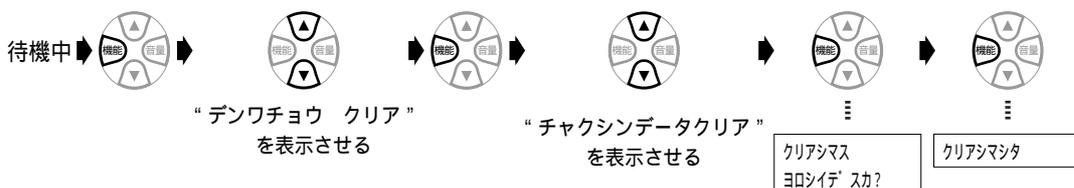
親機で



途中で消去をやめたいとき “1:ジッコウ 2:トリケシ”と表示されたところで[2]を押してください。

子機で

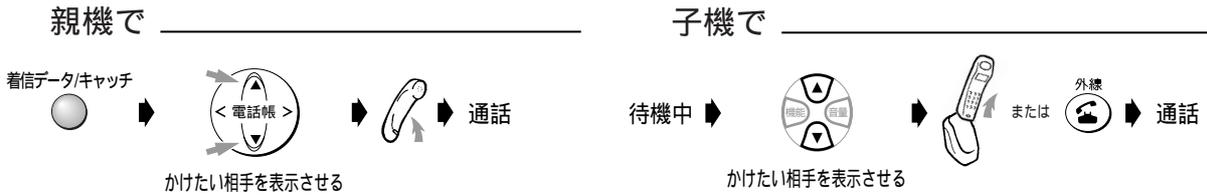
この操作で子機の着信データがすべて消去されます。1件ずつ消去することはできません。



途中で消去をやめたいとき “クリアシマス ヨロシイデスカ?”と表示されたところで[] [] を押し “チュウシマス ヨロシイデスカ?”と表示されたら [機能] ボタンを押してください。

着信データを使って電話をかける<コールバック>

着信データの電話番号へかんたんに電話をかけることができます。



“チャクシンデータ アリマセン”と表示された 着信データが記憶されていないので、コールバックできません。

ファクスを送信したい

原稿をセットしてから、送信したい相手を表示させ [スタート/コピー] ボタンを押してください。

着信データをらくらく電話帳に登録する<かんたん登録>

着信データの電話番号をらくらく電話帳に登録できます。子機の着信データは、子機の電話帳に登録できます。



“チャクシンデータ アリマセン”と表示された 着信データが記憶されていないので、登録できません。

“デンワチョウ フル”と表示された らくらく電話帳から不要な電話番号を消去してください。

親機の電話帳の登録内容を消去する ▶ p29

文字入力のしかたがわからない 文字入力一覧表 ▶ 本書の最終ページ

子機で _____



文字入力のしかたがわからない

文字入力一覧表 ▶ 本書の最終ページ

“トウロク デキマセン”と表示された らくらく電話帳から不要な電話番号を消去してください。

子機の電話帳の登録内容を消去する ▶ p30

留守中にかけてきた相手を確認する<留守録着信データ>

留守設定中に電話がかかってくると、着信データと同時に留守録着信データが記憶されます。これにより、親機や子機で用件を再生しながら相手番号または相手先を確認することができます。外線リモートで用件を聞いたときは、電話番号が音声で聞こえます。留守録着信データは、いったん回線がつながった相手であれば、応答メッセージが流れている間に相手が電話を切っても記憶されます。



・留守録着信データには次のような制限があります。

- 用件が消去されると留守録着信データも同時に消去されます。
- 留守録着信データを使って電話をかけたりファクスを送ることはできません。
- らくらく電話帳や着信拒否リストに登録することはできません。

親機で _____

留守録の用件を再生すると、ディスプレイに留守録着信データが表示されます。

らくらく電話帳に登録している相手 らくらく電話帳に登録していない相手

アイテ:ニッポ'ンデ'ンキ

相手の名前が表示されます

アイテ:0312345678

相手の電話番号が表示されます

子機で _____

ディスプレイに留守録着信データは表示されません。留守録の用件を再生すると、用件のあと時間と相手の電話番号が音声で聞こえます。

- ・相手が用件を録音していないと、用件かわりにビジートーン（話中音）が聞こえ、そのあと時間と相手の電話番号が聞こえます。
- ・相手の電話番号が通知されないときは、その理由が音声で聞こえます。

キャッチホン・ディスプレイについて

通話中にキャッチホンが入ったとき、かけてきた相手の電話番号を約30秒間表示します。表示の見かたはナンバー・ディスプレイの表示と同じです。キャッチホン・ディスプレイを利用するためには、キャッチホンとナンバー・ディスプレイを契約（有料）した上で、キャッチホン・ディスプレイの契約（有料）をしてください。

ダイヤルインサービスも同時に利用したい

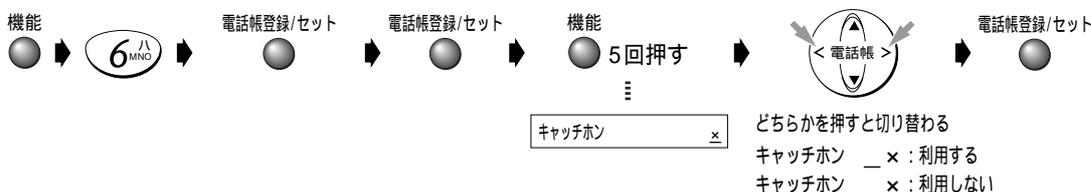
モデムダイヤルインサービスに変更してください。「ナンバー・ディスプレイ カスタマーセンター」（▶ p65）または最寄りのNTT窓口にご相談ください。

ISDN回線を利用している

キャッチホン・ディスプレイはアナログ回線用のサービスです。ISDN回線の方は、最寄りのNTT窓口にご相談ください。

キャッチホン・ディスプレイを設定する（お買い上げのとき：利用しない）

NTT東日本またはNTT西日本のキャッチホン・ディスプレイを契約したときに設定します。



キャッチホン・ディスプレイのご利用にあたって

- ・キャッチホンが着信すると、キャッチホン着信音「ブルルル・ブツツ」のあとに「ピポ」という音が聞こえ、相手の電話番号を受信する間（約1秒間）通話が途切れます。
- ・子機で通話中の場合、親機から電話番号情報を転送する間「ザツ」というノイズが聞こえます。
- ・次の場合、キャッチホンが着信しても、相手の電話番号が表示されないことがあります。
 - 通話録音中または通話再生中
 - 親機を使用中（コピー中、登録操作中）
 - 大声で通話したとき
 - 周囲の雑音が大きいとき
 - NTT東日本またはNTT西日本の交換機とお客様宅との距離が遠いとき

キャッチホン・ディスプレイの表示について

- ・着信拒否リストに登録されている電話番号の場合でも、キャッチホン着信してその番号が表示されます。
- ・番号リクエストの設定が「する」になっていても、非通知の相手もキャッチホン着信して“ヒツウチ”と表示されます。
- ・プライベートコールに指定されている番号も表示されます。
- ・キャッチホンに应答する前に相手が電話を切っても、約30秒間表示されます。
- ・キャッチホンに应答したときは、その時点で通話時間表示に戻ります。应答しなくても約30秒経過したときは通話時間表示に戻ります。

キャッチホン / ダイヤルイン

ここでは、NTT のいろいろなサービスの利用のしかたを説明しています。

キャッチホンを利用する

キャッチホンを利用すると、相手と話し中、別の方からかかってきた電話に出ることができます。

ご利用にあたって

キャッチホンを利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約（有料）が必要です。

- ・ファクスの送信中や受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、送信や受信が中断されることがあります。

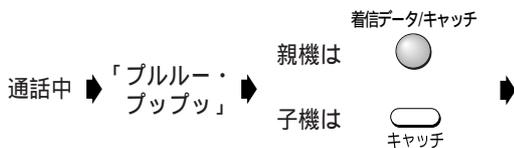
ナンバー・ディスプレイも利用している

キャッチホン・ディスプレイを契約（有料）すると、通話中にかけてきた相手の番号を表示できます。
キャッチホン・ディスプレイについて ▶ p71

キャッチホンを受ける

通話中にキャッチホンが入ると「プルルル・プップ」という音（キャッチホンの着信音）が聞こえます。

- ・キャッチホンが入っていないときに、親機の [着信データ / キャッチ] ボタンや子機の [キャッチ] ボタンを押さないでください。電話が切れてしまいます。



- あとからかけてきた相手と通話 [着信データ / キャッチ] ボタン（親機）または [キャッチ] ボタン（子機）を押すごとに通話の相手を切り替えられます

一方と通話中、もう一方の相手は 自動的に保留されます。

キャッチホンに入った相手がファクスだったとき

いったん最初の相手に切り替え、電話を切ってもらってください。その後、あとから入ったファクスに切り替え、手動受信の操作をしてください。手動で受ける ▶ p37
ただし、手動受信するタイミングによっては、ファクスを受信できないことがあります。

ダイヤルインサービスを利用する

ダイヤルインサービスを利用すると、1本の電話回線で、2つ以上の電話番号を使えます。

利用申し込みにあたって

ダイヤルインサービスを利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約（有料）が必要です。

- ・本機でダイヤルインサービスを契約すると、次のサービスが利用できなくなります。
 - キャッチホン
 - トリオホン
 - 転送でんわ
 - 電話会議
 - トーキー案内
 - ボイスワープ
- ・いままで使っていた電話番号が変わることがあります。また、一部の地域ではダイヤルインサービスが利用できないことがあります。詳しくは、NTT東日本またはNTT西日本の窓口などにお問い合わせください。
- ・ランチ（並列）接続では使えません。▶ p15
- ・電話番号が複数になっても電話回線は1本のままです。同時に電話をかけた受けたりすることはできません。
- ・停電中は、電話もファクスも使えません。
- ・ダイヤルインサービスが始まっていないときにダイヤルインの登録操作をすると電話が使えなくなることがあります。

ナンバー・ディスプレイを同時に利用するとき

モデムダイヤルインサービスを契約してください。また、ナンバー・ディスプレイの設定を「利用する」（お買い上げ時）にしてください。
通常のダイヤルインサービスは、ナンバー・ディスプレイと同時に利用できません。設定を「利用しない」に変更してください。ナンバー・ディスプレイの設定 ▶ p66

- ・ダイヤルインの登録よりもナンバー・ディスプレイのプライベートコールが優先されます。このため、電話帳に登録してある相手からかかってきたときは、ベルが鳴る電話機が変わることがあります。

ISDN回線を利用している

ターミナルアダプタの機種または設定によっては、本機のダイヤルイン登録が使えない場合があります。このときは、ダイヤルインを「利用しない」（お買い上げ時）のままにしてください。

ダイヤルインの登録 ▶ p74
INSネット64を利用するには ▶ p75

契約のしかた

契約の際、次の内容をNTT東日本またはNTT西日本に連絡してください。

- 電話番号（送出番号）は「下4桁」「下4桁」を指定しないと、現在使用している電話番号が変わることがあります。
- ダイヤルインサービスの利用開始日時を確認

窓口：116（無料）

受付時間9：00～17：00

ダイヤルインの動作

電話番号（契約者回線番号）とダイヤルイン追加番号を使い分け、電話用とファクス用の番号として利用できます。

- 電話用の番号に電話がかかってくると、ベルが鳴り、ファクス/電話自動切替が働きます。自動切替にたくないときは、電話モードに設定してください。▶ p53
- ファクス用の番号にファクスが送られてくると、ベルは鳴らず、自動でファクスを受信します。

電話用の番号にファクスが送られたとき

電話用の番号にファクスが送られてくると、ベルが鳴ります。電話に出ると「ポー、ポー、ポー…」という音が聞こえたり、または無音になっていますので、ファクスの手動受信の操作をしてください。手動で受ける▶ p37

ファクス用の番号に電話がかかってきたとき

ファクス用の番号に電話がかかってくると、ベルは鳴らず、電話に出ることもできません。

留守設定をしているとき

- 電話用の番号にかかってくると、留守電の動作をします。用件の録音もファクスの自動受信も行えます。
- ファクス用の番号にかかってきたときは、ファクスの受信だけできます。用件の録音はできません。
- 子機用の番号にかかってくる場合は、子機もベルが鳴ります。用件の録音もファクスの自動受信も行えます。

ダイヤルインの利用例

AさんとBさんの場合を例として、契約および登録例を説明します。

- Aさんの場合
 - 電話用とファクス用の番号を分けたい
 - 電話がかかってくると、親機も子機も鳴らしたい
- Bさんの場合
 - 子機を1台増設したい▶ p78
 - 親機と子機2台とで3つの電話番号を使い分けたい
 - ファクス専用の番号は必要ない

1 NTT東日本またはNTT西日本と契約する

契約内容	Aさんの場合	Bさんの場合
契約者回線番号	x x x aaaa (電話用)	x x x cccc (親機用)
ダイヤルイン追加番号	x x x bbbb (ファクス用)	1. x x x dddd (付属子機用) 2. x x x eeee (増設子機用)

2 ダイヤルインサービス開始後に、本機の登録を行う

必要な登録設定 (次ページ参照)	Aさんの場合	Bさんの場合
ダイヤルイン		
ファクスセンヨウ		x
ファクス	bbbb	登録なし
ナイセン1	aaaa	cccc
キョウツウメイドウ	*	x
ナイセン2	登録なし	dddd
ナイセン3	登録なし	eeee

*親機に電話がかかってくる場合、子機のベルも鳴らします。

3 以上で、次のように利用できるようになりました

- Aさんに電話するときは、必ず電話用の番号をダイヤルしてもらってください。ファクス用の番号ではベルが鳴らず、電話に出られません。

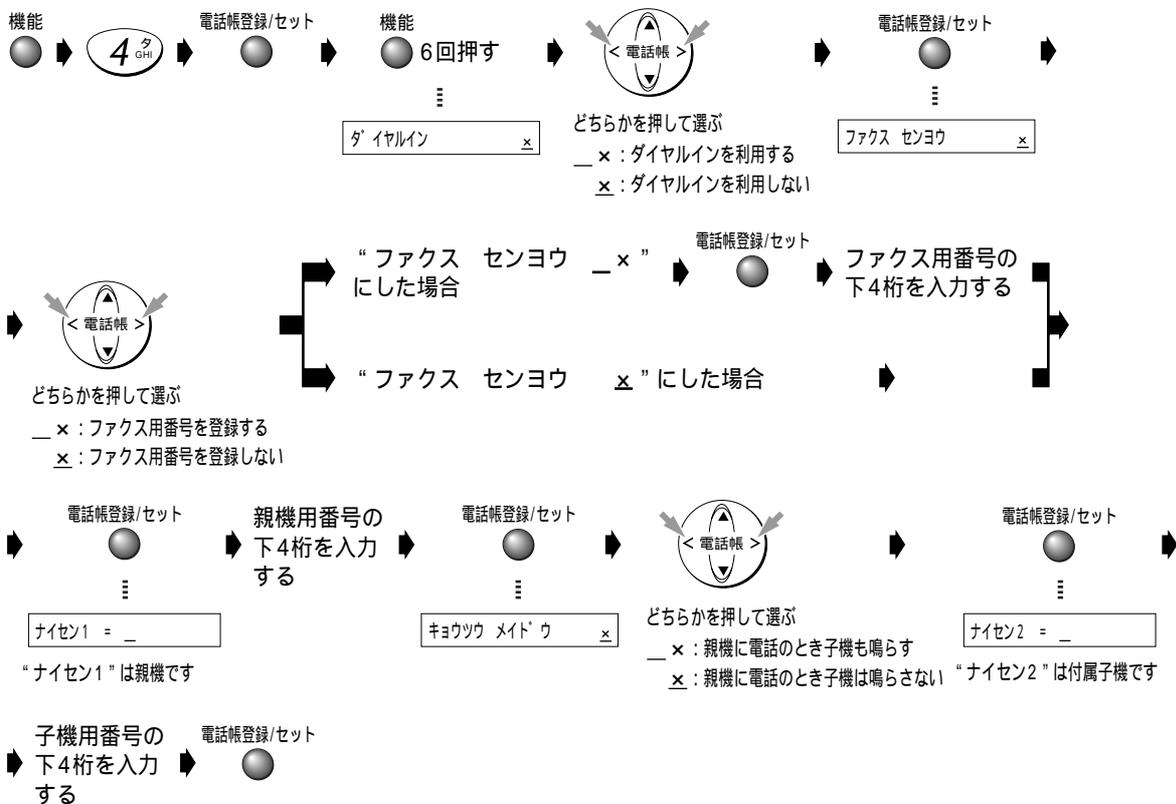
動作	ダイヤルする番号	親機の状態	子機の状態
Aさんに電話	x x x aaaa	ベルが鳴る	ベルが鳴る
Aさんにファクス	x x x bbbb	ベルが鳴らずに、自動受信	ベルが鳴らない
Bさんの親機に電話	x x x cccc	ベルが鳴る	ベルが鳴らない
Bさんの付属子機に電話	x x x dddd	ベルが鳴らない	付属子機のベルだけが鳴る
Bさんの増設子機に電話	x x x eeee	ベルが鳴らない	増設子機のベルだけが鳴る
Bさんにファクス	x x x cccc	ベルが鳴り、自動受信	ベルが鳴らない

ベルが鳴っていない親機や子機で電話に出た

ベルが鳴っているときと同じように電話に出ることができます。

ダイヤルインの登録 (お買い上げのとき：利用しない)

 ・ダイヤルインサービスが開始されたことを確認してから行ってください。サービス開始前に行くと、電話がつながらなくなることがあります。



増設子機があるとき

“ナイセン2” (付属子機) 用の番号を入力し、[電話帳登録/セット] ボタンを押すと、“ナイセン3 = _” が表示されます。

電話番号を変更したいとき

同じ手順で最初から登録し直してください。

ダイヤルインの利用を解除したいとき

上記操作でダイヤルインを「利用しない」 “ x ” を選び [電話帳登録/セット] ボタンを押します。

こんなときは

ここでは、必要に応じて見るための
いろいろな情報が記載されています。

準備

電話

ファクス/
コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

77
セレクトイ

ナンバー・
ディスプレイ

キャッチホン/
ダイヤルイン

こんなときは

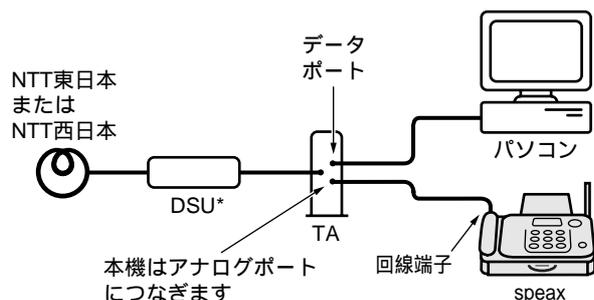
INSネット64を利用するには

INSネット64を利用すると、インターネットやパソコン通信しながら電話が使えます。

ご利用にあたって

INSネット64を利用するには、NTT東日本またはNTT西日本との契約が必要です（有料）。また、本機のほかに、次の機器が必要となります。

- ・ISDNターミナルアダプタ（TA）
- ・デジタルサービスユニット（DSU）



*: TAの機種によっては、DSUが内蔵されています。詳しくは、TAの取扱説明書をご覧ください。

ナンバー・ディスプレイを利用したい

INSナンバー・ディスプレイ対応のTAを使用してください。

ダイヤルインサービスを利用したい

TAの取扱説明書に従い、設定してください。TAの機種または設定によって、本機のダイヤルイン機能が使えないことがあります。この場合は「ダイヤルインを利用しない」に設定してください。ダイヤルインの登録 ▶ p74

相手の番号の前に「0077」などの番号を付けるとき

TAの設定（ダイヤル桁間タイマなど）によっては、かけられないことがあります。

電話帳登録で「ポーズ」を入力する際のご注意

TAの設定（ダイヤル桁間タイマなど）によっては、電話をかけられないことがあります。

必要な設定

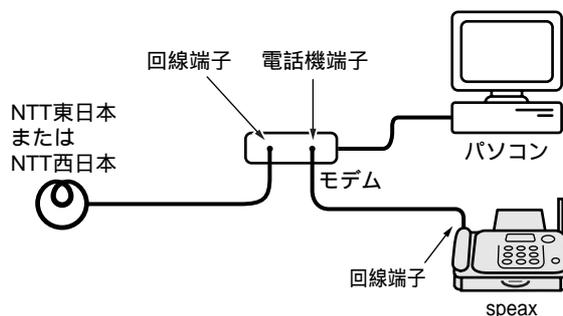
回線種別はTAの取扱説明書をご覧の上、設定してください。回線種別の手動設定 ▶ p22

パソコンやモデムにつなぐには

INSネット64を利用しないでインターネットやパソコン通信する場合、モデム内蔵パソコンやモデムに本機をつなぎます。

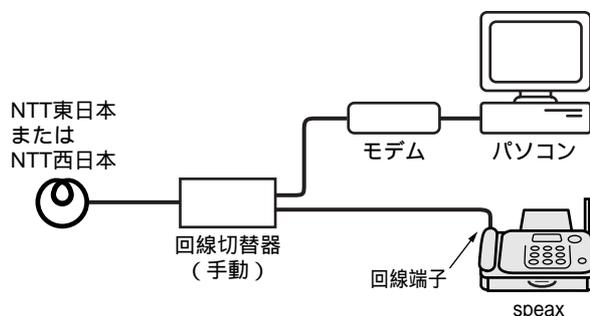
- ・モデムやモデム内蔵パソコンで電話を受けるようにするときは、本機の「ファクス/電話自動切替」が動く前に着信するようにしてください。詳しくは、モデムやパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ・モデムやモデム内蔵パソコンで通信中は、本機を操作しないでください。
- ・本機で通話中やファクス中には、モデムやモデム内蔵パソコンの通信操作はしないでください。本機での通話や通信が切れます。
- ・モデムやモデム内蔵のパソコンと接続した場合、回線種別は手動で設定してください。

回線種別の手動設定 ▶ p22



回線切替器を使いたい

下図のようにつなぎます。



“カバー/キロクシ カクニン”と表示されたとき

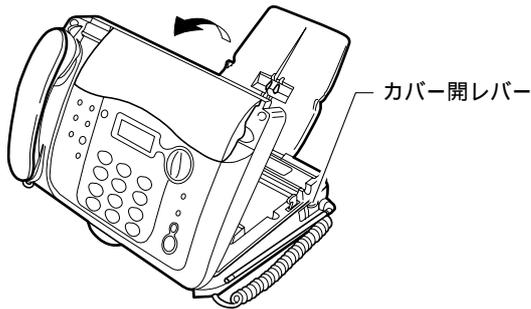
“カバー/キロクシ カクニン”が表示される場合は、記録紙がつまっていたか、記録紙がないか、またはカバーが開いていることが考えられます。カバーを開け、記録紙がつまっているかどうかを確認してください。

1 カバーを開ける

カバー開レバーを押して開けます



・受話器を付けている場合は、手で支えた状態でカバーを開けてください。そのまま勢いよくカバーを開けると、受話器が落ちる場合があります。



2 記録紙がつまっているか、確認する

- ・つまっていた.....本ページ下
- ・つまっていなかった.....本ページ右側

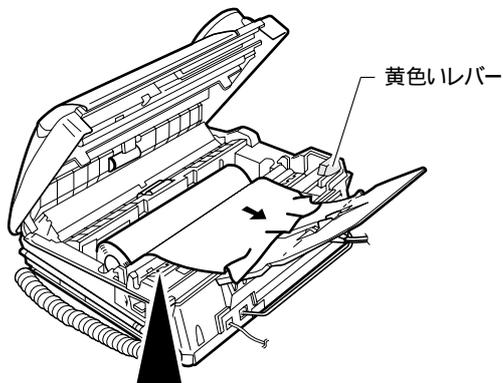
記録紙がつまっていた場合

1 記録紙を引き出す

記録紙のしわになった部分から、10cmくらい長く引き出してください



・黄色いレバーが図の位置にないときは、手で押して図の位置に戻してください。レバーが正しい位置にない状態でカバーを閉めると、記録紙づまりの原因になります。



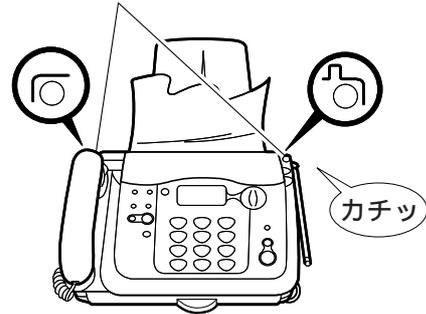
△注意

手を触れないようにご注意ください。けがを
する場合があります。
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合が
あります。手を触れないようにご注意ください。や
けどをする場合があります。



2 記録紙をはさむようにしてカバーを閉める

ここを押します



3 ① または ② を 押し、記録紙のサイズ を選ぶ

キロクシハ? 1: B4 2: A4



キロクシサイズ* B4 ニシマシタ

B4を選択したときの表示

4 約5秒後、自動で記録紙がカットされる

記録紙がつまっていなかった場合

カバーが開いていたか、または記録紙がありません。

- ・カバーが開いていた.....きちんと閉めてください
- ・記録紙がない.....記録紙を交換する → 本ページ下

記録紙を交換する

記録紙がなくなると“カバー/キロクシ カクニン”が表示されます。



- ・推奨の記録紙 (→ p14) を使用するか、または巻き芯内径が1インチ (25.4mm) のものを使用してください。
- ・記録紙の購入については、オプション品・消耗品のご案内 (→ p86) を参照してください。

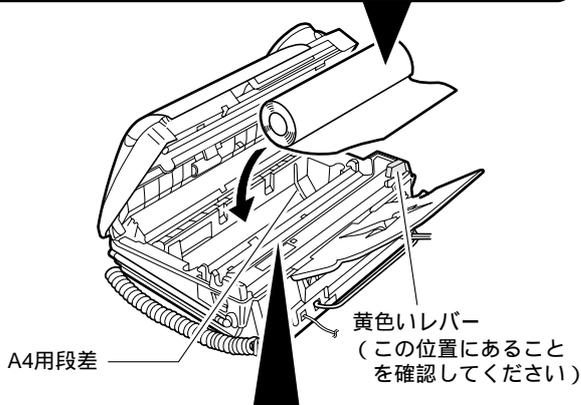
1 カバーを開ける

カバー開レバーを押して開けます

2 古い記録紙の芯を取り出す

3 新しい記録紙を入れる

A4サイズの原稿のときは、段差の中に入れます。



△注意

手を触れないようにご注意ください。けがをすることがあります。サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。



4 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、記録紙をカバーではさむようにして、カバーを閉める



5 ①^ア または ②^カ を押し、記録紙のサイズを選ぶ

キロクシハ? 1: B4 2: A4

キロクシサイズ B4 ニシマシタ

B4を選択したときの表示

6 約5秒後、自動で記録紙がカットされる

セットした記録紙サイズと設定値について

セットした記録紙サイズと設定値によって、受信した原稿は次のようにプリントされます。

記録紙サイズ	設定値	受信した原稿	
		A4	B4
A4	A4	A4幅	A4に縮小
	B4	A4幅*	A4幅原寸*
B4	A4	A4幅	A4に縮小
	B4	A4幅	B4幅

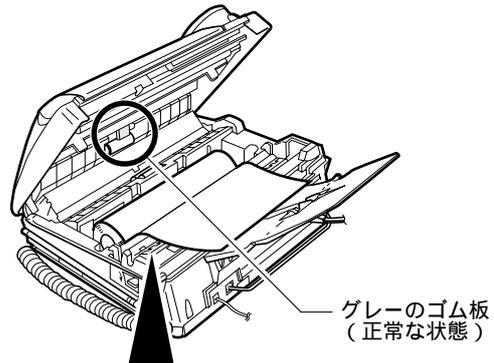
*はみ出した部分はプリントされません

“ゲンコウ カクニン”と表示されたとき

コピーやファクス送信中に原稿がつまっています。

● 原稿セットガイドを合わせていない場合、原稿が小さい場合にも“ゲンコウ カクニン”が表示されることがあります。原稿セットのしかた ▶ p34

- 1 カバーを開ける
カバー開レバーを押して開けます
- 2 原稿を取り除く
- 3 内部のグレーのゴム板の状態を確認する

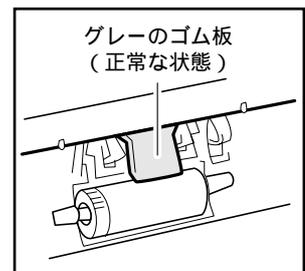
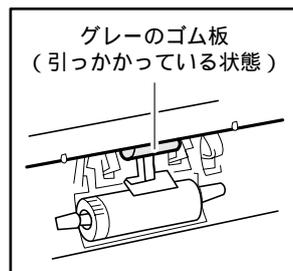


△注意

手を触れないようにご注意ください。けがをすることがあります。サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをすることがあります。



グレーのゴム板が引っかかっていたら、ゴム板に指を引っかけて戻してください。



4 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉める

5 ①^ア または ②^カ を押し、記録紙のサイズを選ぶ

キロクシハ? 1: B4 2: A4

キロクシサイズ B4 ニシマシタ

B4を選択したときの表示

6 約5秒後、自動で記録紙がカットされる

“ゲンコウ カクニン”と“ローラヲ セイソウシテクダサイ”が交互に表示された

ローラを清掃してください。ローラの清掃 ▶ p79

子機について

電池を交換する

⚠ 警告

電池パックのビニールカバー（チューブ）ははがさないでください。
電池パックは、水や火の中に入れて、加熱や分解をしたりしないでください。
電池パックのコードはショートさせないように注意してください。
指定以外の電池パックを使用しないでください。
電池パックから液漏れや異臭がするときは、ただちに火気より遠ざけてください。
万一、電池パックが液漏れして、液が目に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水でよく目を洗い、ただちに医師の治療を受けてください。目に傷害を与える恐れがあります。また、漏れた液が皮膚や衣服についたときは、きれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれたりする原因になります。
電池パックを使用中や充電中、または保管中に異臭を発したり、発熱したり、変色・変形その他、今までと異なることに気がついたときは、子機から電池パックを取り外し、使用を中止してください。

- 電池パックにはニカド電池を使用しています。
ニカド電池は貴重な資源です。交換した電池パックはもちろん、本機を廃棄する際には電池パックを取り出し、お買い上げいただいた販売店、またはお近くの「ニカド電池リサイクル協力店」へお持ちください。



Ni-Cd

電池仕様：SP-N1，2.4V，600mAh，NEC

型名	標準価格
SP-N1 ニカド電池	1,600円

価格には消費税は含まれておりません。

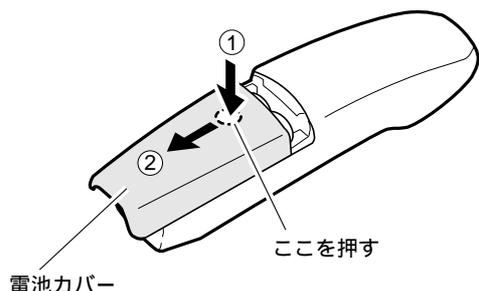
- 電池パックの寿命は通常の使用で約2年です。
- 電池パックの購入については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 電池パックを交換しても、電話帳に登録した電話番号は消去されません。



- 電池パックを入れていない状態で、子機を充電器に置かないでください。
- 電池パックは必ず本機専用のもの（SP-N1）を使ってください。
- 電池パック接続用コードを、強くひっぱらないでください。故障の原因になります。

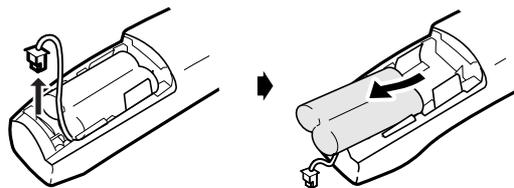
1 電池カバーを外す

電池カバーを下に押しながら手前に引くと外れます



2 古い電池パックを取り出す

コネクタを真上方向に抜きます
そのあと、電池パックを横にずらして外します



3 新しい電池パックを取り付ける

電池パックの取り付け → p20

4 充電器に置いて充電する

新しい電池パックは充電されていません。9時間以上、充電してください。

子機を増設するとき

増設する子機は別途ご購入ください。
子機を増設すると、親機から子機を指定して呼び出したり、子機から子機へ外線を転送したりすることができます。ただし子機同士の通話はできません。

増設できる子機について

必ず下記の型名をご指定ください。指定外の子機はご使用になれません。



- speax-ZK8を増設した場合、次の制限事項があります。
 - [グループ/ドアホン/内線] ボタンがありますが、「ドアホン」機能は使えません。
 - [ワイワイトーク] ボタンは、[オンフック] ボタンとして使います。「ワイワイトーク」機能は使えません。

型名	標準価格
speax-ZK8（漢字表示）	23,000円
speax-ZK9（カナ表示）	17,000円

価格には消費税は含まれておりません。

増設できる子機の台数

speax37CLは最大3台まで子機を増設できます。
付属の子機と合わせて、合計4台となります。

お買い求めいただく場所

本機をお買い上げいただいた販売店で、お買い求めください。

子機を使える状態にするには

増設子機を使うためには、子機への識別番号（IDコード）の登録が必要です。登録には、増設子機と親機が必要です。くわしくは販売店にお問い合わせください。

お手入れのしかた

●ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となります。

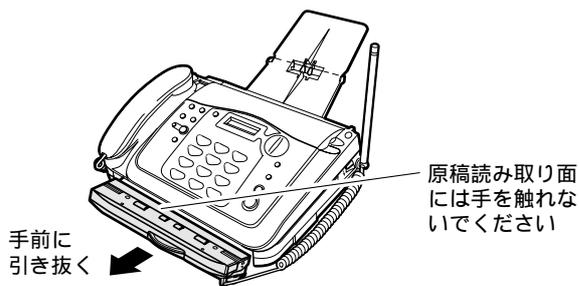
親機・子機の外装の清掃

装置表面の汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した布を固く絞って拭き取り、最後に乾いた柔らかい布で拭いてください。
水拭きをするときは、布を固く絞ってから拭いてください。

ハンドスキャナの清掃

原稿を読み取る部分のガラス面が汚れると、コピーや相手の記録画に汚れが出てしまいます。原稿読み取り面は、月に1回くらいの周期で清掃し、いつもきれいにしておいてください。

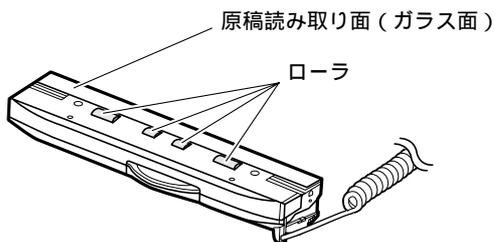
1 ハンドスキャナを外す



2 ガラス面を柔らかい布で拭く

3 ローラを拭く

水に浸した布を固く絞って、拭いてください



4 ハンドスキャナを戻す

原稿読み取り面を上に向けて、本体に押し込みます

ローラの清掃

ローラが汚れると、原稿づまりや記録異常の原因となります。ハンドスキャナの清掃といっしょにローラも清掃してください。

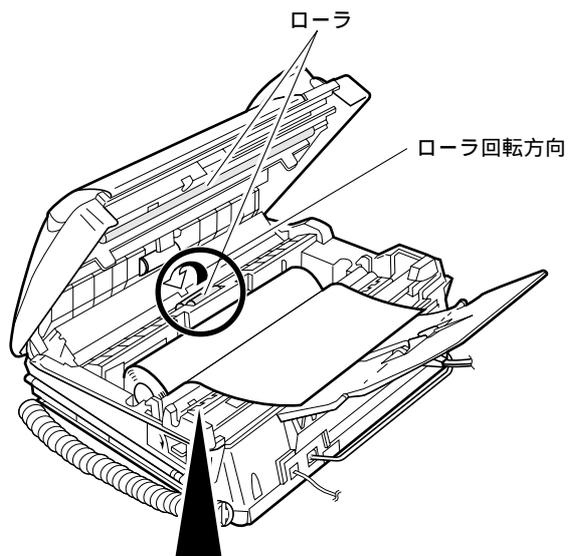
1 電源プラグを抜く

2 カバーを開ける

カバー開レバーを押して開けます

3 ローラを拭く

水に浸した布を固く絞り、ローラを手で回しながらローラの表面全体を拭きます



△注意

手を触れないようにご注意ください。けがをする場合があります。
サーマルヘッド周辺は高温になっている場合があります。手を触れないようにご注意ください。やけどをする場合があります。



4 電源プラグを差し込む

5 記録紙の先端を10cmくらい引き出し、はさむようにしてカバーを閉める

6 ①^ア または ②^カ を押し、記録紙のサイズを選ぶ

キロクシハ? 1: B4 2: A4



キロクシサイズ' B4 ニシマシタ

B4を選択したときの表示

7 約5秒後、自動で記録紙がカットされる

準備

電話

ファックス/コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

77セレクトイ

ナンバー・ディスプレイ

キャッチホン/ダイヤルイン

こんなときは

“ ツウシン イジョウ ” が表示されたとき

ファクス送信中や受信中に異常があると、ディスプレイに“ ツウシン イジョウ ”と表示されたり、不達レポートがプリントされます。おもな“ ツウシン イジョウ ”の対処方法は、次のとおりです。

- ・原稿が正しくセットされていないため、送信できませんでした。
原稿を正しくセットし、もう一度送り直してください。……………▶ p34
- ・記録紙がなくなりました。記録紙を入れてください。……………▶ p76
- ・記録紙がつまりました。取り除いてください。……………▶ p76
- ・原稿がつまりました。セットし直してください。……………▶ p77
- ・カバーが開いています。カバーを閉めてください。

なお、上記以外にも、電話回線や相手先での異常が考えられます。再度送受信してみてください。

停電したとき

停電したときや親機の電源プラグをコンセントから抜いたときは、親機・子機ともに使用できません。停電したとき、消えてしまう情報と消えない情報があります。

消えてしまう情報	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなに送信時のメモリに記憶されている文書 ……………▶ p36 ・ハンドスキャナ送信時のメモリに記憶されている文書 ……………▶ p41 ・リダイヤルに記憶されている電話番号 ……………▶ p24 ・時計のデータ（停電が36時間以上続いたとき）……………▶ p18、p51 ・ナンバー・ディスプレイ利用時の着信データ ……………▶ p69
消えない情報	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリ代行受信文書 ……………▶ p38 ・メモリ受信文書（おやすみモード設定時に受信した文書）……………▶ p48 ・留守番電話に録音した応答メッセージ ……………▶ p45 ・留守番電話に録音された用件 ……………▶ p44 ・通話録音した内容 ……………▶ p32 ・登録した電話番号や各種の設定値 ・通信管理レポート ……………▶ p59

停電が復旧したとき

- ・停電が復旧すると、本機は自動的に使用できる状態に戻ります。
 - ハンドスキャナ送信中に停電したときは、メモリクリアレポートが自動的に出力されます。
 - みんなに送信中に停電したときは、みんなに送信レポートが自動的に出力されます。
- ・停電が36時間以上続いたときは、時計が初期化され、2000年1月1日0時0分になります。この場合は、時刻を合わせてください。ただし、77セレクトィを利用している場合は、復旧の約1～60分後に本機が自動でオンライン通信を行い、時刻を自動的に合わせます。時計を合わせる▶ p51

メモリクリアレポートのプリント例

メモリクリア レポ ート						
ニッポ ン デ ン キ						
イカノ ナイヨウガ、テイデ ンニヨリ クリア サレマシタ。						
ハント スキャナ ソウシン ブ ンショ						
ウケツケ	ニチジ	ツウシン	ジ カン	ア イ テ サ キ	モード	マ イ ス ウ
10 . 1	14 : 35		0 ' 00 "	0120200940	ECM	1
						ツウシン ケツカ テイデ ン

困ったときは (Q&A)

	こんなときは	内 容	参照 ページ
待 機 中	ディスプレイに何も表示されない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？	p16
	“カバー/キロクシ カクニン”と表示が出た	・カバーが開いています。 ・記録紙がつまったか、なくなっています。	—
電 話 （ 親 機 / 子 機 ）	受話器から何も聞こえない	・電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？ ・電話回線が接続されていますか？ ・受話器のコードは接続されていますか？ ・子機を使用中ではありませんか？	p16 p21 p16 p23
	電話を受けられるが、かけることができない	・回線種別の設定が合っていますか？ ・ターミナルアダプタを使用していませんか？	p22 p75
	電話をかけることはできるが、受けることができない	・ナンバー・ディスプレイの契約をしている場合は、必ず「利用する」に設定してください。 ・ターミナルアダプタを使用していて、ターミナルアダプタ側でダイヤルインの設定をしている場合は、本機側のダイヤルインの設定を「利用しない」にしてください。	p66 p74
	ベルが鳴らない	・ベルの音量調整が「切」になっていませんか？ ・おやすみモードになっていませんか？ ・着信ベルに、休符のみのオリジナル着信メロディを設定していませんか？	p33 p48 p53 p54
	[おやすみ] ボタンが点滅する	・電話がかかってくると[おやすみ] ボタンは点滅します。故障ではありません。	p11
	ベルの音が小さい(大きい)	・ベルの音量を調整してください。(子機は調整できません)	p33
	ベルが鳴り、電話をとったが何も聞こえない	・相手がファクスかもしれません。[スタート/コピー] ボタン(子機では[グループ/内線] ボタンを押したあと[6]) を押してみてください。	p37
	相手の声が聞き取りにくい	・音量調整をしてください。	p33
	トーン(プッシュ) 信号の送出のしかたは？	・p33 をご覧ください。	—
	着信ベル/呼出ベルの意味がわからない	・p37、52 をご覧ください。	—
	公衆電話で電話をかけた相手から、応答もしないのに通話料金がかかると言われた また、呼出音が少しおかしいと言われた	・p37、52 をご覧ください。	—
	電話をかけたとき、相手に自分の電話番号が表示されるのか？	・相手が NTT 東日本または NTT 西日本のナンバー・ディスプレイを契約している場合、自分の電話番号を通知したときに表示されます。 ・ファクス送信のときは、お客様が自分の電話番号を登録していたら、その番号が相手機に表示されます。	p65 p49
	海外に電話をかけるとき、ダイヤルボタンを押してダイヤルしたときはつながるが、電話帳ではつながらない	・p28 をご覧ください。	—
	親機から子機を呼び出せない 親機に“デンパ ショウチュウ”と表示が出た 親機に“コキ オウトウ アリマセン”と表示が出た	・子機を親機に近づけてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 ・近くで他のコードレス電話機を使用していませんか？ ・子機は充電されていますか？	p19
電 話 （ 子 機 ）	電話がかけれない(「ツー」という音が聞こえない)	・親機の電源プラグは電源コンセントに差し込んでありますか？ ・子機は充電されていますか？ ・電話回線が接続されていますか？ ・親機から離れすぎています。親機に近づいてください。 ・親機が通話中、またはファクスの送信/受信、コピーをしていませんか？	p16 p21 p21 p19 p23
	ベル(呼出音)が鳴らない	・ベルの音量調整が「OFF」になっていませんか？ ・親機に近づいてみてください。 ・親機のアンテナの向きを変えてみてください。 ・子機は充電されていますか？ ・おやすみモードになっていませんか？ ・着信ベルに、休符のみのオリジナル着信メロディを設定していませんか？	p33 p19 p21 p48 p53 p54

	こんなときは	内 容	参照 ページ
電 話 (子 機)	相手の声が聞き取りにくい	<ul style="list-style-type: none"> 音量調整をしてください。 いつも聞き取りにくいときは、受話音量を全体的に大きく設定してください。 	p33 p57
	相手からこちらの声が聞き取りにくいと言われる	<ul style="list-style-type: none"> 送話音量を全体的に大きく設定してください。 	p57
	通話中に声がとぎれたり雑音が入る	<ul style="list-style-type: none"> 親機に近づいてみてください。 親機のアンテナの向きを変えてみてください。 テレビやラジオなどの電気機器から離れてみてください。 蛍光灯が近くにあったら離してみてください。 子機の近くに携帯電話などの充電器があったら離してみてください。 	p19
	通話中に「ピッピッピッピッピッピッ」という音が鳴り出した	<ul style="list-style-type: none"> 電池の充電残量が少なくなっています。充電をしてください。 	p21
	通話中にすぐに電池がなくなる	<ul style="list-style-type: none"> 電池パックを交換してください。 	p78
	充電器に置いたとき、[外線]ボタンと[グループ/内線]ボタンが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプタのプラグを電源コンセントに差し込んでありますか？ 充電器に正しく置いてください。 	p20 p21
	他のファクシミリの子機を speax37 の子機として使えるのか？	<ul style="list-style-type: none"> 使えません。子機を増設する場合は指定の増設コードレス電話機セットをお買い求めください。 	p78
	増設子機が使えない	<ul style="list-style-type: none"> 増設子機に対する識別番号（IDコード）の登録が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 	p78
フ ァ ク ス (コ ピ ー)	コピーが白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> コピーする面を裏に向けて原稿をセットしましたか？ 記録紙の向き（表裏）は正しくセットされていますか？ 	p34 p17
	コピー中に「ピー」という音が鳴り続けた	<ul style="list-style-type: none"> [ストップ]ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 原稿がつかまっています。 記録紙がつかまったか、なくなっています。 	p77 p76
	コピーがかすれた コピーがうすい	<ul style="list-style-type: none"> 原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度コピーを取ってください。 	p56
	コピーが鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> 原稿読み取り部を清掃してください。 当社推奨の記録紙を使用してください。 	p79 p86
	コピー画の左端が欠ける	<ul style="list-style-type: none"> A4の原稿のとき、原稿セットガイドをB4の位置のままで、原稿をガイドの右側に合わせてコピーをすると左側約2～3cmが欠けます。原稿セットガイドは必ず合わせてください。 	p34
フ ァ ク ス (送 信)	原稿をセットしたのに“ゲンコウ ガアリマセン”の表示が出た 原稿が送り込まれていない	<ul style="list-style-type: none"> 原稿が自動的に引き込まれるまで軽く差し込んでください。 原稿が厚すぎます。（ハンドスキャナを使って送信してください） 原稿が薄すぎます。（ハンドスキャナを使って送信してください） 原稿が小さすぎます。（ハンドスキャナを使って送信してください） 装置カバーの内側にあるグレーのゴム板が原稿セット台に引っかかっているか確認してください。引っかかっていたら戻してください。 ローラを清掃してください。 	p34 p41 p41 p41 p77 p79
	原稿が斜めに入った	<ul style="list-style-type: none"> カバーを開けて原稿を取り除き、もう一度やり直してください。 原稿セットガイドを原稿の幅に合わせてください。 ローラを清掃してください。 	p77 p34 p79
	原稿の読み取り中に「ピー」という音が出て止まってしまう、“ゲンコウ カクニン”と“ローラヲ セイソウシテクダサイ”という表示が交互に出た	<ul style="list-style-type: none"> カバーを開けて原稿を取り除き、もう一度やり直してください。 ローラを清掃してください。 	p77 p79
	原稿が送られず、“アイテサキ ムアウトウ”と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> 相手先の電話番号を確認してください。 相手先が電話に出ません。しばらくしてから、もう一度かけ直してください。 相手先のファクスが受信できない状態になっています。相手先に確認して、もう一度送り直してください。 	—
	原稿が送られず、“アイテサキ ハナシチュウ”と表示が出た	<ul style="list-style-type: none"> 相手先が話中です。しばらくしてから、かけ直してください。 回線が混み合っています。しばらくしてから、かけ直してください。 	—
	何回送信しても“サイハッコ マチ”になる	<ul style="list-style-type: none"> 相手が話中です。 電話がかけられるかを確認してください。 手動で送信してみてください。（手動とは、電話をかけて話をして、そのあとに双方がファクスを送る/受ける操作をする方法です） 回線種別の設定が合っていますか？ 	p35 p35 p22
	送信中に「ピーピーピー」という音が鳴り出した	<ul style="list-style-type: none"> 相手のファクスに記録紙切れなどが起きたため、送信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送り直してください。 	—

	こんなときは	内容	参照ページ
ファクス（送信）	送信に時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> 画質モードの設定が「コマカイ」、「シャシン」のときは、「フツウ」や「チイサイ」のときに比べ、送信に時間がかかります。 原稿に黒い部分が多いときや原稿の裏に印刷があるときは、送信に時間がかかります。 回線の状態が悪い場合は、送信に時間がかかることがあります。 	p35
	海外への送信ができない	<ul style="list-style-type: none"> 海外へ送信するときは、国内と違い接続に時間がかかります。手動で送信するのが確実です。（手動とは、受信信号「ピーヒョロヒョロ」と聞こえてから送る方法です） 電話帳を使う場合、例えば 001 の後にポーズを入れて交換機の待ち時間を作ってください。 海外通信の設定をすると、エコーキャンセルや、ファクス信号を長く送出するため、海外との通信がしやすくなります。 	p56 p28 p56
	送ったファクスが縮小された	<ul style="list-style-type: none"> 相手機（受信側）が A4 サイズの記録紙を使用している場合、B4 サイズの原稿を送ると自動的に A4 に縮小して送信されます。 A4 の原稿のとき、原稿セットガイドを B4 の位置のまま、原稿をガイドの左側に合わせて送信すると縮小して送信されます。 	p34
	送受信でサイズが違う	<ul style="list-style-type: none"> ファクスの場合は、送受信で若干の差が出ます。原稿 / 記録紙の送り誤差（原稿読み取りおよび受信画の伸び縮み）があります。 1 つ上の項目も参照してください。 	—
	送信した原稿が相手先で白紙になる	<ul style="list-style-type: none"> 原稿を表裏逆にセットしませんでしたか？送る面を「裏向き」にセットし、もう一度送り直してください。 相手先の記録紙の向き（表裏）が正しくないかもしれません。相手先に確認してもう一度送り直してください。 	p34
	相手先で受信した記録がかすれた 相手先で受信した記録がうすい	<ul style="list-style-type: none"> 原稿読み取り濃度を濃くして、もう一度送り直してください。 	p56
	相手先で受信した記録の状態が鮮明でない	<ul style="list-style-type: none"> 本機でコピーを取ってください。コピーが鮮明でないときは、原稿読み取り面を清掃してください。コピーが鮮明なときは回線または相手側に原因があると思われます。もう一度送り直してください。 通信中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送り直してください。 画質モードを変えて送ってみてください。 	p39 p79 p35
	相手先で受信した記録に黒いすじが入る	<ul style="list-style-type: none"> 本機でコピーを取ってください。コピーにも黒いすじが入るときは、原稿読み取り面を清掃してください。コピーが正常なときは、相手側に原因があると思われます。もう一度送り直してください。 	p39 p79
	原稿をセットすると“ゲンコウヲトツテクダサイ”と表示が出る	<ul style="list-style-type: none"> ハンドスキャナが外れていませんか？ハンドスキャナを確実に取り付けてください。 	p40
	ファクス（受信）	“シバラク オマチクダサイ”と表示が出たままになった	<ul style="list-style-type: none"> 電源プラグを入れたまま、しばらく使用を控えてください。
“カバー / キロクシ カクニン”と表示が出た		<ul style="list-style-type: none"> カバーが開いています。 記録紙がつまったか、なくなっています。 	—
ベルが鳴り続けて、自動的に受信できない		<ul style="list-style-type: none"> 受信したファクスをプリント中は受信できません。 コピー中や登録中のときは、[ストップ] ボタンを押して、コピーや登録をやめてください。 相手先がファクス信号を出さないタイプのときは自動受信できません。 着信ベル回数が 10 回以上に設定されている場合、相手が自動送信のファクスのときは受信できません。 電話モードに設定しているときは自動受信できません。 留守番電話などで、録音された件によってメモリがいっぱいのときは、ベルが鳴り続けて受信できません。 	p52 p53 p45
受信中に「ピーピーピー」という音が鳴り出した		<ul style="list-style-type: none"> 相手のファクスに原稿つまりなどが起きたため、受信が中断されました。相手先に確認して、もう一度送り直してもらってください。 	—
受信中に「ピー」という音が鳴り続けた		<ul style="list-style-type: none"> [ストップ] ボタンを押すと、「ピー」という音が止まります。 記録紙がつまったか、なくなっています。 	p76
受信した記録紙が白紙になる		<ul style="list-style-type: none"> 記録紙の向き（表裏）が正しくセットされていますか？ 相手先が原稿を表裏逆にセットしたかもしれません。相手先に確認してください。 	p17
受信した画像が鮮明でない		<ul style="list-style-type: none"> 通話中にキャッチホンが入ると画像が乱れることがあります。もう一度送り直してもらってください。 本機でコピーを取ってください。コピーが鮮明なときは、回線または送信側の異常です。相手先に連絡して、もう一度送り直してもらってください。 	p72 p39

準備

電話

ファクス / コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

77 セレクティ

ナンバーディスプレイ

キャッチホン / ダイヤルイン

こんなときは

	こんなときは	内 容	参照 ページ
フ ァ ク ス （ 受 信 ）	受信した記録紙に黒いすじが入る	<ul style="list-style-type: none"> 本機でコピーを取ってください。コピーに黒いすじが入らないときは、回線または相手側に原因があると思われます。相手先に連絡してもう一度送り直してもらってください。 コピーに黒いすじが入るときは、NEC 保守サービス受付拠点にご連絡ください。 	p39 p87
	記録紙がつまる	<ul style="list-style-type: none"> 当社推奨の記録紙を使用してください。 	p86
	ファクスの送信はできるが、受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> おやすみモードになっていて、メモリに受信していませんか？ 同じ回線にモデムが接続されていませんか？モデムの電源を OFF にしてテストしてください。 メモリがいっぱいときは受信できません。 	p48 p75 p45
	相手先からファクスを送ったと言われたが、受信していない	<ul style="list-style-type: none"> おやすみモードでメモリに受信していませんか？ 	p48
	海外からの受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> 国によってはかなり回線状態が悪い場合があり、受信できないことがあります。 ファクス信号を出さない装置からの場合、留守設定にしてください。無音検出機能で受信できます。 コールバックサービスをご利用のときは、送受信の手順などが違う場合があります。サービス提供会社などにお問い合わせください。 	—
	海外からファクスを受けるときは、常に「海外通信する」に設定しておく方がよいのか？	<ul style="list-style-type: none"> 海外通信の設定は、ファクスを送るときの機能です。ファクスを受けるときは関係ありません。 	—
	ファクスかんたん受信ができない	<ul style="list-style-type: none"> 「ファクスかんたん受信をする」に設定されていますか？ 受話器から「ファクシミリを受信します。受話器を置いてお待ちください」というメッセージを聞いてから、受話器を戻してください。メッセージが流れる前に受話器を戻すと回線が切断されます。 周囲に騒音などはありませんか？ 相手がファクス信号を出さない機種の場合は、ファクスかんたん受信はできません。[スタート/コピー]ボタンを押してください。 受信したファクスをプリント中は受信できません。 	p51
	A4 の原稿を受信しているが、縮小されてしまう	<ul style="list-style-type: none"> 相手先（送信側）で原稿の大きさにきちんと原稿セットガイドを合わせて送ったか確認してみてください。 	—
	記録紙がなくなったときはどうなるのか？	<ul style="list-style-type: none"> 次の受信からメモリ代行受信します。 	p38
	受信でもコピーでも左端が欠ける	<ul style="list-style-type: none"> 記録紙は正しく A4 サイズの位置に合わせてください。 A4 記録紙を使用していて、記録紙サイズを B4 に設定していませんか？ A4 の原稿のとき、原稿セットガイドを B4 の位置のまま、原稿をガイドの右側に合わせて送信/コピーをすると左側約 2 ~ 3cm が欠けます。原稿セットガイドは必ず合わせてください。 	p17 p17 p34
ファクス専用モードにならない	<ul style="list-style-type: none"> 電話モードに設定されているとファクス専用モードの設定は無効になります。電話モードの設定を解除してください。（着信ベル回数の設定を 1 ~ 19 回にしてください） 	p53	
ファクス情報サービスの取り出しかたは？	<ul style="list-style-type: none"> p38 をご覧ください。 	—	
子機で出たときのファクスの受信方法は？	<ul style="list-style-type: none"> p38 をご覧ください。 	—	
留 守 番 電 話	留守設定ができない	<ul style="list-style-type: none"> 用件がいっぱいです。不要な用件を消去してください。 	p45
	「メモリ残量が少なくなっています。不要な用件を消去してください」と聞こえた	<ul style="list-style-type: none"> 用件がすぐいっぱいになります。不要な用件を消去してください。 	p45
	留守設定しているのに留守番電話が応答しない	<ul style="list-style-type: none"> 「電話モード」でお使いの場合、「トールセイバしない」に設定すると、留守番電話が応答しません。「電話モード」を解除するか「トールセイバする」に設定してください。 	p50 p53
	留守設定にしているが、ベル回数を常に一定にしたい	<ul style="list-style-type: none"> 「トールセイバしない」に設定すると、設定した回数だけ着信ベルが鳴ります。 	p50 p52
	留守番電話の内容が聞こえなくなりました（用件件数は表示されている）	<ul style="list-style-type: none"> モニタスピーカ音量が「切」になっています。 	p33

	こんなときは	内 容	参照 ページ
留守 番 電 話	留守設定時に自動送信で送られたファクスを受信できない	・着信ベル回数を 10 回以下に設定してください。	p52
	留守設定にしているとファクスがメモリに入ってしまう	・記録紙がなくなっていないですか？ ・おやすみモードになっていませんか？	p76 p48
	外出先から操作(リモート操作)できない	・留守設定にしてありますか？ ・パスワードは登録しましたか？ ・プッシュ信号の出せる電話機で操作していますか？ ・「リモート操作する」に設定してありますか？	p44 p46 p46 p46
	用件転送は 6 秒以上用件が録音されないと転送されないのか？	・転送されません。内容のない用件が転送されるのを防止しています。	p47
	おやすみモードがタイマ切替で解除されても、留守設定の状態となる	・おやすみモードの間に用件を録音したときは、このことをお知らせするために [留守] ボタンを点滅させています。 ・留守設定にしてからおやすみモードにしていますか？	— p48
	おやすみモードのタイマ切替を使用したときにいったメモリの内容と用件はいつプリントまたは再生されるのか？	・メモリされた受信文書は、おやすみモードを解除したときにプリントされます。録音された用件は、[再生] ボタンを押したとき、または留守設定を解除したときに再生されます。	p48 p44
ハン ド ス キ ャ ナ	“ハンズキャナ カクニン”と表示が出た	・ハンズキャナを取り外し、もう一度セットしてください。	p40
	ハンズキャナでコピーできない	・普通に原稿をセットしてコピーできますか？ ・凹凸のある原稿を読み取っていませんか？	p39 p40
	読み取り中に「ピッピッピ」という音がした	・読み取りが速すぎます。ゆっくり動かしてください。	p41
	記録位置がズレる	・原稿を基準線と読み取りマークに合わせてください。	p40
	ハンズキャナで読み取ると、拡大または縮小コピーになる	・拡大/縮小の設定を確認してください。	p42
い ろ い ろ な サ ー ビ ス	ポケベル呼び出しができない	・用件転送がセットされていますか？	p48
	キャッチホンの操作は？ キャッチホンサービスを受けた場合のファクスの使用上の問題点は？	・p72 をご覧ください。	—
	停電時にダイヤルイン機能は使用できるか？	・使えません。	p72
	ダイヤルインサービスを利用しているが、用件転送はできるか？	・用件転送はできます。	—
	NTT 東日本または NTT 西日本のボイスワープ(転送サービス)に加入したが、電話への転送ができるか？	・無鳴動着信に設定していると転送できません。着信ベル回数は、ボイスワープ(転送)するまでに鳴らすベル回数より多い回数に設定してください。つまり、本機が自動的に回線を接続する前にボイスワープ(転送)するようにしなければなりません。 ・ボイスワープに加入すると、相手が電話の場合もファクスの場合も転送されるので、ファクスの自動受信はできません。	p52
	ナンバー・ディスプレイに加入し、使用しているが、子機にかかってきた電話が子機の着信データとして記憶されない	・子機が親機の電波の届かない場所に置かれていませんか？子機を親機に近づけてみてください。	p19
接 続 方 法	ホームテレホンまたはビジネスホンにファクスを接続できるか？	・接続できません。	—
	パソコンと接続しているが、ファクスの受信ができない	・p75 をご覧ください。	—
	パソコンと接続しているが、時々ファクスが動作し、パソコン通信ができない	・パソコン、モデムの雑音電波で、ファクスが誤動作しています。装置を離して置いてみてください。 ・パソコン通信の信号の影響でファクスが誤動作しています。切替器により装置を分離してください。	p75
そ の 他	“ゲンコウ カクニン”と表示されるが、原稿が取れない	・カバーを開け、原稿をゆっくりと引き抜いてください。	p77
	発信元登録で電話番号を入れたが、登録されない	・数字は文字入力一覧表に従って入力してください。ダイヤルボタンの数字ではありません。	本書の 最終ページ
	スピークスのどのボタンを押しても何も反応しない	・親機での場合は、電源プラグを電源コンセントからいったん抜いて、再度差し込んでください。 ・子機の場合は、電池パックをいったん取り出し、再度取り付けてください。	p16 p78
	操作を間違えた	・p22 をご覧ください。	—

準
備電
話フ
ァ
ク
ス
ノ
コ
ピ
ーハ
ン
ド
ス
キ
ャ
ナ留
守
電便
利
に
使
う7
7
セ
レ
ク
テ
ィナ
ン
バ
ー
・
デ
ィ
ス
プ
レ
ィキ
ャ
ッ
チ
ホ
ン
ノ
ダ
ィ
ヤ
ル
ィ
ンこ
ん
な
と
き
は

ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

ご注意

掲載されているお問い合わせ先、修理受付窓口などは変更されている場合があります。

最新の情報は、本マニュアルが掲載されているページの【必ずお読みください】「お問い合わせ・アフターサービス(PDF)」を参照してください。

準備

電話

ファクス/
コピー

ハンドスキャナ

留守電

便利に使う

77
セレクトイ

ナンバー・
ディスプレイ

キャッチホン/
ダイヤルイン

こんなときは

仕様

ファクシミリ

原稿サイズ	最大：257(幅)×1000(長さ)mm 最小：128(幅)×128(長さ)mm
記録紙サイズ	感熱記録紙 ・257mm×30mmまたは210mm×30mm ・ロール紙(外径62mm以下、巻き芯内径1インチ)
記憶容量*1	A4(700文字程度)の原稿で約20枚(最大10文書)
有効読取幅	B4のとき：250mm A4のとき：204mm
有効記録幅	B4のとき：250mm A4のとき：203mm
走査方法	CCDによる原稿移動型平面走査、または、 ハンドスキャナ移動による平面走査
走査線密度	主走査 8ドット/mm 副走査 細かい：15.4 line/mm 小さい：7.7 line/mm 普通：3.85 line/mm
通信モード	G3/ECM
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/ 2400 bps
電送時間*2	G3：約15秒 ECM：約6秒
記録方式	・感熱記録方式
適用回線	・一般電話回線 ・ダイヤルイン回線 ・NCC回線
自動受信	有(ファクス/電話自動切替機能内蔵)
電源	AC 100V 50/60Hz
消費電力	待機時：約1.0W 送信時：約14W(標準的原稿) 受信時：約18W(標準的原稿) コピー時：約23W(標準的原稿) 最大時：約130W
直流抵抗	95(20mA)
外形寸法	約330(横幅)×265(奥行き)×123(高さ)mm (突起部を除く)
質量	約3.7kg(記録紙を除く)
使用環境	温度：5～35 湿度：35～85%
推奨環境	温度：15～30 湿度：35～70%



- ・本機の外觀・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本機を設置する場所が、NTT東日本またはNTT西日本の支店・営業所(交換機)から離れていると、使用できないことがあります。NEC保守サービス受付拠点にご相談ください。▶ p87

コードレス電話

使用可能距離	見通し距離：約100m
使用周波数帯	250MHz / 380MHz帯
送信出力	10mW(FM)
子機	
電源	DC 2.4V(専用ニカド電池使用)
電池充電時間	約9時間
電池持続時間	連続待受時：約200時間*3 連続通話時：約7時間
外形寸法	約48(横幅)×44(奥行き)×180(高さ)mm (突起部を除く)
質量	約190g(電池パックを含む)

子機充電器

外形寸法	約68(横幅)×100(奥行き)×83(高さ)mm
質量	約110g(子機充電器用ACアダプタを除く)
消費電力	約1.0W(充電時)
電源	AC 100V 50/60Hz (子機充電器用ACアダプタを使用)
・充電端子のない無接点充電方式です。	

留守番電話

録音方式	DSP方式
最大録音時間	1件につき3分
合計録音時間	約15分(標準音声)
最大録音件数	30件
応答メッセージ	自作：2 固定：1

- *1：記憶容量は、留守電の応答メッセージや用件、通話録音、メモリ代行受信などを含むすべての記憶容量となります。
- *2：電送時間は、A4判700字程度の原稿を標準的画質(8×3.85line/mm)で高速モード(14400bps)で送ったときの速さです。これは、画像情報の電送時間のみを示しており、通信の制御時間は含まれません。実際の通信時間は、原稿の内容、相手機種、回線の状態により変化します。
- *3：待受時とは、充電が完了したあと子機を充電器から外し、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信ベルが鳴ったりした場合には、待受時の電池持続時間が短くなります。

操作早わかりガイド



↑ : 受話器を取る

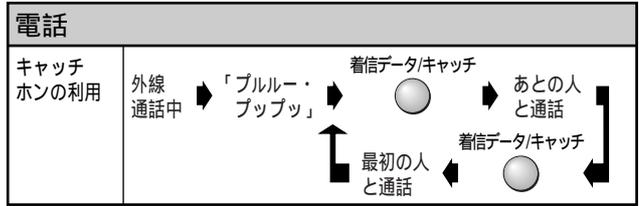


↓ : 受話器を戻す



● : ボタンを押す

電話	
電話をかける	 オンフック
リダイヤルする	
電話を受ける	
保留する	
通話に戻る	
子機で話す	
転送	子機へ 子機が出ないときは [内線] ボタンを押します。
子機	
内線通話	内線
子機	
電話帳でかける	
通話録音	留守 録音内容を聞く 外線と通話中に [再生] ボタンを押すと、録音内容や留守電の用件を相手と一緒に聞けます。
音量調整	ベル音量
	受話音量
	用件再生音量 モニタスピーカ音量も同じ音量に調整されます。
トーン信号を送る	電話をかける 以後のダイヤルはトーン(プッシュ)信号で送出される



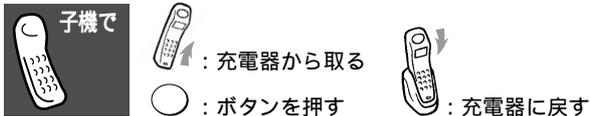
ファクス/コピー	
画質モード	画質
自動送信	
電話帳で送信	
手動送信	オンフック
みんなに送信	 最大10件までくり返し
手動受信	 通話中 → 相手を送信操作 → スタート
コピー	 (ときは部数を指定)

HANDSCANNER	
準備	HANDSCANNERを外し、画質選択
コピー	準備(上記から)
ファクス送信	準備(上記から) ① → HANDSCANNERを戻す

留守電	
留守のセット/解除	
用件の再生	
用件の消去	消去したい用件を再生中
おやすみモードのセット/解除	

聞き終えた用件を一度に消去したいときは「メッセージは以上です」のあと [消去] ボタンを押します。

内線番号 ・ 付属の子機...内線2 ・ 増設子機...1台目:内線3、2台目:内線4、3台目:内線5 ・ すべての子機を一斉に呼ぶとき...[]

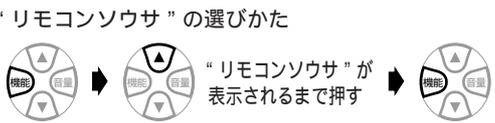


電話	
電話をかける	または 外線 → 相手先番号 → 通話 → または 外線
リダイヤルする	機能 → 音量 → 外線
電話を受ける	着信音 → または 外線 → 通話 → または 外線
保留する	通話中 → 削除 → 保留 → 外線 → または 通話
通話に戻る	保留中 → 削除 → または 通話
親機で話す	保留中 → 親機で通話
転送	外線と通話中 → グループ内線 → 1ア → 親機と通話 → 親機が出ないときは [グループ/内線] ボタンを押します。
親機	子機からの呼出 → 子機と通話 → 外線と通話
他の子機へ	外線と通話中 → グループ内線 → 内線番号* → 転送を伝える → 子機が出ないときは [グループ/内線] ボタンを押します。
子機	子機からの呼出 → または グループ内線 → 相手の声を聞く → 外線と通話 → 子機同士では通話できません。
内線通話	外線 → グループ内線 → 1ア → 親機と通話 → または グループ内線 → 子機からの呼出 → 子機と通話 → 親機
電話帳でかける	外線 → 機能 → 相手先を選ぶ → 外線 → 通話
グループで探してかける	外線 → 機能 → 音量 → グループ内線 → グループを選ぶ → 相手先を選ぶ → 外線 → 通話
素早く探してかける	外線 → 機能 → 相手の頭文字のダイヤルボタン → 相手先を選ぶ → 外線 → 通話

電話	
通話録音	外線と通話中 → “リモコンソサ” を選ぶ (下記) → 5ナ → 録音 → # → グループ内線
録音内容を聞く	待機中 → “リモコンソサ” を選ぶ (下記) → 2カ → 再生 → グループ内線 外線と通話中に上記の操作を行うと、録音内容や留守電の用件を相手にも聞かせることができます。このとき、再生を止めるには [#] を押します。
音量調整	受話音量 → または 外線 → 機能 → 音量 → または 外線 → 「標準」 ↔ 「大」 ベルの鳴/切 → 待機中 → # 2秒以上押す → 「ON」 (鳴る) ↔ 「OFF」 (鳴らない)
トーン信号を送る	電話をかける → トーン (プッシュ) 信号で送出される → * 以後のダイヤルは
キャッチホンの利用	外線と通話中 → 「ブルー・プップ」 → キャッチ → あとの人と通話 → 最初の人と通話 → キャッチ

ファクス	
手動受信	「ポー・ポー」 → 「ファクシミリを受信します...」 → グループ内線 → 6ハ → 通話中 → 相手が送信操作 → グループ内線 → 6ハ

留守電	
セット	待機中 → “リモコンソサ” を選ぶ (下記) → 7マ → グループ内線
解除	待機中 → “リモコンソサ” を選ぶ (下記) → 9ラ → グループ内線
用件の再生	待機中 → “リモコンソサ” を選ぶ (下記) → 2カ → 再生 → グループ内線
再生中の用件を消去	用件を再生中 → 8ヤ
聞き終えた用件を一度に消去	用件を再生 → 「用件は以上です」 → 「ビッピッピッ...」 → 8ヤ



外出先からの操作 (外線リモート)	
本機に電話をかける	# パスワード # 操作コード (下記) → プッシュ信号
巻き戻し	# 1 #
用件再生	# 2 #
早送り	# 3 #
用件転送設定	# 6 1 #
留守設定	# 7 #
留守設定解除	# 9 #
用件消去	# 8 #
用件転送解除	# 6 2 #

内線番号 ・ 付属の子機...内線2 ・ 増設子機...1台目：内線3、2台目：内線4、3台目：内線5 ・ 親機と他の子機を一斉に呼ぶとき... []

機能設定 / 登録早見表

手順 メインメニュー選択 機能メニュー選択 設定 / 登録

機能 ダイヤルボタンまたは電話帳登録/セット 機能 操作

[機能] ボタンまたは [] [] で

メインメニュー	機能メニュー	設定 / 登録内容 (<input type="checkbox"/> はお買い上げ時の状態です)	参照ページ
① リストプリント	デンワリストプリント	親機の電話帳リストをプリントする	p58
	チャクシンデータプリント	親機に記憶された着信データをプリントする	p58
	オリジナルメロディリスト	オリジナル着信メロディをプリントする	p59
	システムリストプリント	各種設定内容をプリントする	p59
	ツウシンカンリレポート	通信管理レポートをプリントする	p59
② ジュシンセッテイ	ムメイドウチャクシン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p52
	オンセイメッセージ	(流す) <input type="checkbox"/> (流さない)	p54
	チャクシンベル	1 ~ 19回、* * (無限回) <input type="checkbox"/> 6回	p52
	ヨビダシベル	1 ~ 19回、 <input type="checkbox"/> 10回	p52
	ファクスセンヨウ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p53
	ベルオン・メロディ	ベル (ヒョウジュン)、ベル (ナリワケ)、メロディ (A ~ C)、オリジナルメロディ、エランデメロディ	p53
③ セッテイモード	ヨミトリノウド、...、 <input type="checkbox"/> ..、..、	p56
	ハッシンモトキロク	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> (しない)	p50
	カイガイツウシン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p56
	カンタンジュシン	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> (しない)	p51
	ホリュウメロディ	ホリュウメロディ1、ホリュウメロディ2	p52
	カイセンシュベツ	PB、 <input type="checkbox"/> DP	p22
	コキジュウ	<input type="checkbox"/> ヒョウジュン、オオキイ	p57
	コキソウウ	<input type="checkbox"/> ヒョウジュン、オオキイ	p57
	フタツレポート	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> (しない)	p56
④ トウロクモード	オリジナルメロディ	オリジナル着信メロディを登録する	p54
	デンワバンゴウトウロク	自分の電話番号 (最大20桁) を登録する	p49
	ハッシンモトウロク	自分の名前 (最大40文字) を登録する	p50
	オヤスミモードタイマキリカエ	おやすみモードの開始 / 終了時刻を設定する	p51
	リモートソウサ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)、リモートパスワード (4桁) の登録	p46
	テンソウサキトウロク	(する) <input type="checkbox"/> (しない)、用件転送先電話番号 (最大40桁) の登録、転送回数の設定 (1 ~ 10回)	p47
	ダイヤルイン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)、FAX専用 ((する) <input type="checkbox"/> (しない))、ファクスと電話の番号 (4桁) の登録、共通鳴動 ((する) <input type="checkbox"/> (しない))	p74
	ジコクセット	年月日と時刻の登録	p51
⑤ ルスデンキノウ	デンワチョウテンソウ	親機の電話帳を子機に転送する (一斉転送、個別転送)	p31
	ゼンヨウケンショウキョ	全ての用件を消去する	p45
	オウトウメッセージジコクオン	応答メッセージの録音 (応答メッセージ1・応答メッセージ2)	p45
	オウトウメッセージジショウキョ	応答メッセージの消去 (応答メッセージ1・応答メッセージ2)	p45
	トールセイバ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p50
⑥ ナンバーディスプレイセット	ナンバーディスプレイ	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> (しない)	p66
	以下はナンバーディスプレイを「する」に設定した場合のみ		
	トクテイコール	<input type="checkbox"/> (する)、 <input type="checkbox"/> (しない) (公衆電話、圏外、公衆電話 + 圏外、 <input type="checkbox"/> なし)	p66
	プライベート&ナリワケ	着信鳴り分け指定 (<input type="checkbox"/> シテイナシ、ベル (ヒョウジュン)、ベル (ナリワケ)、メロディ (A ~ C)、オリジナルメロディ、エランデメロディ)、プライベートコール指定 (<input type="checkbox"/> 全て、 <input type="checkbox"/> 内線番号)	p67
	バンゴウリクエスト	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p67
	チャクシンキョヒ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p68
	オウトウメッセージ	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p66
	キャッチホン	(する) <input type="checkbox"/> (しない)	p71
	キョヒリストヘンシュウ	着信拒否リストの登録 / 確認 / 削除	p68
⑦ ファクスジョウハウサービス		ファクス情報サービスの利用 (ボーリング受信)	p38
⑧ ハンドスキャナを外したとき	ヨミトリキロクハバ	<input type="checkbox"/> B4 <input type="checkbox"/> B4、 <input type="checkbox"/> B4 <input type="checkbox"/> A4、 <input type="checkbox"/> A4 <input type="checkbox"/> A4、 <input type="checkbox"/> A4 <input type="checkbox"/> B4、 <input type="checkbox"/> B5 <input type="checkbox"/> B5、 <input type="checkbox"/> B5 <input type="checkbox"/> A4、 <input type="checkbox"/> B5 <input type="checkbox"/> B4	p42
	メロディハンドスキャナ	(流す)、 <input type="checkbox"/> (流さない)	p42

索引

ア 行

アース接続	2、16
アース端子	10、16
ISDN ターミナルアダプタ (TA) との接続 < INS ネット 64 >	75
INS ネット 64	75
ID コード (識別番号)	78
安全に正しくご使用いただくために	1
アンテナの調整	21
インフォメーションサービス	86
NEC 保守サービス受付拠点	87
えらんでメロディ < 77 セレクティ >	63
応答メッセージ	
録音 / 消去	45、46
選択設定	66
オートリダイヤル	35
お手入れのしかた	79
親機・子機の外装の清掃	79
ハンスキャナの清掃	79
ローラの清掃	79
オプション品	86
おやすみモード	48
おやすみモードのタイマ切替	51
オリジナル着信メロディ	54
音声メッセージ	54
オンフックダイヤル	23
オンライン通信 < 77 セレクティ >	64
音量調整	33

カ 行

海外にファクスを送る	56
外出先から用件を聞く	47
外出先から「留守」をセットする	46
外出先から留守番電話を操作する	46
回線種別の自動設定	49
回線種別の手動設定	22
回線端子	10、21
外線リモート	46
外装の清掃	79
ガイダンス方式	38
画質モード	35
かんたん時刻セット	18
かんたん登録 < ナンバー・ディスプレイ >	70
キータッチトーン	57
機能設定 / 登録早見表	91
キャッチホン	72
キャッチホン・ディスプレイ	71
Q&A	81
共通鳴動 < ダイヤルイン >	74
記録紙	
“カバー / キロクシ カクニン” と表示されたとき	76
記録紙について	14
記録紙のセット	17
記録紙の保管について	14
記録紙を交換する	76
記録紙スタッカ	10
記録紙排出口	10
グループ	29
原稿	
色がついた原稿や文字がうすい原稿	56
画質モードの設定	35
“ゲンコウ カクニン” と表示されたとき	77
原稿セットのしかた	34
写真や小さい文字の原稿	35
読み取り濃度の設定	56
読み取れる原稿サイズ < ハンスキャナで >	40
読み取れる原稿のサイズと厚さ < 親機で >	34
読み取れる範囲 < 親機で >	34
原稿セットガイド	10
原稿挿入口	10

原稿排出口	10
原稿を拡大 / 縮小する	42
コールバック < ナンバー・ディスプレイ >	70
子機	12
キータッチトーンの設定	57
子機のベルを優先して鳴らす	57
子機優先着信	57
充電	21
充電器	12
充電器用 AC アダプタ	9、12、20
受話音量	33、57
使用上のご注意	19
増設子機	78
送話音量	57
通話範囲について	19
電池パックの交換	78
電池パックの取り付け	20
電話帳の登録	29
ベルの ON/OFF	33
国際ダイヤル通話	56、63
固定応答メッセージの種類	43
コピー	39
コピーしてはいけないもの	39
ハンスキャナでコピーする	41

サ 行

再生中のボタン操作	45
再ダイヤル (リダイヤル)	24
識別番号 (ID コード)	78
時刻セット	51
自動送信	35
充電	
子機の充電	21
充電器の組み立て	20
充電器を壁掛けにしたい	21
修理・保守などのご相談は	86
受信	
ファクスかんたん受信	51
ポーリング受信	38
メモリ代行受信	38
手動送信	35
受話音量	33
受話器	
受話器の取り付け	16
受話器用コード	10
仕様	88
消耗品	86
スピーカー	10
接続	
アース接続	2、16
ISDN ターミナルアダプタ (TA) との接続 < INS ネット 64 >	75
電源の接続	16
電話回線接続コードの接続	21
パソコンやモデムとの接続	75
設置スペース	15
設定	
応答メッセージの選択	66
おやすみモード	48
おやすみモードのタイマ切替	51
音声メッセージ	54
海外通信	56
回線種別の自動設定	49
回線種別の手動設定	22
画質モード	35
キータッチトーン	57
キャッチホン・ディスプレイ	71
原稿を拡大 / 縮小する	42
子機の受話音量	57
子機の送話音量	57
子機優先着信	57
時刻セット	51
着信拒否 < ナンバー・ディスプレイ >	68
着信鳴り分け < ナンバー・ディスプレイ >	67
着信ベル回数	52
電話モード	53

トールセイバ	50
とくていコール<ナンバー・ディスプレイ>	66
ナンバー・ディスプレイ	66
発信元記録	50
番号リクエスト<ナンバー・ディスプレイ>	67
ファクスかんたん受信	51
ファクス専用モード	53
不達レポート	56
プライベートコール<ナンバー・ディスプレイ>	67
ベルの音色/メロディ	53
保留メロディ	52
無鳴動着信	52
呼出ベル回数	52
読み取り時のメロディを流す/止める	42
読み取り濃度	56
リモート操作	46
留守設定	44
0077 市外電話自動選択	62
操作パネル	11
操作早わかりガイド	89
送信	
海外にファクスを送る	56
自動送信	35
手動送信	35
ハンズキャナでファクスを送る	41
みんなに送信	36
相談窓口	86

タ行

待機中の状態	12
ダイヤルイン	72
ダイヤル回線	22
ダストカバー	10
端子	
アース端子	10、16
回線端子	10、21
着信拒否<ナンバー・ディスプレイ>	68
設定/登録/確認/消去	68
着信データ<ナンバー・ディスプレイ>	69
コールバック	70
登録/確認	70
表示/消去	69
着信データを使って電話をかける	70
着信鳴り分け<ナンバー・ディスプレイ>	67
着信ベル	37、43、52
着信メロディ	53、54、63
直接配線	15
通信異常	36、80
通知先の登録	47
通風孔	10
通話圏外	19
通話時間表示	13
通話範囲	19
通話録音	32
停電したとき	80
電源コード	10
電源の接続	16
転送	25
電池バック	9、78
電池バックの取り付け	20
電池を交換する	78
電話回線	
電話回線接続コード	9
電話回線接続コードの接続	21
電話コンセント	15
電話帳転送	31
電話帳登録	28、29
[電話帳] ボタンの使いかた	27
電話番号の登録	49
電話モード	53

登録	
親機の電話帳	28
子機の電話帳	29
ダイヤルイン	74
着信拒否<ナンバー・ディスプレイ>	68
着信データ<ナンバー・ディスプレイ>	70
通知先	47
電話番号	49
発信元	50
リモートパスワード	46
トールセイバ	50
トーン信号(プッシュ信号)	33
とくていコール<ナンバー・ディスプレイ>	66

ナ行

内線通話	26
内線番号について	25
内線呼出音の鳴りかた	26
77 セレクティ	60
えらんでメロディ	63
オンライン通信	64
開始する	61
001 国際電話を利用する	63
0077 市外電話自動選択	62
マイラインについて	63
利用しない/再び利用する	62
ナンバー・ディスプレイ	65
キャッチホン・ディスプレイ	71
コールバック	70
自作メッセージで応答	66
着信拒否の設定/登録/確認/消去	68
着信データの表示/消去	69
着信データを電話帳に登録する	70
着信鳴り分けとプライベートコール	67
電話番号の通知・非通知について	65
とくていコール	66
番号リクエスト	67
表示の見かた	65
留守録着信データ	70

ハ行

パソコンやモデムとの接続	75
発信元記録	50
番号リクエスト<ナンバー・ディスプレイ>	67
ハンズキャナ	
清掃	79
使いかた	40
取り付け/取り外し	40
読み取れる原稿サイズ	40
ファクスかんたん受信	37、51
ファクス情報サービス	38、86
ファクス専用モード	53
ファクス/電話自動切替	37
不達レポート	36、56
プッシュ回線	22
プッシュ信号(トーン信号)	33
プライベートコール<ナンバー・ディスプレイ>	67
プラグ式	15
ブランチ接続	15
プリント	
オリジナルメロディリスト	59
システムリスト	59
着信データリスト<ナンバー・ディスプレイ>	58
通信管理レポート	59
電話番号リスト	58
不達レポート	36、56
みんなに送信レポート	36
メモリクリアレポート	80
並列接続	15

ベル	
子機のベルを優先して鳴らす	57
着信ベル	37、43、52
ベル音量	33
ベルの ON / OFF	33
ベルの音色 / メロディ	53
呼出ベル	37、52
ポーリング方式	38
ポケベルにメッセージを表示させる	47
補修用性能部品について	86
保証書について	86
保留	25
保留メロディ	52

マ行

みんなに送信	36
無鳴動着信	52
メッセージ	
応答メッセージ	43
音声メッセージ	54
固定応答メッセージ	43
自作応答メッセージ	45
メモリ	
メモリクリアレポート	80
メモリ代行受信	38
メモリ容量 (記憶容量)	88
メロディ	
えらんでメロディ < 77 セレクティ >	63
オリジナル着信メロディ	54
着信メロディ	53、54、63
入力のみかた	55
保留メロディ	52
読み取り時のメロディを流す / 止める	42
メロディ入力のみかた	55
文字入力一覧	本書の最終のページ
文字入力のみかた	本書の最終のページ
モジュラ式	15
モデムとの接続	75
モニタ	
モニタスピーカ	10
モニタスピーカ音量	33
モニタスピーカと留守電の再生音量	33

ヤ行

用件が録音されたら外出先に通知する	47
用件転送	47
用件を消す	45
読み取り	
画質モード	35
原稿の読み取り中にメモリがいっぱいになった	36
読み取り時のメロディを流す / 止める	42
読み取り濃度	56
読み取り幅マーク	40
読み取りマーク	40
読み取れない原稿	34
読み取れる原稿サイズ < ハンドスキャナで >	40
読み取れる原稿のサイズと厚さ < 親機で >	34
読み取れる範囲 < 親機で >	34

ラ行

らくらく電話帳	
登録	28、29
リダイヤル (再ダイヤル)	24
オートリダイヤル	35
リモート	
外線リモート	46
リモート操作コード	47
リモート操作の設定	46
リモートパスワードの登録	46
留守解除	44
留守セット	43、44

留守番電話	43
外出先から用件を聞く	47
外出先から「留守」をセットする	46
通話中の相手に録音内容を聞かせる	32
用件が録音されたら外出先に通知する	47
留守録着信データ < ナンバー・ディスプレイ >	70
レポート	
通信管理レポート	59
不達レポート	36、56
みんなに送信レポート	36
メモリクリアレポート	80
ローラの清掃	79
録音	
応答メッセージの録音	45、46
通話録音	32
録音された用件を聞く	44

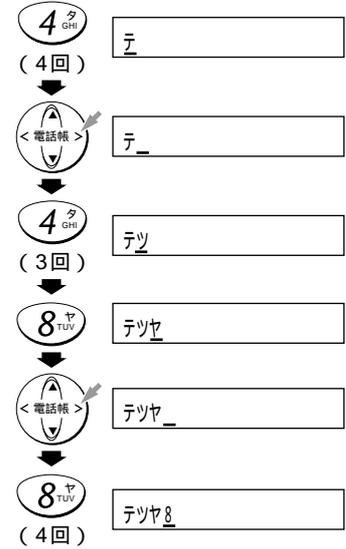
文字入力一覧表



・「カ」「キ」のように同じ列の文字を続けて入力するときは「カ」を入力したあとに [>] を押し、カーソルを1つ右に移動してから次の文字を入力してください。

親機での文字入力のしかた

入力例：
「テツヤ8」と入力するとき



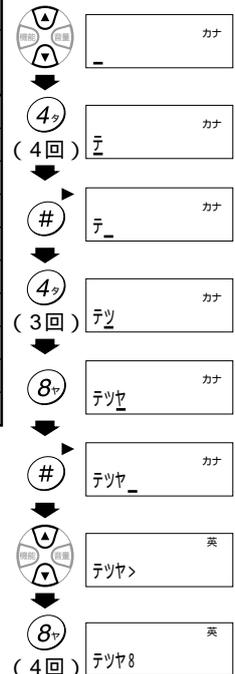
押す回数	ダイヤルボタン									
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^タ	5 ^ナ	6 ^ハ	7 ^マ	8 ^ヤ	9 ^ラ	0 ^ワ
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	8	レ	0
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	T	ロ	°
6回	1	2	3	4	5	6	7	U	9	°
7回	ア	A	D	G	J	M	P	V	W	-
8回	イ	B	E	H	K	N	Q	ヤ	X	.
9回	ウ	C	F	I	L	O	R	ユ	Y	(空白)
10回	エ			ツ			S	ヨ	Z	(
11回	オ)
12回										.
13回										'
14回										*
15回										#
16回										&



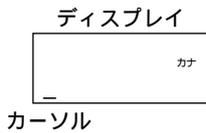
・「カ」「キ」のように同じ列の文字を続けて入力するときは「カ」を入力したあとに [#] を押し、カーソルを1つ右に移動してから次の文字を入力してください。

子機での文字入力のしかた

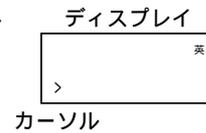
入力例：
「テツヤ8」と入力するとき



カナ入力するとき



英数字入力するとき



押す回数	ダイヤルボタン									
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^タ	5 ^ナ	6 ^ハ	7 ^マ	8 ^ヤ	9 ^ラ	0 ^ワ
1回	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	ワ
2回	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	ヲ
3回	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	ン
4回	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ヤ	レ	°
5回	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ユ	ロ	°
6回	ア			ツ				ヨ		
7回	イ									
8回	ウ									
9回	エ									
10回	オ									

押す回数	ダイヤルボタン									
	1 ^ア	2 ^カ	3 ^サ	4 ^タ	5 ^ナ	6 ^ハ	7 ^マ	8 ^ヤ	9 ^ラ	0 ^ワ
1回	1	A	D	G	J	M	P	T	W	0
2回		B	E	H	K	N	Q	U	X	-
3回		C	F	I	L	O	R	V	Y	.
4回		2	3	4	5	6	S	8	Z	(
5回							7	9)	
6回										.
7回										'
8回										*
9回										#
10回										&

カナ入力と英数字入力を切り替えるとき [] または [] を押しごとに切り替わります。

本製品には米国の輸出管理法の規制を受ける製品が含まれており、輸出する場合、輸出先によっては米国政府の許可が必要です。

This equipment contains the components regulated under "U.S.A. Export Administration Regulations". Therefore, U.S.Government approval is required when exported to stipulated areas.

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

This equipment (including the softwares) has the specifications to be used only in Japan. Also our maintenance service and technical supports are not available overseas.



このマークはNECの定める環境基準を満たした製品に表示されるものです。お買い上げいただいた本製品はこの基準に適合した環境配慮型の製品です。この基準の詳細はNECのホームページをご覧ください。
<http://www.nec.co.jp/kan/>

故障のときはp87のNEC保守サービス受付拠点にご連絡ください。

●品番	speax37 CL	年 月 日
●お買い上げ店	TEL ()	

NG-086750-0A02

ND-22509 (J)

2000年 11月 第2版

静岡日本電気株式会社

〒436-8501 静岡県掛川市下俣800番地

© NEC Corporation 2000

本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。